臺灣日日新報 夕刊
三月二十一日 夕刊定價一部二錢
發行所 臺北市榮町四丁目 臺灣日日新報社

コクヨ帳簿

對米親善使節を 今夏七月ごろ特派

近衛、石井、芳澤…諸氏中から 人選交渉に入る

廣田積極外交 側面の工作

【東京二十一日發】廣田首相兼外相の外交は日米兩國關係の强化を中心にこれが側面工作としては對英、米外交の調整を基調とするものであるが、對米外交遂行については今夏七月ヨセミテにおいて開催される太平洋問題調査會年次大會を機會に米國に對し親善使節を特派するに決し既に使節の人選交渉に着手した、即ち廣田兼外相の意中にある特派親善使節は近衛文麿公、石井菊次郎子、芳澤謙吉、郷誠之助男、池田成彬、串田萬藏、門野重九郎の諸氏であり、對米政治經濟關係者の第一流を網羅し東亞問題に對する米國輿論、通商問題に關する日米兩國の依存關係につき適當なる識見を米國官民の間に與へんとするものであり一九三六年非常時國際政局打開の第一歩として遣米親善使節の推移には、各方面から多大の注目が寄せられてゐる

閣議中心主義で 調査局の機能發揮

内審廢止に代ゆる廣田首相の腹案

【東京二十一日發】廣田内閣がその政綱の中に掲げたる行政機構[illegible]に革新的政策樹立の先驅をなすものとして内閣調査局の機能擴充及び内閣審議會の[illegible]田首相の腹案は重要視されてゐるが[illegible]を出さんとする用意あるか否や[illegible]られ[illegible]即ち廣田首相としては[illegible]同様に國策審議に參らしめる方法を取り、直接内閣調査局をその手足として各閣僚が責任所管大臣の立場を離れて國策決定に參與し得る譯である、即ち首相の腹案を示せば左の通りである

内閣制度運用の改善に關する首相試案

一、内閣審議會は近く廢止するが從來内閣審議會に諮問せられた重要國策その他に對する審議に當つては閣議をこれに充て火曜、金曜の定例閣議日以外に臨時之を開催すること

一、内閣審議會の特別委員會の如く二、三又は四、五の閣僚から夫々重要案件毎に委員會を組織し右案件に付き立案、審議、立案に當る

一、右委員會の決定は之を閣議に附議し更に討議を行つた上決定を圖る

一、右委員會には内閣書記官長、法制局長官を常任幹事とし内閣調査局の活用を圖る

即ち以上に依れば[illegible]京部に調査局方面の某室する無任所大臣設置の必要は實際上に充たされる譯で閣議中心主義の確立を強行した上に内閣調査局の機能擴充の途を講じ得るものとして充分期待されてゐる

侍從長後任

海軍なら大角大將有力

【東京二十一日發】目下御療養中の鈴木侍從長は最近松平宮相に辭意を漏らしたので早晩侍從長の更迭が行はれるものと觀られてゐるがこれが後任として宮内省方面より銓衡される事となれば前海相大角岑生大將が最も有力視されてゐる(寫眞は大角大將)

中南支總領事會議

有田大使上海へ到着 二十二日から開く

【上海二十一日發】蔣介石、張群氏等と重要會見を終つた有田大使は二十一日午前七時着列車で南京より到着し須磨南京、中村福州、河相廣東、三浦漢口、西青島、西田汕頭、川越天津の各總領事等も二十一日中に全部上海に集合するので全支總領事會議は二十二日午後上海大使館で初顔合せを行ひ二十二日午前後に亙り會議を行ふことゝなつた、會議は二十三日を以て終了するが有田大使は一日南京に於ける國民政府首腦部との會見及び總領事會議の結果を携へて二十三日午後四時上海發列車で北支經由歸國し廣田首相に報告政策の具體化を圖ることゝなつた

全島産業組合大會 けふ屏東に開く

千五百を超ゆる業者一堂に 熱烈なる協議開始

【屏東電話】全島産業組合大會は快晴の二十一日午前九時半屏東市州立高等女學校講堂に開催された、全島より參する者實に千五百名を越え會場は溢るゝ盛況で、主催者側では平塚會頭、中瀬副會頭、山岸幹事、加藤主事外各州支會幹部外全員出席、來賓として內海高雄州知事、下重飛行第八聯隊長、伊藤屏東市尹、松尾高雄市尹、阿久澤屏東商工會長、平山高雄商工會長、[illegible]長、井原高雄商工會長、貝山正米市場理事、毛利勧業主事其他二百餘名臨席、開會に先立ち加藤主事「同起立を注し、平塚會頭嚴然として議長席に立ち北白川宮大妃殿下の御令旨を奉讀し茲に全員の起立を求め一分間の默禱をなし君が代奉唱、次いで大會議事に入り國歌奉唱、[illegible]平塚會頭開會の挨拶をなし、それより總督告辭代讀、來賓內海高雄州知事、伊藤屏東市尹、今川台南州知事代理[illegible]主事[illegible]長、阿久澤屏東商工會長等の祝辭あり、次で山岸幹事より前年度中の事業報告をなし、今回の主眼たる大會議事に入り中瀬副會長を議長に選び議案の審議を開始したが[illegible]の如くに決し正午食事の爲め休憩となる

本島産業組合の 使命は殊に重大

平塚會頭の開會の挨拶

(前略)回顧致しますると本島に產業組合の制度が布かれて以來既に二十有三年の星霜を閲し、此の間極めて順調なる發達を遂げたのである。今昨年末に於ける實勢は組合數四百六十二組合を數へ組合員數約三十五萬九千人を超えて居るのであります。其の資金の狀況は出資金二千五百十六萬圓、諸積立金一千二百一萬圓、借入金一千二百四十六萬圓に上り一億二千百九萬圓の巨額なる運轉資金を操し貸付金の事業者數も亦七千二百二十六萬圓の多額に達して居るのであります。又事業組合の情勢を要するに昭和九年中の業績は購買組合の買取高二千二百五十一萬圓、販賣組合の販賣高二千三百四萬圓、利用組合の利用高三千九萬圓を算し其の躍進振りは特に顯著なるものがある[illegible]中産業者並及肥料購買事業の急激なる發展は寔に目醒しいものがある(中略)斯く本島の産業組合が多年長足の發展をなしたことは之れ偏に關係官長各位の不斷の努力の賜に外ならぬのであつて茲に多年斯業發達の爲捧げたる熱誠と努力に對し深甚の敬意を表する次第である、次に協會の事業施設に付ては之亦各位の御熱誠なる支援の下に専ら全島産業組合の中央機關たる機能の發揮に邁進を續け就中組合事業の發展に特に力を注いで居るので昭和十年中に於ける肥料の購買高は百五十萬圓を突破し又災保險契約額既に一千萬圓の巨額に垂んとする躍進振りを示し農業の購買、米の販賣、資金の融通其の他各種の事業に亘つても急激なる發展を示すに至りて本島産業組合の向上發展に貢獻せる所多大である、新組合は社會の情勢と產業組合の現狀に顧みたる施設を絡りして[illegible]たのであるが、然も第一線に起つ組合員[illegible]

使命は

寔に重大であり今後一日の偸安をも許し難く、今後更に一段の奮勵と努力とを以て産業組合精神の徹底と組合運用の刷新整備を期することが現下の時局に處する喫緊の要事であると痛感致す次第であります(中略)此の意味に於て組合の使命たる[illegible]すべく幸にして本島産業組合大會を開催し組合の改善發達に關する諸般の事項に付き慎重協議を遂げんとするは寔に時宜を得たるものと謂ふべく、斯界に關係深き各位は組合運動の先覺者たる自覺を新にし組合精神の徹底と努めて事業の刷新を圖り以て國運の伸張に貢献せられんことを望む

總督告辭

本日茲に第十二回全島產業組合大會を開催せらるゝに當り一言所懐を述べ[illegible]

無意義

[illegible]

今川知事近く 文山郡を巡視

[illegible]

その日その日

○ 満洲國の御奉献で[illegible]を選らるゝ候補者の御方の御元首に殿下御大遊ばさる。島民挙つて祝福。

○ 斯かる殿下の御成。來て見れば昔に變る高砂の島の榮ゆく様ぞ嬉しき[illegible]此の榮えも一に御聖徳の御陰の賜もの。

○ 小我を捨てて大同に就く産組精神が發揮されて一般社會でも強調されて然るべき事。

○ 唯内閣は如何に擴大強化されても依然調査スタツフだ、ブレーン・トラストだつて頭が要る。

○ アメリカへ親善使節派遣の議が持ち上る、外交の第一歩で御座る。

○ 國防、外交、財政の國制に五相會議の例をならふは宜し、だが强制經濟の踏襲は無用。

○ 不穩な新機構からの政治工作に重點、置く内審ならばその廢止に至當。

○ 全島産組大會の盛況は宜い、同時に産組精神の徹底と實現とに一段と奮勵で有つて欲しい

人事

▲星野直太郎氏(合同興業取締役)二十一日内地より歸臺(朝陽號)

▲小河原清吉氏(川崎車輛會社技師長)來臺中の所二十二日内地へ

▲田渕誠一郎氏(勧業無盡取締役)二十日來北(鐵道ホテル)

▲谷口鐵道部花蓮港出張所長 二十日來北(朝陽號)

▲伊藤博通氏(大日本麥酒會社員)▲山崎猪一氏(ライオン歯磨會社員)二十一日來臺

▲櫻井吉三郎氏(大連市、滿洲興農組合主事) 二十一日來臺(朝陽號)

無紋琴

廣田外相に大命が降下して外相官邸を組閣本部として組閣に取りかかるや騰貴は人物本位といふところから新相にといふ話又て探られ、内閣まで來へた下村宏博士にはいろいろ難しい時がかゝつたるので、なかなか組閣[illegible]

東部の砂金四十使、時局柄話半分でも實現したらと思ふのは地元民ばかりでもない

結婚機構 (114)

細田源吉作 大橋月皎畫

かなしき風浪 (三)

どこまでも横平は居すわらうとするので、

「放つといたらどう?　喫茶、あつちへ行から!」

から阿部がいまくしさうに云つて、鮮子を自分の部屋の方へ引つぱつて行かうとした。

「……」

ふと鮮子は當惑した。目すわつた横平の傍で夜を明かすのもいやだし、と云つて阿部の側で安らかに眠れる譯もない。だが今夜、どうでも横平に自分をあきらめて貰ふには、阿部をたてゝでも阿部と睦まじさうに振舞ふより他に方法はない。

そこで、鮮子は横平のために寝園を敷いてやり、急に口笛を吹いたり、おどけたり、と思ふとき

云つた。

「駄目よう、阿部さん!」

「だつて、いつも眠る時はロックするんですよ!　あなたはまさかロックしないで眠やしないでせう?」

「そりやあさうだけど、でも今夜はこのまゝ夜明しするんぢやないの!」

「まさか!　僕はもう眠いからすぐ眠たいなあ!」

と、阿部がヤンチヤな子供みたいに身體を揺ぶつて、

「僕のベッドはシングルだけど、二人寝ようと思へば寝られるんだがなあ……こいつをダブルに出來るわけもないし、それで鮮子さんは監に尻込みするの?」

「いいから、このテーブルの方へいらつしやいよ!」

なり阿部の首に抱きついて、

「さあ、私達の方へ行きませうよ!　ねえ、もうこの人におこらない!」

と、甘つたるく、ふざけ散らしながら、二人もつれ合つて扉を出て行つた。

扉をしめると今度はまるで抱けで動かなくなつた。

阿部はまだも酔眼したこの鮮子の様子を見てもどかしさうに、

「やつぱり未練があるんですか?」

「ええ、あるわよ!」

「そんなに怒らなくつたつていいでしよ、未練があるんなら一緒に夜明かしでもしたらどうです?　ご遠慮はいりませんよ!」

と、阿部が横平の寝てゐる扉をあけようとする。

むろんあけはしないけれど、鮮子としても横平の方へ戻る氣はもう出來なかつた。

[illegible]

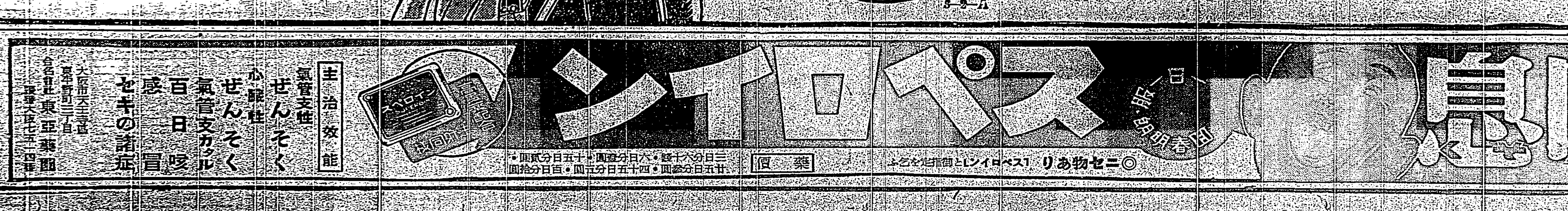
テーブルの側には簡單なスタンドストーヴが、六疊の部屋に程よく熱してゐる。

「ああいいこと考へついた。このストーヴをもつと焚けば五、六月頃の陽氣になるから、そしたら僕だけ毛布にくるまつて寝たつていいんだ……」

と、阿部がひとり合點して、押入から純毛の毛布や羽蒲團や枕などを取り出した。

「さつき口笛吹いたり、抱きついたりしたあなたとまるで別な、取りすましたあなたを見せられるなんか淋しくつて仕方がない……僕は、横平君の前だけいい仲らしく振舞ふきりで、二人の場合には他人よりも空々しくしなけりやならないなんて、寂しいやら、馬鹿らしいやら、こんなにもロボット扱ひされてて、ああ、ああ、それでも僕はあなたが好きで、可愛くてたまらないんだ!　今までに僕、いくら喜びもあなたのいふなりになつて來たし、これからだつて全力をあげてあなたのいふなりになりたいと云つてるぢやないですか!」と

[illegible]



御歴代の御神靈に 聖上陛下が御親拜

けふ宮中の春季皇靈祭

【東京二十一日發】春季皇靈祭の二十一日宮中においては午前十時皇靈殿において嚴かな祭典を行はせられた、この日高松宮殿下各皇族方を始め奉り廣田首相以下各國務大臣、平沼樞府議長、松平宮相、湯淺内府其他文武官七百餘名は大禮服又は正裝にて參列、三條掌典長祝詞を奏し奉り、天皇陛下には黃櫨染御袍御束帶の御裝ひにて御内陣の玉座に著御、恭しく玉串を捧げ給ひて御拜あり、玉音朗々と御告文を奏せられた後、陛下には一旦入御、次いで皇后陛下御代拜北村女官の拜禮があつて各皇族殿下の御拜、參列諸員の拜禮があり、次で陛下が再び出御の上神殿祭の御拜を行はせられ、同十一時嚴かに御祭儀を閉ぢさせられた

宿舍費の負擔が 重いサラリーマン

臺北市の住宅調査によつて 僞りない半面が判る

各都市共經濟的下級層の生活狀態に付ては相當精細な調査が爲され夫々對策も樹立されて居るが、中產階級、有職無產階級等の中間層の生活調査は一般に未開拓である、所がこの階級こそ國家社會の中堅層を爲すものでその向背はその社會に重大な影響を與へるものであるが一般に我國におけるこの層の經濟生活は安定を缺き補强工作を考慮すべき現況である、我が臺北市にかても市民の大部分は中產階級で就中サラリーマンが大部分を占めて居るのでこの層の生活現況を調査する必要を認め先づ第一着手として昨年三月より其の中堅サラリーマンたる月收五十圓以上二百五十圓以下(宿舍料を含む)の內地人二千七百八十二世帶(主として學校各官衙の職員、會社銀行員)官舍居住者を除く)につき住宅調査を實施してゐたがこの程大體完了した、その結果を見ると臺北市の住宅問題は裏面平靜を保て居るかの如く見えるが之は單に需給の平衡を保て居ると云ふに過ぎない事を意義して居り實質的に考察する時には甚だ幾多の問題が横たはつて居り向後の住宅問題研究上幾多の生きた資料を投げかけてゐる

いづれの家庭も 住宅費では赤字

疊一枚平均一圓八錢以上

右の二千七百八十二世帶の家賃の平均は十七圓七十九錢で一戸の疊の數の平均は十五、六枚、家族一人當りの疊數は三、四枚、疊一枚は一圓十二錢となつてゐる、斯う見て來ると大體臺北市の家賃は疊一枚が一圓十二錢に當る譯であるが同世帶に見ると五十圓前後のサラリーマンの住宅は疊一枚平均一圓八錢、二百五十圓のサラリーマンの夫は一圓二十錢で其間月給は五倍になつても家賃の率は大差なくその間に社會政策的考慮が拂はれて居ない事を暴露してゐる、[illegible]のサラリーマンはおしなべて宿舍料だけ支給されて居るかどうか、サラリー別に分つて各世帶を平均すると(單位圓)

月收	家賃	宿舍料	差引
自五〇圓至六〇圓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自六〇圓至七〇圓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自七〇圓至八〇圓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自八〇圓至九〇圓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自九〇圓至一〇〇圓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自一〇〇圓至一二〇圓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自一二〇圓至一五〇圓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自一五〇圓至一七〇圓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自一七〇圓至二〇〇圓	[illegible]	[illegible]	[illegible]
自二〇〇圓至二五〇圓	[illegible]	[illegible]	[illegible]

右表が物語るやうに宿舍料とは名ばかりでどのクラスも赤字を現出して居り宿舍料が官舍や

社宅に 代るべきものとすれば支給額が少すぎるか家賃が高すぎるのか、夫れとも身分不相應な家に住んでゐる事になる、就中百七十一圓から二百圓級にかて五圓十七錢の赤字を出してゐるのは役所で云へば係長主任級で相當門戸を張らねばならないせいだらう、月收と疊の坪數との關係を見るとサラリーの向上につれ疊も廣くなつて居る即ち五十圓から六十圓のサラリーマンの住宅の疊は四坪八合百圓から百二十圓になると九坪九合二百圓から二百五十圓では二八坪四合となつてゐる、家賃の割に疊の廣いのは何と云つても宮田町、馬場町、水道町、古亭町大安等の郊外で狹いのは之に反して京町、大和町、末廣町、新起町若竹町等の中央部に

加俸と 共に內地から滲出かけて來た人達の慰安となつてゐるか果して宿舍料と名がつく以上實質的に宿舍料に相應しいだけ支給されて居るかどうか

位する 人家密集地帶で

ある、比較的中央に近くて疊の廣いのは新榮町、南門町、佐久間町等で之等は家が建つた當時はこの附近が郊外だつた爲だらう、最後にどの方面が一番家賃が安いかと云ふ切實な問題であるが之は却々比較が困難であるので先づ中堅サラリーのうちのその中堅が住つて居ると思はれる、部屋數三つに疊數十五枚乃至六枚所を標準にして比較してみると

建成町		一六・三八
古亭町		一二・二五
御成町		一六・八二
昭和町		一八・二〇
川端町		一六・三二
大正町		二二・五四
東門町		二〇・七〇

内地人住宅中一番安いのは建成町附近(最もこの附近は古い家が多い)で一番高いのは東門町の文化住宅地帶である

衰弱加はる

憂慮さるる西大將

【東京二十一日發】二十日午後十一時半における新見將官西大將の容態左の如し
二十日夜に入り衰弱を加へ食物の攝取不可能、發喪睡眠を行ひ憂慮さるるに至つたので嚴重警戒中である

飛行機上の人と モシ〳〵と話せる

內臺間のラヂオ・ビーコンに 無線電話併設の準備を進む

【東京二十一日發】航空機の航行安全と機上及び陸上の通信連絡上航空機の無線化は焦眉の急とされてゐるが、遞信當局では愈々昭和十一、十二兩年度に本州、北海道、九州、朝鮮の十數ケ所に短波無電に依る航空無電局開設の計畫を樹て十一年度豫算の通過を見れば直ちにその設置に着手する事となつた即ち內臺航空開始を機に沿線數ケ所にラヂオ・ビーコンを設置中であつたが此の工事も近く完了を見る事となつたので、此の無線電話についても年內の開始を行はんとして先頃から福岡中の無線電話の試驗と相俟つて逓信關係局が協議の結果、將來の航空路線擴張に考慮を拂つて札幌、青森、仙臺、東京、箱根、鶴山、大阪、米子、福岡、鹿兒島、那覇、臺北、大邱、京城、平壤、新義州、大連、奉天、濟津等に航空無電局を置くこととなつたもので、之は主として同時にラヂオ・ビーコン用の無電塔として活躍する事になる模樣で以上無電局から自宅の電話を呼出して話の出來る日も近き將來と豫想される程で、此の無電裏中、那覇、臺北、鹿兒島の分は大臣、南洋線に備へたものである事も特に注目すべき點である

『鄭氏の反省を 促したのみ』

襲撃事件に關して 法院官舍に貼り紙

【新竹電話】既報本月四日午前三時十分頃新竹市北門町二四三州協議會員鄭肇基氏の邸宅及び同氏及び同人の長男鄭林氏(鄭花)の兩名に傷害を與へ逃走した犯人については其の後新竹署で當局は嚴重搜查に努め凡る有力な容疑者を檢舉し事件は解決したかの如く傳へられたりしたが、何れも證據不十分で今では全く迷宮に入つたかと思はれ、事件の性質上一般の興味をそそり一般の注視を集めてゐるが、署では州刑事課と協力し必死の搜査を續けてゐる、然るに二十日早朝新竹市表町二丁目臺北地方法院新竹支部判官官舍の塀に美濃紙を貼り付け襲撃の二字を大きく下に「採花郎」と署名し「鄭肇基及びその使用人は從來田人を虐待苦力にも貸銀を拂はない、よつて二刀を以て鄭及び長男の兩名を斬つけたが唯反省を促すに過ぎず殺す意思はなかつた」と書いてあるのを新竹署刑事が發見し刎取り搜查の結果と州刑事課や駿基氏に照會考人として出來るよう搜查中である

山田三平氏 神戸を出發

【神戸十九日發本社特電】臺銀頭取山田三平氏は伏見丸にて東京支店長山田三平氏は伏見丸にて歸任の途についた、同船にて東京支店長[illegible]氏は取消延期した

本田氏は渡歐延期

新竹市畜產 組合總會

【新竹電話】新竹市畜產組合では十九日午後二時より市公會堂にて第三回通常總會を開催組合員五十六名中四十九名出席九年度收支決算の報告後十一年度豫算を審議可決し續いて業例會の改正案を何れも提出原案通り可決確定して同四時終了した

下村博士祝賀會

【新竹電話】新竹州衛生課長下村八五郎氏が今般醫學博士號を獲得した事につき新竹市衛生關係者にて二十二日夜料亭ひさごに於て祝賀會を催す事となつた

モスクワに潜入 陳果夫盛に策動

日本の東亞政策を中斷すべく ソ支密約を結ばん

【東京二十一日發】山西侵入共匪の策動が北支赤化共同防衞の切實性を觸發きしつつある時、支那國民黨の策士、國民政府の要人陳果夫はモスクワに潜入しスターリンを動かして蔣介石氏と提携せしめ、日支赤化共同防衞の要求をかわし、ソ支密約の實を擧げて日本の東亞政策を中斷せんとの暗躍を續けつつある旨二十日確實な方面に入電あり、我が陸軍方面を異常に緊張せしめてゐる、即ち汪精衞、張岳軍氏等の暗殺の影に躍つた陳果夫は本年初め國民黨の總裁となつてモスクワに赴き、日本の北支防共陣營の確立に脅える[illegible]を使嗾して國民政府とのソ支提携をなし既に駐ソ支那大使館附武官を交渉はソ支兩國提携に關するソ聯側の具體案を常に行フラン[illegible]急行し、翌日、ソ支共同戰線一步前の情勢にある、而して陳果夫等の策動とに監する國民政府が中國共產黨を討伐せぬことを條件にソ聯政府は日本の行動に對して[illegible]であつて、山西省に侵入した共產軍[illegible]にあつた一事を見れば[illegible]

(寫眞は陳果夫)

大妃殿下の 御葬儀は廿六日

御墓所は豐島ケ岡

【東京二十日發】故北白川宮大妃富子殿下の皇室喪儀令に依る御喪儀は來る二十六日豐島ケ岡の御墓所において行はせられることとなつた

本社のカメラ陣 大學北投へ進軍

花々しく第一回競寫會を催す

三月雨、三月雪と相次ぐ氣候異變もどうやらをさまつたらしい、霽り勝ちながらも昨今は時折「强い太陽」が空を拭ひ去つて明朗に輝き充ち溢るる春、萬物蘇る春は步一步近づきつつある、この好氣節を捉へて本社では明二十二日の日曜に北投に於て北投の大々的好意の下に社內カメラ天狗總動員で第一回寫日社員カメラ競寫會を花々しく開催する事になつた、當日は一同思ひ〳〵の愛機を携へ勢揃ひの上午前九時臺北驛發の列車で北投に向ひ、かくて夕刻に至るまで陽炎燃ゆる北投の山野一帶を六十臺のカメラが進軍縱横し日頃の腕前を百パーセント發揮し競ひ合ふ筈である、とまれ內地にかては來朝の山岳寫眞王ファンク博士一行はその精彩無比なるレンズを以て新境地を開拓、ファンク版日本山岳征服に着々成功しつつある、時を同じうし本社の今回の壯舉の成績如何では「臺日版北投情景」が物せらるべく、今や數多の敗殘の前に天狗連のレンズは蓄一衝を邀さぬ程磨かれた、期して待て、この壯なるカメラ大進軍を!尚競寫會當日の作品はこれを社內に於て銓衡を遂げたる上、四月十二日本社三階講堂に第一回臺日寫眞展覽會を開催し優秀作品は臺日グラフ紙上に掲載される筈である

新竹市內は 貸家が拂底

【新竹電話】新竹市內には貸住宅の拂底を來し、平家物語の文句ではないが瓦落ちとはそ破れた家でもと希望しても一軒もなく、職業新竹市は最近の人口增加により新移住者の爲め頗る不便を來してゐる、市では十年度事業として二十人收容の獨身宿舍を建築したが今日に至つては之も不足を來す狀態である、州防犯協會でも新築官宿舍程度のものを三月着築の運びに至つてゐるが、中流以下の住宅拂底に市民は困惑の極に達し甚だしきは小密友會館を利用してゐる狀態である、今後市內に官府ガス研究所、交通局樂業の事業の發表、法[illegible]新設等三事にとも益々貸

家を失つた者 約二十萬人

燒油自殺を企つ

【基隆電話】五堵市觀音町二三九陳石氏(三五)は廿日午前十一時過ぎ自宅で燒油を頭から浴び自殺を圖り手當の結果生命は取止めたが目下取調べ中である

米國東部の[illegible]

メガホン

▲臺鐵部工場は大建物でありいつも掃除が行き屆いてゐるので現在使用の汽車では各職場に徹底した大規模使用を望む(市役所前)とつて便所掃除をなし三十錢を强要する本島人がある(一學生)▲成績發表の當日落第を宣告するとはひどい(父兄)▲夜行列車二等寢臺車係給仕さんの親切を感謝す(乘客)▲革製手袋(右手)拾得の方は職員宅(電二二三)▲有明町に生石炭をたく家がある(主婦)▲大安橋畔近どうぞ撤水して下さい(附近の人々)

あすの天氣

(臺北觀測所發表)
臺北地方 南東の和風後晴雨
北部(一區) 南東の疾風曇後晴雨
東部(二區) 南東の和風曇後晴雨
西部(三區) 北の和風曇後晴雨
南部(三區) 北の和風晴

概況 廿一日 七七〇粍の高氣壓は揚子江上流域に滯留し七六〇粍の低氣壓は四國方面にあり東北東に進む模樣、本島の天氣は基隆雨他は一般に曇り北部海上は北東の疾風で雨浪稍高し、南部海上は北東の和風曇り夜は晴であります

潮汐(廿二日)

	滿潮	干潮
基隆	[illegible]	[illegible]
淡水	[illegible]	[illegible]
安平	[illegible]	[illegible]
高雄	[illegible]	[illegible]

臺日案內

書籍 古本買入御報參上 野田書房 臺北市榮町一丁目
常用語辭典 定價壹圓 新高堂書店
類似品に御注意を! 臺北名物 元祖メロー麵は メロー商問 京町一丁目 電話三三五
醫院 花柳病科 大栗病院 臺北市新起町一
小林醫院 文光線新設 內科兒科 臺北大和町
內地土產 たんかん 桐田商會 臺北榮町
三共舍 臺北榮町
芭蕉煎餅 下江商店
世帶道具 無煙風呂釜
寫眞 オリエンタル 印紙乾板 臺北市榮町
メイコーカメラ 臺北京町
新カメラ入荷 特賣
時計眼鏡 メガネ専門 田は和
メガネ専門 日光堂 臺北京町
メガネ専門 金光堂
北島蓄音器 大石蓄音器店 臺北市本町三丁目
藥種商 セキヤス
紙文房具 萬年筆 大澤東堂
料理屋 壽司天ぷら 魚文
生そば 辨金 京町店

洋服 洋服と制帽 カ洋服店
菓子商 小菊饅頭
治療所 山下紅療院
自轉車 自轉車販賣 進輪商店
製靴商 運動靴はヒコウ靴
新入學生の各種靴
雜件 運命鑑定
運命判斷
文化卓子椅子
特許 弁理士 岸喜鑑
商標
コークス ガラ
樺山アパート
電話 商品券
夏卓子掛
春蒔種子好時期
電話 商債
土地家屋
金融
避姙法
ホーロー看板
紳士的 三線電療機
新職業 パーマネント
春の日進マーケット
小供服
軍用犬

南京蟲 蠅

どんな庭家害蟲でも 手輕に全滅できる

イマヅ 蠅取粉

蠅の一番手輕な退治法は、締切つた部屋の中に蠅取粉を少量撒いて置くと、十分間位で蠅はバタ〳〵と死ぬから、それを掃き出せばよいのです。粉を掃き出しても香が部屋に殘るので、蠅は決してその部屋へ入つて來ぬ

南京虫・蚤・家ダニは、寢る前寢臺の周圍にイマヅ蠅取粉を撒いて置くと、蠅取粉の香氣で虫が寄りつかないから安眠できる

南京虫や家ダニの居る所に、イマヅ芳香油をかける事は卽死する。芳香油をかけた後に、蠅取粉を撒いて置くと、虫が他から移動して來ません。

虱 頭の虱、男女〇〇の毛虱は入浴の二三時間前にイマヅ蠅取粉を充分すり込み、翌日で洗ふと皆死ぬ。念のため五日後にもう一度くれば全滅する

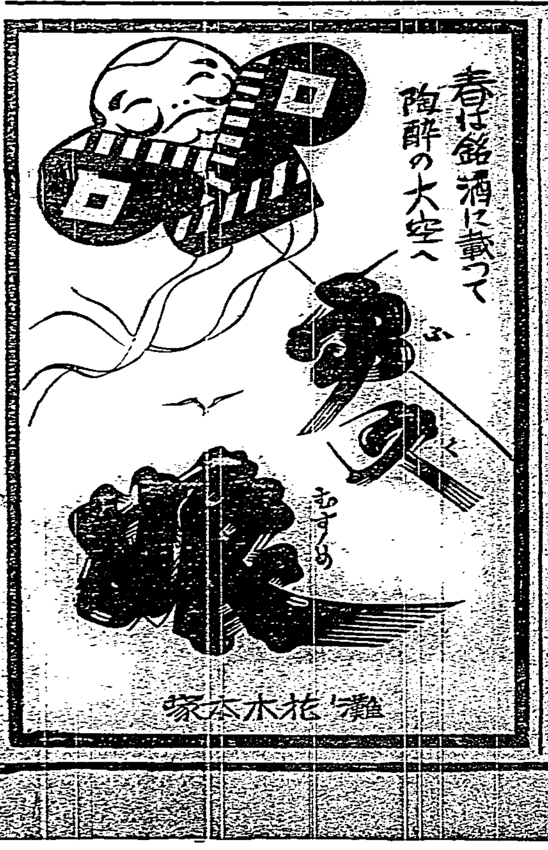
犬猫 牛馬、家畜についてゐる蚤・虱・ダニ・ほむしはイマヅ蠅取粉をふりかけ良くすり込んで置くと完全に死ぬ。

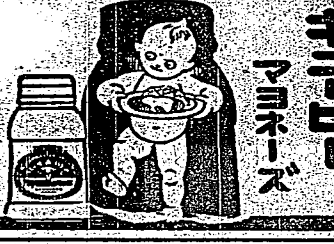
蠅取粉は食べても毒でないから、子供やペットに安心して使用できます。

液體殺蟲劑は近頃澤山あるが效力が一時的で長持ちせず、又器物などを汚す恐れがある。イマヅ蠅取粉は手キメが强く長持ちして用法が簡單な上に、器具類を汚す心配が少しもありません。

イマヅ蠅取粉芳香油は目下各地の賣出中、只今御買求めはお徳です 大阪市大仁本町 今津化學研究所 (申込めば說明書を無代進呈)

登錄 初日 商標
初日運動靴
合資會社 初日商行 臺北西門町三

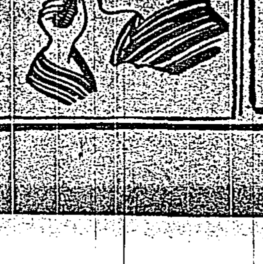




大好評 前夜 はれやか ノンデ寝ル

シオノ アスピリン
頭痛 感冒 神經痛 歯痛 生理痛
胃も今も解熱と鎭痛にアスピリンが常用されることは少しも變りありませんが……
最近では特にシオノアスピリンが良効で且つ胃腸も害しない優秀品であることを認識されて來ただけ一般の知識は大變進歩致しました。
錠剤 五錠 二〇錠 五〇錠 粉末 包
株式會社 鹽野義商店 大阪・東京

榮養に わかもと

日本政府登錄商標
腦鼻疾患 自宅療法ニ
三醫學博士 指導推奬
鼻科 腦藥 天水


主治 效能 頭痛。頭重。肥厚性鼻炎。慢性鼻炎。急性鼻加答兒。眩暈。安眠不能。鼻臭症。鼻充血。蓄膿症
定價 50 ¥1.00 ¥2.00 ¥3.00
大阪市港區尻無川北通五丁目 本舗 天水製藥所 事務ニ勉强ニ

イカリソース
日本一の産額 日本一の品質
日本一の信用
日本一づくめ

紙衣祖師（64）

吉川英治作
山村耕花畫

法敵篇

果隠れの花（三）

「右筒、山伏のおめえにも、やはり慾はあるんだな」

「ばかを云へ」

「でも、松風と鈴蟲のありかを知りたがつてゐるのは、云はずとも知れてゐる。懸賞の金にありつかうと云ふのだらう」

天城の四郎は、さういふ事を愉快がる男だつた。自分の魔王の面を肯定してよろこぶのである。

「ちがふ」

右衛は、首を振つて、

「おれは、知行だの金だの、そんな物は要らん」

「じやあ何の爲に——」

「吾君の奴に、痛い目を見せてやるためだ。復讐の一つとなるためだ」

官のうちにも、公卿の家庭にも」

「ふゝ成程」

「おれはそこでふと思ひついたのだが、上皇の寵妃が、二人までも御所を脱け出すなどといふのは、容易にできる事ぢやあない。世間では誘拐、駆落だと云つてゐるが色戀の沙汰なら、二人づれでは走るまい」

「さうも云へる」

「第一、男があつて、そこへ走つたものなら、その男の周圍からすぐ知れる。又、死ぬ氣なら別だが、さもなければ、御所を脱け出したからとて、何處に落ちのびて行かれるものではなし、いくら慾は[illegible]有り得ない事だとおれは[illegible]」

「いや、さうでもないぞ。若い女のことでは」

「まあ、それも疑問があるとしておいても、南附の役人や、捕吏が、密門のはうへは少しも手を廻してゐない様子ではないか。それは何うだらう」

「まさか——と思つてゐるからさ」

「はてね？」

解せない顔をして、四郎は、きのふあたり剃つたばかりらしい青い頬から眼をなでた。

「はてなあ……」

「わからぬか」

「分らぬよ」

「おれの想像だが……然しこの想像は外れてゐないつもりだ。——松風と鈴蟲のふたりは、きつと、吉水の法然上人の所にかくれてゐると思ふのだ」

「えつ、吉水に」

「されば」

「どうして」

「——いや、確證はない。けれども、さういふ氣がしてならないのだ。なぜならば今、女性のあひだで、最も持て囃されてゐる教義は何だと思ふ」

「法華經かな？」

「念佛も、上流の女性のあひだには一頃行はれたといふが、それは極めて小乘的にだ。もつと、はつきりと、今の貴女の女の氣持をつかんでゐる教義があるぢやないか」

「あ、念佛門だ」

「さうれみろ。宮廷から上局の女まで、教に歸依した女性といふものはたいへんな數だ。内裏の女

「それが手落だ」

「手落かなあ」

「お上も、世間の者も少しも眼をつけないその方面を探さうとしたら叡山でもない、奈良でもない、やはり吉水がいちばん臭いといふ結論になるのだ。——どうだ四郎、ひとつおぬしの自由に兩眼を見る眼と足で、そいつを一つ突きとめてみないか」

「ふ。やつてもよいが」

「懸賞の金はそつちで取るがいい。その代り、お上へ密告するはうのことは、おれにまかせて貰ひたいのだ」

娯樂セクション

色—は文化の程度を現す

野蠻人は何故「原色を好むか」

★吾々生物が春を迎へて喜ぶのは、單に暖くなつたといふことだけに原因するものではありません。此の喜びのもう一つの大きな原因は、春が吾々のまはりに持つて來る美しい色にあるのです。樹々の若芽といひ、野の花々といひ、若しそれらから「色」を除いてしまつたら、果して何が殘るでせう

★しかし、色は唯吾々のまはりにあつて吾々の眼をたのしませ心を躍らせるといふだけのものではありません。吾々の生活が、色によつてどんなに豐かに、趣味的に飾られてゐるかといふことは、畫家でなくても誰もが感じて居ることです。洗練された色と洗練された色の配合によつてその身のまはりがつつまれてゐる時、その色彩は單なる色彩ではなくて、その人の個性にまでつながりがあるものと考へられるやうになります

光學的にいつて、色は光線に刺戟されて起る意識でありますから、刺戟を受ける生理状態が完全でなければ、正しく種々の色を識別し認識することが出來ないのです

★それ故、未開の野蠻人は、生理的に赤、青、黄などの原色、またはそれに近いもののみを使用し意識の洗練された文明人ほど諸種の複雜な色合を好み、趣味を持つわけです。これは、一人の人について考へても同樣で、幼稚な子供のころはやはり原色に近い色を好み、年をとると共に原色に遠い、複雜な、いはゆる滋味のある落着いた色合を好むものです。ですから、原色に近い色は誰にでも容易に識別出來るといへます

★以上のやうに、色は大きくいへばその國の文明度を示し、少さく考へればその人の教養、並びに品性を物語るものでありますから衣服や部屋の装飾などに就いては充分な注意を拂ふことが必要であります。一般的に考へて色は赤、青、黄など原色に近いほど刺戟的であり、よほど巧く使用しないと幼稚な品な感じを與へ易いものですが、之を巧に配合すると印象的な効果を收めることが出來ます

反對に原色に遠い諸種の色の混合によつて出來た色は、やはらかなおとなしい感じを與へるものでありますが、度がすぎる場合、陰鬱な感じに陷り易いものです

★實際的な場合に就いてみるとたとへば衣類は、和洋裝ともすべて同色系統によつて大きな調和をはかり、着物なら帶止、帶といつた部分にだけ調和する反對色を使用し、洋裝なら帽子、ドレス、靴、靴下など、すべて同色系統をえらび、ハンドバツク、バツクル、帽子の飾りなどの僅かな部分に限つて印象的な反對色を使用することが最も無難であり、必要なことでもあります。部屋の装飾壁紙などもこれに準じていいわけです。要するに最も無難な色の調和は、同色系統の濃淡を異にするものを使用する場合と、橙と緑並びに青、黄と青並びに緑、黄と紫、緑と紅並びに赤などの對照的な効果を出す補色の作用によるものと二種あるわけです。此の二つの大きな原則に即した色の配合によつて洗練された色彩が生れて來るのです

★色は、それぞれ象徴する感情を持つて居り、それを享受する方は個人によつて多少の相違がありますが、一般的にみて、青系統は消極的、沈靜な感じを與へ、平和、永久、瞑想等を意味します。赤は熱情的活動的で普通女子は男子に比べて色彩を識別し、感受する能力がすぐれてゐるため、赤などを男子より強く感受し、印象的なものとして愛用する傾向があります。嬉悦、成長、歡愛などを意味します。黄色は赤に準ずるものですが、赤味の少いものは柔かな感じを與へ、愛欲の情をそそるものです。平和、仁愛、誠實を意味します。緑色は青に類した感じですが、内に秘む力を感じさせ、淡緑は希望、紫系統の色は優婉高雅な感じを與へ、青紫色とされてゐたのもそのためです。黒色は光學上では色ではないが普通嚴肅莊重な感じを與へ、白色は純潔、神聖等を表はします

名家敗退將棋（其九）

（市川氏四回勝五回目）

左香落 六段 △山北孫三郎

四段 ▲市川一郎

（圖は四七成歩迄の局面）

△山北氏持駒 金 歩

	9	8	7	6	5	4	3	2	1
一	v香	v桂	v銀		v金				
二		v玉			v金		と		
三		v歩	v歩	v歩				v歩	v歩
四	v歩				v歩	v飛			
五						v銀	v歩	歩	歩
六	歩		歩		歩				
七		歩		歩		と			
八		銀	玉	金				飛	香
九	香	桂					v角	桂	

▲市川氏持駒 角 銀 桂

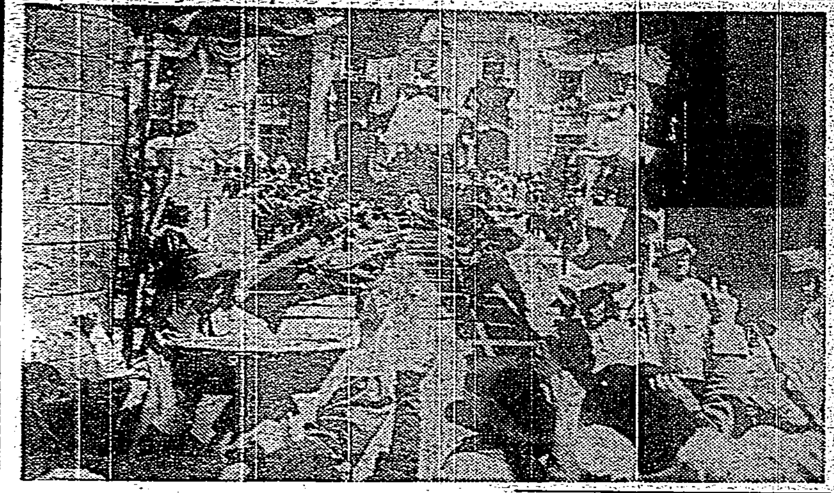
▲七七玉と△五七と▲七八金△六八金▲七九金△一八飛成▲四一と△七九金▲同銀△六七と▲八六玉△八五金打迄にて山北氏之勝。

▲市川四段曰く 七七玉は相當に踏んだが金の壓迫が激しいので止むを得ない手でした

△山北六段曰く 六八金打は重い攻めではあつたが前にも言つた樣自玉が厚いので手堅い運びが確かである

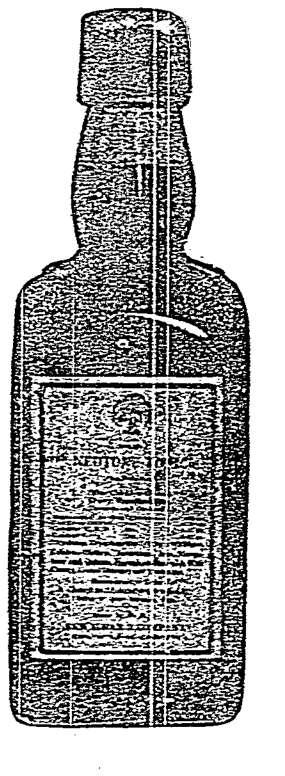
▲市川四段曰く 七九金引きは最早や投げるべきでした今になつて考へると二度目の三六歩と利かし三八飛廻りは無理な趣向でした

◇大崎八段總評 本局は澁い味をもつてよく辛抱する市川君が中押で敗れたは甚だ往事の足りないものがあつた。香落戰は下手の仕掛けにより戰ひの生じるものであるは説明までもない。君がすでに三筋の歩を交換し一筋も三六歩と利かして三八飛と廻つたは敵王の納まらないに乘じ攻めであつたが、[illegible]



三銃士

有名なアレキサンドル・デューマの小説をRKOラヂオ映畫社が映畫化したもので ローランド・V・リー監督に依り、[illegible]にして人情に富み[illegible]持つ敵役ダルタニアンには米國劇壇の名優で[illegible]ウオルター・エーベルが扮し、三銃士には、映畫出演を通しての名優を選んだ結果、[illegible]アトスにはポール・ルーカス、[illegible]ローニ・オルセン、[illegible]ミスにはオンスロー・スティーヴンス[illegible]



CONSULT WITH YOUR DOCTOR

醫師に御相談召されし。

病魔や虚弱に苦しむ皆樣方！

我々が虚弱や病魔に苦しむ時、速かに病魔を征服して健康を恢復し、眞に人生の幸福を享受する樣な優秀治療劑或は強壯劑を探し求めるのは、我々の最も大きな、最も切なる願ひであります。

然し乍ら世の中には、餘りに多くの治療劑や強壯劑がありまして、患者自身が己に適する藥劑を選擇するのは 實に六敷しい事であり、寧ろ危險であります。

茲に於て弊行は、眞の民族衛生の向上を目標に過去十數年間、眞に優秀な治療劑及び特効的強壯劑を廣く全世界各國に求めて之を我が東洋各國の醫療界に提供して居ますが、就中強壯劑としては名實共に世界的な ネオトン トニク（NEOTONE TONIC）を直輸入して東洋一圓に提供して居ります。

實に ネオトン トニク こそは、皆樣に再建設的効果を齎らすものであります。病魔や虚弱に苦しむ皆樣方！ ネオトン トニク を御服用なさる前に、先づその眞價を醫師に御相談下さい。

醫師諸彦は多年間深奥なる科學的研究と、無數の經驗に依りまして、ネオトン トニク の眞價並に其の皆樣に適否を、最も公正に御判斷下さるに間違ありません。

ネオトン トニク 輸入發賣元

藥品及醫療器直輸入專門商 柳韓洋行

上海 圓明園路 一六九
京城 西大門町 二丁目
大連 市 駿河町 一九

ネオトン トニク は全國各有名藥房で販賣してゐます。
尙文獻及説明書御申越次第早速御送呈申上げます。

◎ミツワ解熱鎮痛錠

（主成分—アスピリン・フエナセチン及びカフエイン）

感冒 頭痛 齒痛 レウマチス

神經痛等に因る發熱疼痛に

奏効す（百二十錠入 定價 四十錢）

理學博士 藥學士 小平勤氏監督製劑 處方明記ミツワ家庭藥三十二方の内

全國著名の藥店にあり・無き時は本舗より直送・振替か小爲替又は郵券（送料不要）

東京・兩國 ミツワ石鹸本舗 丸見屋商店藥品部（振替東京一七〇一番）

C.70

白玉ホワイトワイン

鶏卵 滋養 純良白葡萄酒

兵庫縣 日本發賣元 江井ヶ嶋酒造株式會社

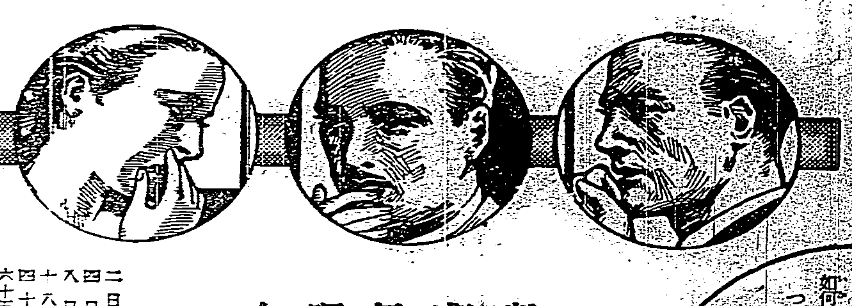
登錄商標

龍角散

如何ほど難症の喘息、百日咳にも効果を擧げつゝあることは既に御承知の通りですが、音樂家、講演者などが咽喉保護藥として近來これこそ唯一の特效藥と異口同音に推賞されつゝ有ります

龍角散は治病効果はやきゆゑ肺炎、肋膜炎、肺結核の難症を防ぎます。

世界の端までも賣れる龍角散！



主効

喘息、百日せき

感冒せき、呼吸困難

氣管支カタル、嗄聲

咽喉炎、肺病せき

血痰、はしかせき

定價

二日分 二十錢
四日分 三十錢
八日分 五十錢
十八日分 一圓
四十日分 二圓
六十五日分 三圓

東京市神田區豊島町 本舗 株式會社 藤井得三郎商店

振替東京一九一番 電話浪花(67)一〇八〇

F11—16

たんせき ぜんそく

流感せき・喘息
百日咳、聲の嗄れ

痳と美聲と

龍角散は今や世界の樞要都市にまで販賣さるゝ徹底藥となりましたことは、日本藥業界の爲に御同慶に堪えない次第です。龍角散はたんせき一頭

內閣制度運用改善 及調查局機能擴充
無任所大臣實際可不設

東京二十一日電。廣田內閣。於其政綱中。所揭行政整理。並革新的政策樹立。作爲先驅者。即內閣制度運用之改善。及內閣調查局之機能擴充。廣田首相。如何對付。實所重視。既擬定廢止內閣審議會。而今猶不正式。表明決意。或另有變更。政局運用。新出機軸之用意。即首相。慶之內閣審議會設置之趣旨。收拾人材。仍如內審委員。審議國策。直以內閣調查局。爲其手足。案閣僚如無任所大臣。其爲各省長官之立場。得以與國策。首相腹案如左。

一、內閣制度運用之改善所關首相試案。

一、內閣審議會。近且廢止。從來內閣審議會。諮問重要國策。其他審議之時。以閣議充之。火曜金曜定例閣議日以外。隨時開之。

一、將內閣審議會之特別委員會。以二、三或四、五閣僚。凡遇重要案件。每次組織委員會。審議立案。

一、該委員會決定。附諸閣議。更爲討議。而謀決定。

一、該委員會。以內閣官記官長。調查局長官。法制局長官。爲常任幹事。期內閣調查局活用。

加上爲之。軍部並調查局方面。所設置無任所大臣之必要。惟際已遂。大閣議中心主義。既堅持不變。設法擴充。內閣調查局之機能。十分期待云。

西大將衰弱 徹宵警戒

東京二十一日電。二十日午後十一時半。教育總監西大將容態如左。二十日夜。愈加衰弱。

故北白川宮 大妃殿下薨

東京二十日電。故北白川宮大妃富子殿下。二十日薨去。同日午後九時二十分。正式由宮內省發表。

御喪儀 決定二處

東京二十日電。故北白川宮大妃殿下。照皇室喪儀令。御喪儀。訂來二十六日。在高輪御殿。及豐島岡御墓所舉行云。

珊瑚景氣 必更繁昌 增船四十隻

本島珊瑚漁業。昨年於澎湖近海。發見新漁場以來。更呈活況。難以類澎湖約二十萬圓。基隆約五十三萬圓。計七十三萬圓。本年更呈活氣。蓋澎湖廳珊瑚熱甚高。出願數百件。福元廳長。淺生庶務課長。三田村水產係長出府。與總督府當局交涉。許可之事現在。可許數二十隻。推對增二十隻爲四十隻。於有經驗及有資力者。許之又基隆從來五十隻之許可船。全部殆屆更新期。須再受許可。昨年實際出漁招約百隻。其因各種事情。不能十分取締。要之習慣若得維持則無妨。然於基隆實狀。增二十隻爲七十隻。此不獨基隆漁業者。且依漁業者亦內定許可之。俟平塚長官歸北。經其決裁。本月下旬。當以府令發表。從業期間。自澎湖廳四月一日至九月三十日。基隆自五月一日至十月三十一日。其許可期間從來五箇年。或短縮爲三箇年也。夫澎湖四十隻基隆七十隻。則多於前年之從業船四十隻。暫時好望。珊瑚漁場生命。因空前多獲。珊瑚景氣。必沸騰也。

日華合辦公司 採海人草 恐起紛爭

既報香港附近東沙島海人草採取。由馮德安氏及邦人洲崎某。組織日華合辦之東沙島海產物公司。已雇多數邦人漁夫。從事採取。高雄州當局。鑑高雄海人草組合漁夫。與該公司漁夫。在同一處採取。或萬一紛爭。甚然不雅。電飭上京中之組合長平川末治氏。從速歸臺。與馮氏交涉。使該公司能採期本年度。圓滿從事云。

臺北刑務所 製品即賣會

臺北刑務所。訂來二十二日二十三兩日。各自午前九時起。在陸軍偕行社。開製品即賣會。者番不如全島刑務所製品々評會之專售高級品。將以實用的家具爲主。殊如學生用椅桌。書棚等物云。

博多築港博 廿五日開會 臺灣館放異彩

博多築港記念博覽會。訂來二十五日開會。總敷地七千餘坪。本館及各特設館。均將出竣。就中特異建物之臺灣館。最放異彩。經自二十日起。搬入出品物。而來二十五日午前十時。將在會場內。盛舉開會式。全國朝野名士。及大會關係者出品人等。受招待者約九千名。多欲出席。而事務局。豫料入場人員。有七十五萬人。但由入場券前賣成績觀之。或能突破百萬人。亦未可知。景況頗佳云。

藤田知事 新任披露

藤田臺南州知事新任披露宴。去二十日下午四時。開於臺南市公會堂。出席來賓。若槻高工校長。岡出糖業試驗所長。飯澤法院長。伊藤俊慶官長。高橋聯隊長。中野衛戍病院長。其他各官衙長。學校長。州下市尹郡守。府評議員黃欣。陳鴻鳴氏。宮本南報社長。州市議員。各銀行會社長。文武官民計二百餘名。先由藤田知事新任致辭。次宮本一學氏。代表來賓述辭。開宴後。若槻高工校長。與藤田知事。共唱乾杯。至五時許散會云。

兩日行事

全島產組大會。去二十一日午前九時起。開於屏東高等女學校。是夜六時半。由內海知事。與廣谷支會長。伊藤市尹。在井筒。梅園。雨旗亭。主開合同招待宴。而屏東會館。有映畫會。又二十二日。午前九時開公園。正午終了。旋在屏東公園。開遊園會。併觀番人舞踊。又屏東郵便局。爲圖出席者便宜。特於開會中。設置臨時出張所于女學校々庭。辦理電報。書信。及押捺記念印云。

全島產業組合大會 二十一日開於屏東 各地代表千五百名臨席

第十二回全島產業組合大會。去二十一日午前九時。開於屏東高女講堂。由平塚會頭。中瀨副會頭。山岸金融課長。加藤主事外各州支會幹部。及全島四百七十組合代表者千五百名出席。來賓內海高雄州知事。其他官民。約百名臨席。一同起立。奉唱國歌。及奉讀戊申詔書。乃由平塚會頭。開會致辭。次有總督告辭。再讀祝電等。一旦休憩。再開後。由實行委員。報告昭和九年。在臺中所開第十一回大會決議事項經過。於是入大會協議問題云。

八卦山道路 記念植樹

彰化市當局。于二十一日愛林日。爲有意義行事。決定于八卦山遊覽道路。記念植樹。參加者市役所職員。商業專修校生徒。青年團員。小公學校五年生以上。約千名。場所乃八卦山運動場入口起兩側。約二千五百米。植栽槙四百本。木麻黃六百本。一掃禿山名稱。俾成綠化大遊園地。且供登山者休憩之所云。

共勵義塾 募生好況

臺南共勵義塾。來年度入學新生募集。業已超過豫定人數。而今回因市內各公學校入學新生嚴選。不得入學者甚多。歸趣之者相繼而至。該塾頗親於處理。又現塾之教室。感於狹隘。故自來年度起。三四年生。將以文昌祠爲分教室。是島校庭廣濶。教室清幽。大合於教授。該塾課程四年。讀臺公學六年書籍。兼課漢文云。

東石公校 學卒業式

東石郡東石公學校。去十八日午前十時。舉行卒業式。森視學其他臨場。由洪校長開式辭。次洪校長奉讀勅語。及學事報告。授與證書及賞狀後。黃助役授與郡守賞。並訓示。又森視學授與庄長賞。至十一時半閉式。本回卒業生男四十二名。女七名。希望上級學校。男女二云。

臺北市會決議事項 向府州提出意見書 十九日以議長名提出

臺北市當局。去十九日。以臺北市會議長名義。向總督及州知事。提出目前在市會決議之意見書。均與公企收開。略記於左。

▲官制改正所關件。島都臺北市。與他都市異趣。若理事仍依官制所定。以市尹充之者。則望採用助役。任市尹。併增置助役。

▲鐵道線路改修所關件。現在貫通市內之鐵道線路。係於交通緩慢時所建設。不適於現臺北市實情。希從速改修爲高架線。

▲商業組合法實施所關件。爲謀中小商業者統制合理化。及商品購入販賣等。利用共同資本。使得自力更生。宜從速實施商業組合法。

▲小公學校教員俸遇所關件。現在小公學校教員待遇。有所缺陷。希望增加財源。或依國庫補助。改善待遇。

▲結核豫防法實施件。

▲新店溪砂礫拂下所關件。新店溪砂礫。拂下於市。爲市之財源。

彰市參事會 磋商要項

彰化市參事會。去二十日午後一時。開于市役所。參事會員六名中五名出席。市尹。柴山助役。增田庶務課長列席。附議事項。一、昭和十年度彰化市歲出豫算費目流用件。

三成協會 北屯開山式 計畫桐造林

釋放者保護事業之臺灣三成協會。全島有七十八處保護團體。就中臺北市一成協會。設有保護場。其所有監督保護者。百五十三名。內五十三名。于場外作業。其餘收容于場內。該保護事業費。國庫補助四千九百圓。近因事業擴張。費用漸告不足。乃于臺中州北屯庄內。購入山地二十甲。栽培桐樹。二十一日于現場。舉開山式。照同協會長山本法務課長指示。經同會臺中支部長山田第一郞氏。及臺中州勸業課連絡設計者。本年度起四年間。年栽苗木二千六百本。又全島刑務所。作業工場所用之桐材。多仰給于福州。故設林完成後。得以防止輸入。一面釋放者。亦有工可作。誠一舉二得。詢關係者。頗期待其將來云。

士林公校授憑

七星郡士林公學校。第十三回高等科第二十五回普通科卒業式。昨二十日上午十一時。在同校講堂舉行。河合七星郡守。潘街長其他多數臨席。十二時閉式。本年高等科卒業生三十四人。普通科百八十二人。受郡守賞者三人。即吳祖得。張炳堅。林氏燕。

臺北第二商業學校 按四月以後募新生
日間就業者之福音

臺北州欲緩和中等學校入學難。決定利用州立商業學校々舍。開設夜間商業學校。稱曰臺北第二商業學校。初按四月與諸州立中等學校。同時開校。因今春通常議會解散。豫算不成。遂至開校遲延。然該校初年度豫算不滿一萬圓。盖校長由臺北商業學校長小出梅吉氏兼任。教授四名。專任囑託僅用三名。此其俸給等人件費居多。至於備品消耗。費固無幾。臺灣總督府歲出豫算。由臨時財務局長。與拓務省。大藏省折衝中。大約由別途支出。路襲前年度豫算。此項可月以後。方得招募生徒。修業年限四箇年。每夜授課四時間。由高等小學校或高等科卒業生。可得商業學校出身者同等。日間就業者。亦得一就學之途也。

板橋公校 學卒業式

海山郡板橋公學校。第三十二回卒業式。去二十日午後一時半。舉於板橋公會堂。補公學校長對男生百七十名。女生六十一名。各授與證書。並賞狀。並爲諭告。次大田郡守。對陳揖明。江樹木。簡氏月蓉。黃氏碧蓮。徐丙亭等。授與郡守賞。並爲訓示。來賓祝詞。卒業生總代答詞。父兄總代陳登元氏謝辭。乃行閉式。是日午後六時開謝恩會。參會者百餘名。今回卒業生。志願上級學校者七十一名云。

臺北醫專最後卒業式 多就職于赤十字等
研究臨床學二三年間

臺北帝大醫學部。來四月將見醫校。臺北醫學專門學校成立。同時改爲同附屬專門部。而本年度最後卒業式。去十九日。仰中川總督臨場。盛大舉行。本期卒業生六十二名中。陸軍委託生二名。其餘就職。大部分留在赤十字醫院爲醫員。或見習生。臺北醫院約十四。五名。多研究臨床二。三年後。往地方就職者。新竹醫院一名。臺南醫院二名。高雄醫院二名。基隆醫院一名。中研衛生部一名。醫專一名。未定者僅二三名而已。又同校卒業先輩者。在中國五十三名。滿洲十二名。關東廳八名。英領海峽殖民地十六名。馬尼拉一名。各爲活躍。本年畢業生中一名。俟徵兵檢查後。決定就職于新嘉坡邦人經營醫院云。

歐洲和約關係諸國 決定招集平和會議 本邦不甚期待

東京二十一日電。目下倫敦所開羅加諾條約國會議。此際爲世界平和計。決定國際聯盟招開國際會議。亦傳有意招請日本北米兩國政府。我外務當局。大體無意參之。既示態度如左。

一、現在歐洲重要問題。在調整德法德俄之關係。羅加諾條約廢棄。來因進出等之現實問題。不先解決而關世界之平和機構全般。諸重要問題。何能討議。

一、此回國際會議。爲平和維持機關。暴露種々缺陷如國際聯盟。假欲日、米、德參加。確立世界的新平和機構。以爲補强。其一日內。然新平和機構。如止其紛爭發生時之調停機關。則無意味。凡紛爭之根本原因。總在資源及領土配分之不公正。新平和機構必要除去。國際會議。而有此積極意圖。乃能相與確立世界平和。自當考慮。乃現在情勢。不得有此期待。

有田大使與張外長 連日協議未到結論

東京二十一日電。有田駐華大使。與國民政府張外交部長。日華交涉。自十六日連日協議。據二十日大使所致外務省報告。該會談爲遠將來交涉之地。自大局見地。交換意見。不及具體問題。未到結論云。

政務官設置問題 政府意向已決定

東京二十日電。廣田首相。因川崎商相養病中。各省政務官問題。二十日閣議。不正式附議。同日閣議開會前。對情報之親爲本。前田。島田各政黨出身閣僚及他各閣僚。求其諒解。同時令藤沼書記官長。聽取寺內。永野。林三相意向。決定如左。

結果政府意向現行官制仍舊。政務官不須設置一名之陸海兩省。並司法省等。便宜上。決定一名。而由政友。民政。貴族院等選任人員。但自昭和國同等小會派。銓衡與否之問題。具體的人選等。猶詳徵各閣僚。各省之意向。待川崎商相出席。謀與決定云。

不日歸朝報告首相 而後謀政策具體化

上海二十日電。有田大使既與蔣行政院長。張外交部長。重要會見。二十一日午前七時。乘列車自南京到滬。與須磨南京。中村福州。河相廣東。三浦漢口。西青島。西田濟南。川越天津各總領事等。二十一日中。會集上海。即駐華總領事等。二十一日午後。會於上海大使館。決定二十二日午前。午後開會議。即日告終。有田大使。決定南京所與國民政府首腦部會見。總領事會議結果。二十三日午後四時。乘上海發列車。經由華北歸國。詳細報告廣田外相。而後謀政策具體化云。

基隆双葉小 保護者之熱心

基隆市双葉小學校。去十九日午前十時。假當校講堂。舉行第三十八回卒業證書授與式。三橋校長。授與證書。並對卒業生男女二百八名(內共學生何明和氏之子)六個年皆勤者三名。各授與學校賞。乃爲訓告。次市尹代理山下助役。對橫井外三名。授與市尹賞。並爲訓示。來賓代表山內小藤二氏祝辭。卒業兒童保護者總代大倉一良氏。對教員一同述謝。至十一時半頃。式終。退出。當日來賓。山下市助役。多喜教育課長。顏府評。石坂高女校長。藤井。居川。顏窓吟。汪何市議。山內兩州協。橫井。外官民一千餘名臨席。又保護者五。六十名列席。參與公學校之卒業式。無幾者比之。可以窺知內地人父兄。對子女之教育。較有關心。又當校組織保護者會。每年徵收會費。千二百餘圓之外。更有租寄附金之收入。會長松本郵船支店長。副會長大倉商和。會長。理事顏國年氏外九名。監事吉原市議外四名。評議員安詮院郡守外三十七名。昭和十年度。會費收入一千八百六十五圓。寄附金及其他收入。五千圓。以補助教育施設。醫齒科診療設備五百圓。見學費二百二十圓。其他教育施設補助。教師謝恩慰問等。此外更有臨時寄附金。及寄附備品。教育資料等。昭和十年度臨時寄附金之收入。逹一千三百十一圓之巨云。

蘇澳晉安宮 籌備祭典

蘇澳晉安宮祭典。定來二十九日(即古曆三月初七日)起三日間。恭昇神輿。現由爐主李樹木氏。籌備一切。並聚明對審備藝閣。審樂有志者。決定評點審查。各等均贈與賞品。因此鼓舞。諸神商有志。皆暗中準備藝閣。晉樂團樂隊。歌仔陣。踏蹺。布馬種々參加。屆時定有一番盛況也。

職業婦人 進出激烈

本島人因生活難。職業婦人漸次進出。如十八日午前九時。臺北醫院看護婦助產婦講習所選拔試驗。看護婦科欲募二十五名。而應募者多至百二十一名。多於昨年二十五名。速成科欲募三十名。應者八十八名。多於昨年五名。今年本島人異常多數。看護婦科 [illegible] 其激烈有甚於中等學校入試之競爭。速成科三人選一人一箇年修業後。得爲看護婦或助產婦。保障其生活。故趨之者衆也。

祝賀祭典 基隆神社昇格 第一回磋商會

基隆神社。近將昇格爲縣社。基隆市社奉贊會。因基隆 [illegible] 是日例年。氣遇降雨。故有議延於夏季者。該問題于目前港灣會幹事會時。亦會爲議題。而延於夏季。大體意見一致。近將來邀各官衙長及各團體代表者並重要市民。開正式磋商會。以定具體案云。

卑南埤圳 廿四日竣工式

卑南埤圳。爲東臺灣開發水利事業中最重要者。投下經費百萬圓。幹線延長二里。支線六條。自昭和八年起興工以來。費二年歲月。近已竣工。訂來二十四日。在該工場。舉竣工式。小濱內務局長。將爲此臨席。二十二日發東。

國講授憑

東石郡東石庄三塊厝國語講習所。去十八日夜七時。在同所舉行授證式。森視學臨場。黃訓導開式詞。林書記報告經過。洪主事對講習生男五十五名。女二十八名。各授與修了證書。並諭告。繼李助役授與庄長賞。森視學訓示。十時閉式。

基隆倉庫會社 石油發火 旋即撲滅

去二十日午後一時半頃。基隆市大正町倉庫會社石造危險品倉庫後門。因石油罐運搬中破壞。石油流出屋外。浸入土面。其後有人夫。擲棄煙草殘灰於地。因是發火。燃及積於第十六號門邊石油。約五十罐。由人夫協力撲滅。不至大事。因其近所有貯炭場。及船渠會社等。一時頗見狼狽云。

竹州刑事課 用警察犬

新竹州刑事課。爲期犯罪捜査徹底。擬用警察犬。經福岡縣宗象郡三宅成毅氏(元新竹電燈會社技師)寄贈一頭。業已運到。去十八日任命警備步兵第一聯隊軍用犬班出身者石田氏。爲訓育主任。俟至犬全頭。暫時飼育于中壢郡警察課云。

大竊盜團 經得破獲

基隆署二河內。連兩刑事自本月上旬。偵知基隆埠頭上屋倉庫貨物。屢次紛失。疑爲海山郡中和庄人李萬顯所爲。檢擧查究。李現在無一定住址。年二十八。失業已久。統領苦力十八名。組織竊盜團。自任該團袖領。自昭和七年四月以來。上屋倉庫。公然盜取米糖等物。久未破獲。當局乃捕苦力十四名到案。查究明白。料要相當時日。經自供五十餘件。恐有餘罪。猶調查中。此外共犯四名。尚未捕獲。又因該竊盜團破獲。知尚有同様之竊盜團。潛伏埠頭。繼續搜查中云。

屏東公卒業式

屏東郡屏東公學校。第二十四回卒業式。去二十日午前九時半頃。在同校講堂舉行。伊藤市尹。平山臺糖重役。其他多數來賓參列。合唱國歌。卒業生。高等科六十三。本科百六十一名。證書並賞品。由 [illegible] 會長。吳媽西氏。授與賞品畢。來賓祝辭。在學生總代答辭。卒業生總代答辭。於是畢式。

防交通事故 設停留場

南投郡警察課。爲防止交通事故。這番決定在南投街及草屯庄兩處。將置乘合車停留場。南投設於南投輕鐵會社前面田地。而草屯設於草屯信用組合東方廣地。去十七日實地測量完了。不日着手。按與南投路乘合車開通前竣功云。

洋菜館被酒 與車夫鬧事

高雄市榮町五丁目。土木包辦業。山口源太郎。年四十。去十七日午前零時 [illegible] 車。車夫張天 [illegible] 水。年二十一。載其赴新町娼寮。將以買笑。比至其地。因爭較車資。竟至用武。山口被張以車燈打傷左額。致負裂傷寸許。張念訴之官。而已逃去。不知所之。該轄警官。出爲查緝。於其家拘獲。訊其行兇之由。張大言甘不取。謂還欲向索車資。山口則揮拳毆之。爲不敢與抗。署以兩方各執一辭。頗難爲理云。

和解息事

臺中市櫻町。臺農本店主劉金龍。及北港郡北港街興農商會主。蔡東山。兩名。本年二月上旬。被臺中市橘町。臺農商會主。陳深潭。告訴詐欺。並業務妨害。在農村。農具問題一時頗受公方面注目。嗣後在臺中地方法院。受勸告和解。去十四日。由共謀而得之不當利得。詐欺金額。兩被告訴人。備出全額。還與告訴人。和解息事云。

兩派械鬪 一齊送檢察局

去二月四日。基隆郡瑞芳庄坡子寮。有西皮。福祿兩派。爲相爭勢力。至于械鬪。其後由該郡警察課極力查究。經見一段落。乃於二十日朝。連人帶案。送交臺北檢察局治罪。犯人十二名。共乘一臺乘合車。而警察課前。爲送行之家族。頗見熱鬧云。

擁火籠就寢 燒死老婦

新營郡鹽水街三四吳氏當。年六十六。去十九日午前二時。就寢中被火籠發火燒死。嗣經家人發見。消滅潮川巡部補。偕醫師前往檢案。

嵐山溫泉視察 一班歸新 二班再出發

既報新竹商工會議所主催竹東郡嵐山溫泉視察第一班。計二十九名。內藝妓九名。去十八日出發。翌十九日歸新。一行投宿溫泉。夜跳舞崖山青頭。得竹東商工會後援。大呈盛況。第二班。訂二十一日出發。二十二日歸新云。

砂眼治療所 成績良好

北門郡北門庄砂眼治療所。去十八日。有高雄州社會事業協會補助者十下。方委代表者。一行十五名。並同州下。社會事業關係者。一行十數名。相率來北。視察事業狀況。由陳會長一々說明。即日歸云。本治療所。設自大正十五年三月。成績蒸々日上。其間賜御下賜金凡五次。其他各救濟會。並餘同。受當局表彰者亦數次。業況非常良好。是曾首創者。爲元庄長王烏硈氏。氏自畢業醫專。在當地開業。鑑及故鄉患砂眼者。百之九十四。因此失明甚夥。而此等皆係細民。無力治療。不忍坐視。自立陣頭。創設眼科治療。一意致力撲滅。竟成今日佳績。全治者逹二千名。輕快者已不可勝數。現在取扱人員。日有三百五十名云。

新莊

▲保育園 [illegible]

▲出席大會 [illegible]

▲產組研究 新莊郡下產業組合 [illegible] 訂來二十八日下午一時起。開于新莊 [illegible]

宜蘭

▲寡進香團 [illegible] 月二十八日起。四日間。每人會費七圓五十錢。招集人員。按二百名。若有募集二百五十名以上時 [illegible]

▲公學授憑 宜蘭公學校。第三十三回卒業式。三月十九日(木曜)午前十時 [illegible] 順開元成績品展覽會。觀客約數千名 [illegible]

羅東

▲疑似腦炎 羅東郡五結庄二結 [illegible]

南投

▲許議員會 [illegible]

▲庄務研究 [illegible]

會事

▲基隆許延宗親會。來二十一日午前十時 [illegible]

▲臺北市太平公學校 [illegible]

臺灣日日新報
本日夕刊共十二頁
編輯兼發行人 野前 岩
發行所 臺北市榮町 臺灣日日新報社

四月特大號☆婦女界

處女から新妻へ

見合結婚か戀愛結婚か

處女から新妻となる方々へ!!「あなた」と呼べば、「あなた」と答へる、この優しく親切な結婚案内書一冊を、あなたの一生を守る幸福の竜として、貴女の胸に捧げます。

貴女の指導標・體驗實話六篇

一、寫眞と文通だけで結婚 記念撮影の時、初めて見る夫の顔。見た事も話した事もない夫と今は幸福

二、五度も見合して漸く結婚 一寸法師や肺病やみ等々と見合。苦しい經驗が實を結んでやつと結婚。

三、七年の戀愛苦行をして 娘の純情に兩親も遂に我を折つて新婚へ!求めよさらば與へられん。

四、商人の娘から軍人の妻に 知らぬ間に軍人と、媒人の坊さんに見られたが縁で、とんとん拍子に結婚

五、初戀に破れて見合結婚 初戀に破れても悲しむ勿れ。失戀して心に喪服を纏つた身がこの幸福。

六、母の愛で片思ひを貫く 父の大反對も、ひたすら母の愛に縋つて成功。結婚にも兵法あり。

座談會 こんな花嫁がほしい

▽獨身サラリーマンが理想の花嫁を語る座談會 出席者は、代表的お役所や會社商店の、花嫁物色中のサラリーマン。質問者は、田中孝子、平山信子兩先生。近頃の花婿樣の胸に秘められた「結婚の條件」がはつきり判ります。

實話三篇 結婚前の祕密

婚約中に處女を奪はれて 夫に秘密を打明けたため、妻は自殺し姉は狂人となる悲劇です

婚約の前に決然と一切を告白 處女を叔父に奪はれたことを、婚約前、愛人に告白して無事に結婚。

奪はれた處女を秘密にして 三歳の中で、處女を失つたことを秘密にしたまゝ無事結婚

處女から新妻への日記 處女から、新婚の橋を渡つて、新妻の彼岸に著くまでの、甘い恥しい、嬉しいその日その日の記錄。含らんだ蕾が、一夜でそりと開く紅椿の秘密日記六篇です。夫には内密で公開。

新妻時代の心得七十ヶ條 夫婦和合、家庭圓滿、舅姑の融和……新妻生活の唯一の武器、唯一の相談相手。

婚前の惱める處女へ
◇精神的の惱みに答へて……市川源三先生
◇肉體的の惱みに答へて……井出醫學博士
一般にも言へない煩悶にも、打てばひゞくやうに答へる處女の聖寶。

大評判の讀物
崔承喜とオリエ津坂の對談會
「女中から令嬢」結婚ロマンス
公爵令嬢を名乘る脱線娘物語
黒田雅子さん家出事件眞相
騒擾事件渦中の帝都を見る記

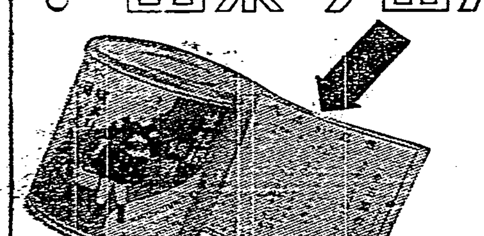
お稽古ごと手ほどき集
▼月謝師匠いらずに女藝一通り習へる虎の巻
斯道一流の諸先生が、婦女界愛讀者の皆樣を全部お弟子さんのお積りで、「これでは解らぬだらうか」「これではどうだらうか」と、親切丁寧に指導された得がたい手ほどき集です。また既にお稽古を初めてゐらつしやる方には、またとない上達の近道です。

★ラズリと並んだ バスらしい執筆陣
(1)池坊生花……兒島文茂
(2)小原流盛花……小原光雲
(3)新しい投入花……勅使河原蒼風
(4)茶の湯……鈴木宗保
(5)盆景……小松翠山
(6)お琴……宮城道雄
(7)三味線……稀音家六四郎
(8)西洋音樂……松山芳野子
(9)日本舞踊……花柳壽美
(10)社交ダンス……目賀田綱美
全國師匠名鑑

別册附錄★
附錄とも特價五十錢
東京麹町區九段四丁目 振替東京二三九七番 婦女界社

明治メリーミルク (女兒標煉乳)

レッテルで大當り景品!



罐張レッテル裏に記載の金額をお買求めの店舗にて引換致します(記載金額五圓・壹圓・五十錢・其他)

母乳代用 品質優良
内外第一 價格低廉

内標添附景品發賣!
内標所記載金額、在店舗
即時可換、景品内容豐富
且佳、務新買上是幸

明治製菓株式會社

●かぜねつ頭痛にとても良く効く カイン 臺灣の一流藥店にあり(見本進呈)

一粒三百メートル

美味榮養菓子 五錢・十錢
(東京・大阪)グリコ株式會社

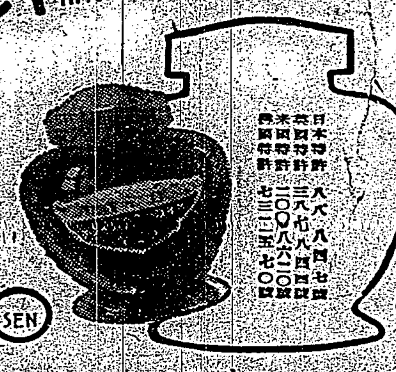
頭痛と齒痛には→即効散

ミヂキメの速いが即効散は神經痛にも大變よくきくと言つてドコの藥店でも近頃評判しい賣れ行です。
論より證據一度おためし下さい
本舗 大阪 森田製藥所

セキトメ ボンボン
ノドの用心 セキの用心

學生!ポケツトに はれやか イレテル

パイロット高級インキ



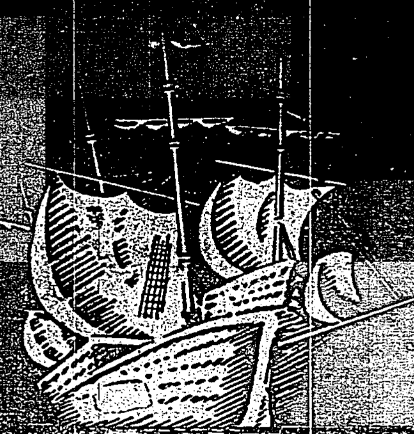
特長
1 世界一沈澱がないこと
2 世界一鋼ペンが錆びないこと
3 世界一値段が廉いこと

日本特許 八八八四七號
英國特許 三八七八四四號
米國特許 二〇〇八六二〇號
佛國特許 七三一二五七〇號

2オンス入 20SEN

●今日は頭が重い ボンヤリする 讀書や裁縫が進まぬ こんな時にノーシンを●

BAYER



ADALIN アダリン錠

神經衰弱治療 理想的催眠鎭靜劑

アダリンの卓越せる長所は催眠鎭靜作用の頗る迅速確實なるに拘らず全然無害、不快副作用を缺如せることなり。從つて翌朝覺醒後の氣分爽快なること、頭内朦朧、頭重、若しくは倦怠等を催すことなきは同種製劑中の白眉たり。

神經衰弱、不眠症、心悸亢進症、就眠困難、精神亢奮、不安焦燥、ヒステリー、船車暈豫防等

覺醒後の爽快は理想的催眠鎭靜劑アダリンに俟つて完し

【包裝】(〇・二)一〇錠入 (〃)二〇錠入

獨逸バイエル製

說明書進呈 各地藥店に販賣

»Bayer«
バイエル藥品合名會社
神戸局郵便私書函一〇七番
東京、福岡、札幌

AD.233

チフス・赤痢にダイモール
(說明書贈呈)
東京日本橋區本町 株式會社鳥居商店

始政四十週年記念臺灣博覽會ニ於テ優良賞牌受領

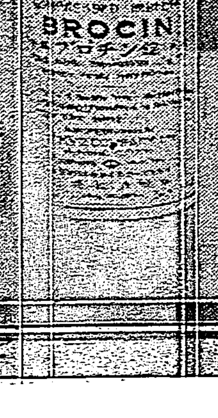
理想的酵母劑 バンドマン

三〇〇錠入 一ヶ月分 一圓八

臺灣總督府中央研究所技師 中澤博士指導
臺北帝國大學教授 ドクトル 吉田醫院長推奬

消化促進に
食慾増進に
榮養補給に
精力増大に
老衰豫防に
便秘解消に

製造元・帝國製糖株式會社



鎭咳祛痰にブロチン

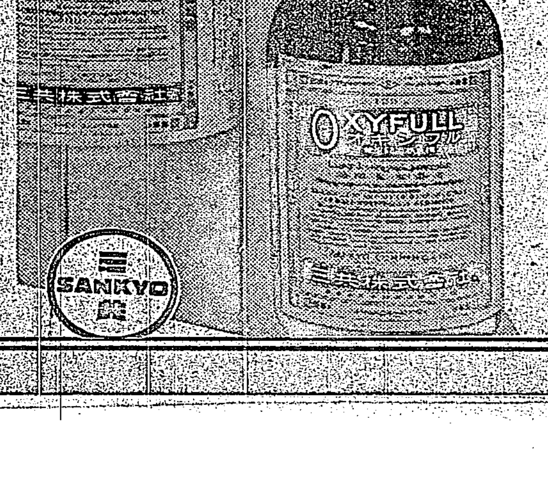
醫學博士 吉村喜作先生發見

Prunus屬植物の有效成分製劑にして、不快の味なく、胃障碍その他何等忌むべき、若くは危險なる副作用を伴はず、應用上極めて安全なる點に於て異常の好評を博し下記諸症に盛に愛用せられつゝあり。

包裝
粉末 50瓦入 ¥1.00
錠劑 100錠入 ¥1.05
液劑 100瓦入 ¥.85
他に大型入あり

適應症 咳嗽並に喀痰を伴ふ急性及慢性の呼吸器疾患並に百日咳……

說明書進呈
東京・室町 三共株式會社



手当に、創傷に、含嗽に オキシフル

消毒、制臭、殺菌力強大、最後の一滴に至るまで完全にその效力を保有す

オキシフル以外にオキシフルなし

模倣品あり、御買上の節はオキシフル及び三共株式會社名義に御注意願ひます

一瓶100瓦入 500瓦入 旅行等に携帶至便なる錠劑(50錠入)もあり

東京・室町 三共株式會社

行政と稅制の整理 陸軍が政府に進言
增稅は漸進主義で進む

【東京二十一日發】陸軍では廣田内閣が現下の内外非常時局を打開するため國政の根本的革新國防の充實强化等積極的强力政策を實施する事になる筈で其の政策遂行上行政の整理、稅制の改革等を斷行して歳入の增加を計る事は當然であるとしてこれ等に關する陸軍側の要望を政府に對し進言してゐる併し增稅問題は直接國民の負擔に影響する事になる爲その改革は財界に衝動を與へる如き事は極力回避し、漸進方針を以て進むべきであるとして居り、此の非常時に際しては國民全般が負擔せねばならぬのであるから、煙草値上、郵便料金の値上等に依る間接增收の外國民全般に大衆課稅として徴收する一方府縣の稅を新設する一方府縣財政の諸銀行の金利を引下げしめて産業の發展を期すると共に將來電力の統制、保險の國營等に着目して國民生活の安定を期すべきであるとして居る

鐵案十項を擧げて 司法權の確立へ邁進
林法相、更始一新を期す

【東京二十一日發】廣田内閣が十七日發表した政綱政策中に司法部に關する事項として國體國法の尊嚴を保持し云々と云ふ文字があつて司法權の獨立と確保せしむる爲めにはあらゆる方法に依りその光輝ある傳統を尊重し相共に努めざるべからざるは論を俟たぬが、林法相は司法部に積極的に浸潤せる舊弊を打破して上下一致協力、更始一新の道を打ち拓くべく左の十項目を司法部改善の鐵案として纏め上げその實現に努力する方針で來る二十三、四兩日の全國控訴院長檢事長會同に諮案を提示して司法部の向ふべき途を明示する方針であると云ふ

一、國體國法を輕んずる動機に基く犯罪は今後重刑を以て臨む
二、選擧違反の徹底的檢擧
三、右翼團體の犯罪はその手段方法が非合法の場合はその動機その理由の如何を問はず斷乎排擊强壓を加ふ
四、暴力團の檢擧は從來通り勵行しその全滅を期す
五、瀆職罪の憎むべきは論なくあらゆる陰謀に依りその行はれたる形影を擯殺す
六、裁判手續の合理的促進方法を考慮する
七、行刑のある部分に改善を加ふ
八、高等司法官會議の如き人事委員會を設け大臣の諮問に應じて答申し人材登用主義の道を拓く
九、司法省内に常設の一般法律改正機關を設け法令に適應して法律の改正を行ふ
十、首腦部會同を頻繁に行ひ一致協力司法部再編に努力する觀念の涵養に力める

教學刷新中樞機關 文教院設置されん
長官には帝大總長、大臣級

【東京廿一日發】文部省では政府の聲明に基き文教を刷新し國民精神を作興すると共に國體と相容れざる思想を芟除する趣旨を徹底せしむべく先づ教學刷新評議會の決議を以て其の根本的方策を確立する方針であるが、教學刷新評議會では昨年十一月設置以來文相を會長とし數回に亘り委員會を開き教學刷新の根本精神確立に就て慎重審議を重ねた結果、教學刷新の權威ある中樞機關として文教院の設置を要望してゐるから結局帝大總長或は大臣級を長官とする大組織の教學刷新中樞機關の設立が議に上るに至つた、從つて近く同委員會を開き右報告に就き討議が行はれる筈であるが、委員の大多數は現在の國民精神文化研究所の機能の小規模を遺憾として右を始め教學刷新局の一部其の他關係機關を統合擴大强化した文教院の如き新機關の設置を要望してゐるから結局右が決議されるものと見られ大いに注目されてゐる

十二年度よりの豫算 廿八億圓を突破か
各方面から異常な關心

【東京二十一日發】我國財政は昭和七年以來著しく膨脹の傾向を辿り十一年度の不成立豫算に於ては實に二十二億七千八百萬圓に達し、就中國防費の增加が特に著しく最近に至つては之が兩豫算の大半を占めてゐる現狀に在るが、更に廣田内閣はその政綱で明示せる如く特に國防の充實に最大の重點を置き其の他に或る程度の財政膨脹を豫想され陸軍では早くも六ヶ年繼續二十億圓の新規國防計畫を昭和十二年度より具現せんとし、海軍も亦相當額の新規計畫を目論んでゐるので十二年度よりの豫算總額は二十三億を飛躍して一躍最低二十八億圓を突破する事は必定と觀られ之が財源其の他に關し各方面より異常な關心を持たれて居る

農林、商工兩省合併 帝國農會が反對
大資本本位となるから

【東京二十一日發】農林、商工兩省を合併して産業省設置の問題に關し帝國農會は常にこれに反對を唱へ [illegible] 大資本本位となり農村方面の利益は忽視され勝ちとなることは必然で農林省創設當時代がその好適例である
二、大資本本位の政策となれば必然的に産業組合の壓迫となり農村經濟の混亂は何等の救濟とならぬ、然し農林省自體としても從來の各部局の割據主義の弊を打破する爲め現在の一部六局を廢し生産、販賣、農務の三部門に分ち合理的農村行政を行ふべしとの議あり、現内閣の行政機構改革斷行に伴つて農林省内部改革も重要問題として浮び上るに至るものと見られて居る

專任文相の決定 遷延の事情

【東京二十一日發】廣田首相は專任文相の決定に就ても各閣僚に相談を求め適當なる候補者の推薦を求めたる程であるが人選難の内面的事情としては
一、教學刷新の重大責任を負ふべき文相は國體觀念の明かなる人格、高邁なる識見及教養を有する人士たること
一、沈滯せる學校制度の改革、義務教育問題の解決等に敏腕を揮ふべき行政的手腕ある人物を起用する
の二點に於て從來にない困難な條件が伏在してゐることも勿論であるが、現下の時局に處し文相就任後に於ける自己の立場に付いて多大の困難が豫想されてゐるので銓衡難と云ふよりも寧ろ候補者の尻込みが專任文相の決定を遲らせてゐる最も有力な原因と見られてゐる、然し廣田首相としてはこれ等困難なる事情を排してその決定を急がねばならぬ情態に置かれて居り組閣以來の參謀役たる馬場藏相、永田拓相とその人選に付いて協議を進めつつあるが、同樣首相の相談役の立場にある川崎商相の病氣は一層その決定を遲延させてゐるものと見られてゐる

軍事豫算の消化 窮乏農村に均霑
永野海相の意圖

【東京二十一日發】海軍では國政各般に亘つて改革意見を抱懷してゐるが、特に産業の振興統制に重きを置き就中窮乏農山漁村の助成については從來より充分意を用ひつつあり、永野海相も增大する軍事豫算の消化に當つては出來得る限り窮乏地方に均霑せしめんとする意圖を有してゐる、即ち海軍では例年地方物資の直接購入、地方子弟の職工傭入れ、軍需機材部分品の家庭工業化等を實行し來つたが、今後は此の方針を一層擴大し殊に部分品の家庭工業化については一層の努力を拂ひ、手工業の普及徹底に依つて出來得る限り軍事豫算の均霑を計り窮乏地方更生の一助と爲し軍民一體となつて非常時局を突破せんとの決意に出たもの

海軍豫算 五億五千圓 程度に内定

【東京二十一日發】海軍では昭和十一年度實行豫算に關し、目下大藏省當局と事務折衝中であるが、海軍の十一年度實行豫算は第六十八議會の不成立豫算を基礎とした五億四千萬圓、追加豫算一億二千萬圓程度に内定して居る、右は永野海相が逼迫せる海外情勢に鑑み此の際急に新規海軍の要求を爲さんとする事務局の見解を不可とした爲その總額に於て不成立豫算と大差なき程度に止めたものである

具體問題には觸れ居らぬ
有田大使、張部長の交渉内容

【東京二十一日發】有田駐支大使と國民政府外交部長張群氏との日支交渉は十六日より南京に於て開始されたが二十日有田大使より外務省に達した報告によると同會談は將來の交渉の素地を造るため大局的見地から意見の交換が行はれたが具體的問題に觸れず何等結論に到達しなかつた趣である

滿國現狀の認識を深くせん事を望む
非常時局打開の任務を全うせん
植田關東軍司令官の聲明

【東京二十一日發】植田關東軍司令官は二十二日午前九時東京驛發赴任の途に就く豫定であるが、二十一日午後四時東京出發に際して左の重大聲明を發表した
日滿兩國は年を逐ひ各般共に共存共榮不可分關係に進展し滿洲國建國の精神又益々擴充せられ我が對滿國策の基調たる滿洲國の獨立を尊重し其の健全な發達を助成するの方針は著々として具現せられつつあり、之れ日滿兩國民の眞摯なる努力の結果に他ならず、然れども滿洲國現下の狀態は僅かに其の基礎工作を終へたるに過ぎず、産業經濟の開發、政治の充實刷新、並に今後幾多の年月と非常の努力とを要する問題にして先づ其の根帶に立つ治安確立の問題を解決せざるべからず、國民諸子は今や各種諸機關が軍と一體となり所要全滿に一致して奮鬪しつつあると共に我が第一線將兵が貴重な幾多の犧牲を出しつつ友邦建國の成業に邁進しつつあることを想起せらるべし [illegible] 不肖今任地に向ふに當り官民諸子が奮つて我が對滿國策の根本義と滿洲國の現狀に對する認識を深くせられん事を切望すると共に [illegible]

ロカルノ條約國會議 新協定の内容
英政府、下院で發表

【ロンドン廿日發電通】イギリス政府は二十日開會の下院に對し白書を以て十九日のロカルノ條約國會議に於て成立を見た新協定内容を左の如く發表した
◇ロカルノ條約締約國は左の取極を爲すこと
一、ドイツは直ちに兵力軍需品をヴェルサイユ條約第四十二條に規定せる地帶に輸送することを全部中止すること
一、フランス及びベルギー政府は右と同時に一定期間に亘り（交渉を行ふべき全體の期間）これ等の國とドイツとの國境に近接する地帶に兵力を全然派遣せざること
一、兩國今各締約國參謀本部に訓令し相互に安全を保障し武裝せられずして侵略の起る場合の取極を爲すべく互ひに接觸を保たしめること
一、ドイツに對し佛、ソ相互援助條約をヘーグ國際司法裁判所に提訴することを勸誘す
一、ロカルノ條約締約國間に一致せる見解を理事會の記錄に留めこれに理事會の諒解を與ふること
一、ロカルノ條約締約國はフランス及びベルギーの國境二十キロの地帶にはイギリス及びイタリーの派遣部隊より成る國際軍の駐屯せしめることを提議する
一、ロカルノ條約締約國は上記國際軍を構成する國及びドイツの行ふべき義務の實施を監視する爲め國際的委員會を創設することに意見一致せり
一、ロカルノ條約締約國は國際聯盟理事會に對し國際會議を召集し（イ）集團的安全保障及び制裁を强化すべき諸協定（ロ）軍縮問題（ハ）經濟商業上の諸關係の改善を審議せしむべきことを要請するに意見一致したり
一、イギリス及びイタリーはベルギー及びフランスに對し又若しドイツが右提議を拒否せる場合イギリス及びイタリーは直ちにロカルノ條約の規定に從ひその救濟に赴きこれに協議の上取るべき方策を決定すること及び若しイギリス、ベルギーが被害者となるべき場合は逆にフランス及びベルギーの援助を要請する旨を申し送つた
一、ロカルノ條約締約國は獨乙理事會に對し左記三決議を採擇することを要請した
一、あらゆる條約義務を嚴重に履行するは國際生活の根本的原則にして平和維持には必要不可缺の要件なり
一、ドイツに對し佛、ソ相互援助 [illegible]

非公開會議 獨をも加へ
廿日の理事會

【ロンドン二十日發電通】聯盟理事會は二十日午後五時十分よりドイツ代表リッベントロップ氏をも加へて非公開會議を開き、英佛伊白、ロカルノ條約四國協定案に含まるる理事會宛の諸提案の取扱ひ方法に付き協議し大體の諒解成立を見るに至り、來週月曜よりそれに基いて事務局長にこれが草案を作成せしめ再討議開始することに決定、午後六時二十五分散會した

日本は氣乘薄
國際會議の招集說に 我外務當局の見解

【東京二十一日發】目下ロンドンに於いて開催中のロカルノ條約國會議ではこの際世界平和確立の爲め國際聯盟招集の下に國際會議を開催するに決定し、これが爲め日本及アメリカ兩國政府をも招請する意向と傳へられてゐるが、外務當局に於いては大體左の如く氣乘薄の態度を示してゐる
一、現在の歐洲の重要問題は獨佛、獨ソ關係の調整にあるに從つてロカルノ條約廢棄、ラインランド進出等の現實の問題を解決せずして世界の平和機構全般に亘るかかる重要問題の討議に入ることは不可能である
一、今回の國際會議は平和維持の機關として種々の缺陷を暴露しつつある國際聯盟を補强する爲め日、米、獨の參加した世界的の新平和機構の確立を目的としてゐる樣であるが、新平和機構が單に紛爭の發生したる場合の調停機關たるに留まるならば無意味であり新平和機構は紛爭の根本原因たる資源及び領土配分の不公正を除去するものでなければならぬ、若し新會議がかかる積極的意圖を有し眞に世界平和の確立に寄與するものならば考慮の用意があるが現在の情勢ではかかる期待も持ち得ない
一、而して日本は此の非常時局を打開する大前提たる [illegible] 任務を全うせんことを期するなり

八件を委員會へ附託 三件だけ可決さる
保留、決定各一件を議了
全島産組大會 第一日を終る

【屏東電話】全島産業組合大會第一日に於ける大會問題協議は逐一審議の結果次の如く決定した
一、産業組合の總會に於ける議決權を成年に達したる組合員の家族にも委任し得る樣規則改正方その筋へ建議の件（建議委員會へ附託となる）
二、産業組合模範定款制定方その筋へ建議の件（建議委員會へ附託）
三、産業組合會計監督促進の件（保留）
四、全島産業組合學校部修學校國民學校等に産業組合教育を施設せらるる樣その筋へ建議の件（可決）
七、蓬萊米の宣傳に適切なる施設を講ぜらるる樣その筋へ建議の件（委員會附託）
八、移出包裝用麻袋に檢査制度を設けらるる樣その筋へ建議の件（委員會附託）
九、産業組合の購買販賣物品の稅金引下げ方その筋へ建議の件（委員會附託）
十、米穀倉庫運營上産業組合の貨車及び倉庫の不足に對し適當の對策を講ぜらるる樣その筋へ建議の件（委員會附託）
十一、産業組合に産業組合中央會設置に關する規定を急速に施行せらるる樣その筋へ建議の件
十二、農業倉庫を經營せる産業組合の共同販賣權頒發許可方その筋へ建議の件
兩問題を一括して附議の結果委員會附託
十三、第十三回全島産業組合大會開催地選定の件（臺南市に開催決定）

功勞者として四氏を表彰
褒賞狀、賞品を授與

[illegible]

經營實驗談

[illegible]

次回開催地 臺南に決定

[illegible]

表彰式の會頭式辭

四張犁信用組合　林拔新
溫故信用組合　貝山好美

一、産業組合の現在は社會的使命を根本とす
本日茲に第十二回全島産業組合大會の開催を機と致しまして來賓各位の御賁臨を辱うし斯くも盛大に産業組合功勞者表彰の式典を擧ぐることを得ましたことは洵に本會の光榮に存する所でありますと共に又本島産業組合發展の爲慶に欣快に堪へない所であります
今回表彰の榮譽を擔はれました功勞者各位は孰れも克く産業組合の精神を體得せられ十有餘年の長きに亘り獻身的努力を以て組合の擴充發展に盡瘁せられたのでありまして其の偉大なる功績は實に産業組合界の發達と共に永く記念すべきものであり此の功勞に對し深厚の敬意を表する次第であります
臺灣産業組合協會が大會毎に産業組合功勞者の表彰を行ひますることは一に此れに依つて組合經營者の自覺と組合員の奮發を促し産業組合の向上發展を冀ふ微衷に外ならないのであります
何卒功勞者各位に於かれましては産業組合の先達たる責務の重且つ大なることを深く心に銘せられまして今後一層の努力と勞力とを以て今回の榮譽に更に一段の光彩を添へられんことを切望する次第であります、又一般組合同人各位に於かれましては克く先輩功勞者の篤行を敬慕せらるると共に益々努力せられ以て産業組合有終の美を致し國運の伸張と民福の增進に貢獻せられんことを切に望んで已まない次第であります
茲に聊か蕪辭を述べて式辭と致します

駐日佛大使後任は カンムレー氏

【パリ二十日發電通】フランス外務省は今回辭任せる前駐日ピラ大使の後任に現在トルコ大使アルベール・カンムレー氏を起用することに内定閣議の承認を得た、二十日發表された、氏は六十二歳の東洋通である

佛海軍建造計畫案を上院で可決

[illegible]

外國經濟電報

[illegible]

外國銀塊相場

[illegible]

外國金塊相場

外國爲替相場

紐育株式相場

外國米棉平均相場

玖馬糖

爪哇糖

シカゴ小麥相場

人事

▲西鄉德臺灣（臺灣議員）二十一日午後一時二十五分花蓮港發臺東へ

◇シナチク◇

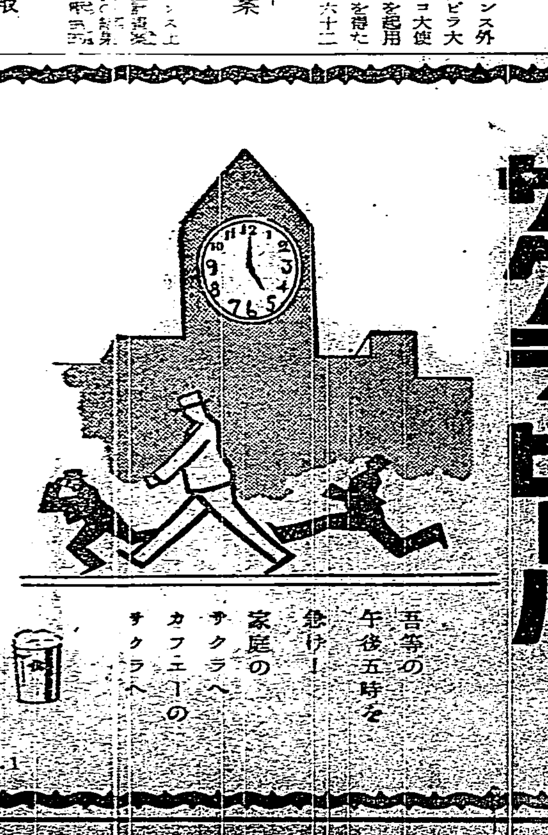
中等學校の或るものは英語を廢止するといふ樣な風潮に乘じ、代つて國語として エスペラントを採用しようといふ風な傾向が見え、東京府立第六高女などでは校長丸山丈作君が率先して英語の外にエスペラントを採用し一部制として生徒の希望によつて英語か又はエス語を擇ばせる事とし昨年から既に實行してゐるさうだ▲更に此次に日本で開かれる豫定になつてゐる國際オリムピック大會でも、各國のスポーツマンが集つて來るので大會の國際用語としてはエス語を採ばうとの說が起り、現に本社なども此の程右の趣旨で呼びかけて來た、右の記事が紙上にも現はれたくらゐだ▲諸外國人の集る會合や、或は歐米の人達と個人的に或は團體的に音信する樣な場合に、エス語ならば一番便利であり又學ぶにも容易であるので、此の中等學校とのみ言はず之からは、此エス語が國際用語として次第に其の通用範圍を擴めて行く事と思はれる▲日本の鐵道省なども昭和十年と昭和十年との二回、エスペラント書きの日本案内書を發行し第二回目には二萬部も印刷して日本への觀光を勸誘したりしてゐる

◆内科◆
吉田醫院（内科）
臺北市榮町一ノ五
電話（二八五四）

生徒募集
第一學年二十名　豫科三十名
私立淡水女學院
臺北州淡水街砲台埔

年中無休　夜九時迄
花柳病科　專門　皮膚泌尿生殖器
病院　整形外科
臺北市新起町一ノ一
大東病院
電話六三〇番

内地へのみやげに
是非東陽製品を……
小粒味附 落花生　特製 落花糖
蜜餞元祖 東陽製菓部
臺北市京町三丁目　電話六四二番



花王石鹸（カオーセッケン）

品質本位

永年の御用命を感謝し奉る

內務省殿
陸軍省殿
海軍省殿
商工省殿
遞信省殿
鐵道省殿
拓務省殿
東京帝國大學醫學部殿
京都帝國大學醫學部殿
東北帝國大學醫學部殿
九州帝國大學醫學部殿
北海道帝國大學醫學部殿
大阪帝國大學醫學部殿
京城帝國大學醫學部殿
新潟醫科大學殿
岡山醫科大學殿
千葉醫科大學殿
金澤醫科大學殿
長崎醫科大學殿
熊本醫科大學殿
名古屋醫科大學殿
滿洲醫科大學殿
慶應義塾大學醫學部殿
東京慈惠會醫科大學殿
日本醫科大學殿
東京女子醫學專門學校殿
近衛師團各聯大隊殿
第一師團各聯大隊殿
第二師團各聯大隊殿

第三師團各聯大隊殿
第四師團各聯大隊殿
第五師團各聯大隊殿
第六師團各聯大隊殿
第七師團各聯大隊殿
第八師團各聯大隊殿
第九師團各聯大隊殿
第十師團各聯大隊殿
第十一師團各大聯隊殿
第十二師團各大聯隊殿
第十四師團各大聯隊殿
第十六師團各大聯隊殿
第十九師團各大聯隊殿
第二十師團各大聯隊殿
朝鮮軍各隊殿
臺灣軍各聯大隊殿
關東軍各隊殿
支那駐屯軍各隊殿
南滿洲獨立守備隊殿
全國各衛戍病院殿
陸軍各航空兵隊殿
陸軍各學校殿
陸軍造兵廠各工廠殿
陸軍兵器本支廠殿
陸軍科學研究所殿
陸軍軍馬補充部各支部殿
千住製絨所殿
陸軍糧秣廠殿
陸軍被服廠殿

陸軍衛生材料廠殿
陸軍各偕行社殿
橫須賀鎭守府殿
吳鎭守府殿
佐世保鎭守府殿
舞鶴要港部殿
大湊要港部殿
馬公要港部殿
鎭海要港部殿
旅順要港部殿
第一艦隊殿
第二艦隊殿
第三艦隊殿
練習艦隊殿
各警備艦隊殿
橫須賀海兵團殿
吳海兵團殿
佐世保海兵團殿
上海海軍特別陸戰隊殿
橫須賀海軍病院殿
吳海軍病院殿
佐世保海軍病院殿
各要港部海軍病院殿
海軍各學校殿
海軍各航空隊殿
海軍各工廠殿
海軍技術研究所殿
海軍燃料廠各購買部殿
海軍各水交社殿

海軍各下士官兵集會所殿
海軍各共濟組合殿
帝國在鄉軍人會本部殿
東京鐵道局殿
名古屋鐵道局殿
大阪鐵道局殿
門司鐵道局殿
仙臺鐵道局殿
札幌鐵道局殿
朝鮮總督府鐵道局殿
南滿洲鐵道株式會社殿
國有鐵道共濟組合各購買部支部殿
朝鮮總督府鐵道局消費部殿
臺灣總督府鐵道購買部殿
關東廳職員各購買殿
滿鐵社員消費組合殿
傳染病研究所殿
理化學研究所殿
東京工業試驗所殿
朝鮮總督府各道立醫院殿
臺灣總督府各醫院殿
關東廳各醫院殿
樺太廳各醫院殿
警視廳各病院殿
北海道廳各醫院殿
各鐵道病院殿
各府縣立病院殿
全國各地公市立病院殿

日本赤十字社各病院殿
恩賜財團濟生會各病院殿
支那各地同仁會各醫院殿
東京橫濱同愛記念病院殿
財團法人和泉橋病院殿
聖路加國際病院殿
全國各產院乳兒院殿
各地方專賣局殿
日本製鐵株式會社各購買殿
日本製鋼所殿
三井鑛山株式會社各購買殿
三菱鑛業株式會社各購買殿
住友合資會社各工場購買殿
日本鑛業株式會社各購買殿
古河鑛業株式會社各購買殿
鐘淵紡績株式會社各購買殿
東洋紡績株式會社各購買殿
大日本紡績株式會社各購買殿
日清紡績株式會社各購買殿
富士瓦斯紡績株式會社各購買殿
全國各紡績工場殿
王子製紙株式會社各購買殿
淺野セメント株式會社各購買殿
日本石油株式會社各購買殿
日本海員掖濟會殿
全國各造船所殿
全國各消費組合殿
全國各學校購買部殿
（御芳名次第不同）

純粹度九九・四%

正價一個十錢

東京・花王石鹸株式會社長瀨商會・大阪

街に散る花（95）

竹田敏彦作　寺本忠雄畫

愛慾地獄（七）

瞬間、戸倉は相手の男を、何處かで見たやうな氣はしたが、はつきり思ひ出せないで、まごくしてゐると、

「けふは、よくお逢ひしますね」

記憶を促すやうに言はれて、初めて、一時間ほど前、放送局の應接室で逢つたことを思ひ出した。

「はア、さうでした。失禮しました」

無理に作つた笑顔で會釋した。

「この近くですか」

「いえ……あの、ちよつと友人を……」

戸倉は間誤つきながら答へたが、

男は、

「大澤さんとは、ずつと御親密ですか」

小料理の狹い卓で向き合つた。言ふまでもなく、男は放送局の秀島で、彼の家は、つひこの店の近くにあつた。今朝應接室で偶ら目擊した二人の曰くありげな樣子に、好奇の眼を輝かせてゐた彼は、思ひがけない戸倉との奇遇に、傻よく他に客のない喫茶店の馴れ易い氣分を利用して、美合里の生活に、探索の手を入れはじめた。

「つひ半月ばかり前にも、あなたと大澤さんで、銀座を御散歩なすつてゐられたのを拝見しましたよ」

秀島は重ねて、誘ひ出すやうに言つたが、すぐポケットから名刺を出して、

「秀島といひます、大澤さんとは机を並べて仕事をしてゐます」

戸倉の前へ出した。

「さうですか、僕、戸倉俊介といひます」

戸倉は秀島の無禮な態度を、堪まらなく不快に感じたが、その時ふと──待つてよ、事によると此の男も、大澤さんに好心があるのかも知れないぞ。いや、恐らく局の若い連中も、あの女を中心に張り合つてゐるに違ひない──

と、氣がつくと、最近になつて急に低下した美合里の態度が、局の內部に根ざしてゐるのではないかといふ疑問が湧いてきたので、急に馴れ馴れしく

「大澤さん、昨晩はいかがです」

積極的に質問した。

「昨晩と仰言ると、仲間內の集りけですか」

「さうですね……何しろ、あんな美人ですからね」

秀島はにやりと、思はせぶりな笑顔を作つたが、バーデンにゐる十五六の少女に、

「おい、ビールを持つてきてくれ、グラスを二つと」

命ずると、

「一つ同居させていただきませうか」

と、のこのこ戸倉の卓に移つてきて、

「いかがです、一つ」

少女が運んできたビールを、戸倉の前のグラスに注いですすめた。

「いやどうも……」

戸倉は、ちよつと躊躇したが、皆からの逃切れない氣持を消し飛ばすつもりで、强くもないビールをぐつと一氣に、グラスの三分の一ト呷つた。秀島はにつこりして、

「以前は、あの人、何をしてゐたんですか」

「私は臨時社で一緒に働いてゐたんですが」

「可成御親密のやうですが、はつきりは」

「いや、この頃はさうでもありません」

酒の弱い戸倉は、汽車の疲れの上に、夕飯も食べない空腹も手傳つて、急に襲ふ醉心地と親密に、ついで性を忘れて多辯になつてゐた。そして

「局でも問題になつてゐるんですか」

「別にそれほどでもありませんが……しかし、中には相當親密に、邪推を感じてゐる人も見受けますよ」

秀島はかう言つて、急に鋭つた戸倉の表情を注視した。

ラヂオ

午前の部

【六・三〇】朝の挨拶　ラヂオ體操　今日の天氣のお知らせ　[illegible]

お天氣のお知らせ（臺北のみ）

【七・三〇】全國氣象通報（東京）

【八・〇〇】講演（東京）遞信大臣　[illegible]　一周年記念日に當りて：日本放送協會會長　岩原謙三「我國放送開始十一周年記念日を迎へて」

【八・三〇】子供の時間（東京）合唱　惡路外八　JOAK唱歌隊　指揮者原規

【九・〇〇】日曜勤行（東京）淺草寺より中繼

家庭料理獻立（臺北州修女學校　高橋はるえ）內炒肉のソースかけ、そぼろ白汁煮、豆腐のキャベツ巻

午後の部

【一二・五九】正午の時報、氣象通報、臺北觀測所發表、放送局編輯ニュース、商問娛樂時間（レコード）詩吟物語、白虎隊　鈴木岡太郎（詩吟）昔原翠風　落語　一、酉二枚　柳家金語樓　二、福の神　柳家權太樓　三、奇術　金原亭馬生　四、道具　三遊亭金馬

夜間の部

【五・〇〇】子供の時間（大阪）お話と音樂「世界放送局めぐり」（二）BKコドモ・サークル

【五・二五】國語普及の時間（臺北）臺北州海山郡の部　一、齊唱「積く明るく」土城國語講習所　羅氏鳳外五名　二、談話「水の中の王」板橋國語講習所　王氏銀二　齊唱「てんてん手招き」潭和國語講習所　游氏香外五名　四、會話「雨雲晴れて」鶯歌女子青年團　蘇氏蓮外二名　五、齊唱「臺灣軍歌」板橋青年教習所　廖東波外五名　六、會話「大麻奉齋と神棚設置運動」沙崙青年團　白永連外二名　七、兒童劇「おもちやのお祭」板橋小學校　姿殺郎外十二名　八、ハーモニカ合奏「君が代行進曲」「沙漠の隊商」樹林公學校職員及樹林青年團員、伊知耶芳意外四名

【六・〇〇】JFAK子供新聞（臺北）JFAK子供係發表

【六・三〇】謠曲（東京）熊野　梅若萬三郎外

【七・一〇】箏曲（東京）「しんさらし」箏今井慶松　三絃中野島欣一

【七・三〇】長唄（東京）[illegible]

【七・五五】講談（東京）「義士の新割り」龍山貞山

【八・三〇】時報（東京）

【八・三二】洋樂音樂（臺北）京曲讚徐州　獨唱　阿枝　伴奏　林成金　紀三元　陳大頭　陳朋李九英

【八・五〇】映畫物語（臺北）明治春秋「鹿鳴館情炎記」福田笑洋　伴奏指揮　赤松文雄

【九・二〇】氣象通報　臺北觀測所發表　放送局編輯ニュース　新聞社提供ニュース（各局）公示事告知事項（各局）明日のプログラム發表（各局）

獨逸の爆彈的通告

◇歐洲不安の政局を描く◇

（下）　T・M生

其後、獨逸にナチスが擡頭するや、其スローガンの第一は、實にヴェルサイユ條約の破棄に在つたのである。であるから、ヒトラーが獨逸大總統になつてから、彼は一旦國民に振り出した手形を實行す可く、常に其機會を覗つて居たので、現に昨年、軍備平等を主張し、ヴェルサイユ條約の一部を破棄して、陸軍を增勢し、海軍は對英三割五分を獲得したのも、其現はれに外ならなかつたのだ、而してこれが當時、歐洲政局に一大衝動を與へたけれども、列國は如何ともすることが、出來なかつたのである

其處で、獨逸は味をしめたが、佛國は頗る不安を感じて、ロカルノ條約だけは到底頼りにならないと考へ、種々對獨工作を腐心したが、自國の軍備を補强する一方、大戰前の露佛同盟の故智に倣ひ、更に確實な獨逸包圍政策を企んだのである、されば今同問題の核心となつた佛ソ相互援助條約も、其筆法を以てすれば、獨逸が該條約を成立せしめたものともいへよう

×

斯くて軍備平等の主張に頼り、ヴェルサイユ條約の一部を破棄し得た獨逸は、次に來たるべきものを考へて居たのである、ところが、伊エ紛爭が起り、伊國と英佛の關係は面白からず、伊獨の關係は好轉し、歐洲の政局は不安の狀態に陷して、國際聯盟は無力を暴露しあるか、列强また右顧左眄、何等斷乎たる措置に出づる國無き有樣を見て取つた獨逸は、茲に第二の手形を[illegible]、佛蘇批准としてゐた折柄、佛ソ相互援助條約は成立したのである、即ち獨逸は其機會を捉へたのである

×

獨逸の現狀を以てしては、今回の爆彈的通告は、如何にも電擊的に思はれる、けれども、獨逸がこれを實行したに就いては、相當の目算がしつかり組めてあらう[illegible]

夫れは、其通告の第三項に、佛ソ兩國政府が、各自國の國境線附近に、新たな非武装地帶を設定することに同意すれば、獨逸も改めて、非武装地帶を設定するに吝でない、第四項に、更に安全保障に關する佛伊兩國政府の要請に考慮を加へる用意があり、英伊兩國にて保障の任務を引受ければ、獨逸は西部國境線に、二十五ヶ年間に亙る不可侵條約を締結する、第五項に、西部國境線にては、空軍相互援助條約を締結、東部國境に於ては、リトアニヤを加へて、別個に不可侵條約を結ぶことを提示する、と述べて居る

極めて鼬の善い言ひ分であるが、之に調停の餘地を殘してある譯だ、要は、軍備平等の原則と同樣、非武装地帶も、一方的でなく、相互間に平等に設定するのが、眞の平和への途であると言ふ、理論上尤もな言ひ分である、また英伊兩國にて保障の任務を引受ければ、と言ふ點も出た

×

元來ラインランド非武装地帶に就いては、ヴェルサイユ條約第四十二條に、獨逸國はライン河の左岸または同河の東方五十粁に引きたる線の、西方にある同河右岸に於て、築城を保有し、または構築することを得ず、第四十三條に、前條規定の境域內に於ては、武装したる兵力の、永久又は一時の駐屯及集合並に、各種の軍事演習を爲す、動員の爲にする一切の永久施設の保持は同じく禁止す、第四十四條に、獨逸國にして、其方法の如何を問はず、第四十二條及第四十三條の規定に、違反したる時は、本條約の署名國に對し、敵對行爲をなし、且つ世界平和を攪亂するものと看做さるべし、と規定せられて、これを承認條約に調印した列國諸が、保障して居る筈だが、今度ロカルノ條約で、英伊兩國を、相互非武装地帶[illegible]

破棄を通告し、實行に於てヴェルサイユ條約の一部を蹂躙したが、ロカルノ條約は前述の如く、主として西部國境問題を規定して居るのだが、將來東部國境[illegible]境線歐詐の野心を藏して居るか否か、これこそ眞に、戰爭による外途は無いのだが

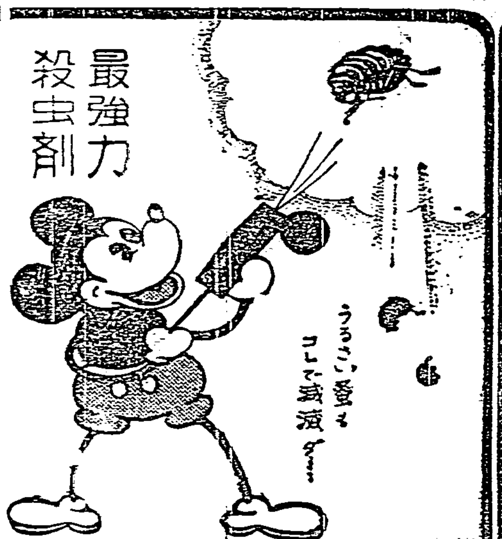
×

扨この問題の成行は別として、ドイツがこの爆彈的通告を敢てした、內部的事情を考へると、傳へられる如くんば、ナチスの對外政策は、獨波提携にあるが、ブロンベルグ將軍一派の國防軍の計畫は、先づソ聯と提携し、波蘭を犧牲にして、東方に發展し、而して後、西部に轉ぜんとするものださうだ、而して、ドイツに取つて、東部の問題は、東プロシヤとドイツ本國を分離して居る、問題を解決したいのである

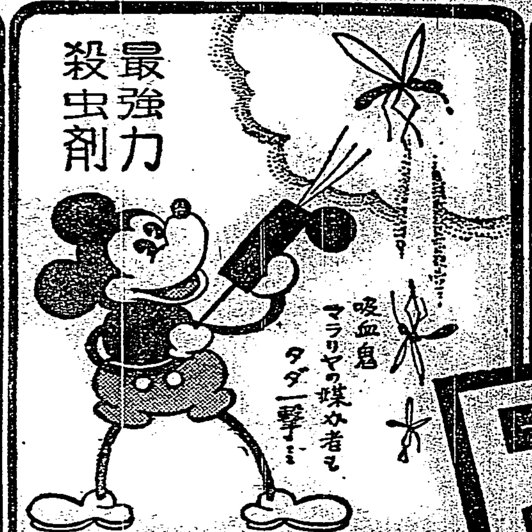
其問題を先にせずして、今回の擧に出で、しかも波蘭にかける輿論か、今回の獨逸の擧に、好感を持つて居ると言ふことが眞ならば、佛ソ相互援助條約成立の爲め、國防軍の計畫は、到底實行される見込みが無く、ソ聯を極端に憎惡するヒトラーのナチスの對外政策が、實行されんとする端緒ではなからうか

但し此擧が、ナチス對國防軍の拮抗の結果なるや否やと問はるれば、恐らく左樣ではあるまい、と言ふのは、今回の如き際的の擧に、國防軍換言すれば、ブロンベルグの支持がなくては、ヒトラーと雖も、これを敢行し得ないだらうからである

だか今回の擧か、佛ソ提携の結果である以上、ソ聯を佛國に接近させたのは、畢竟するに、ナチス政策の結果とも見られるから、結局は、一時的にせよ、有名なローゼンベルグ計畫の一端[illegible]

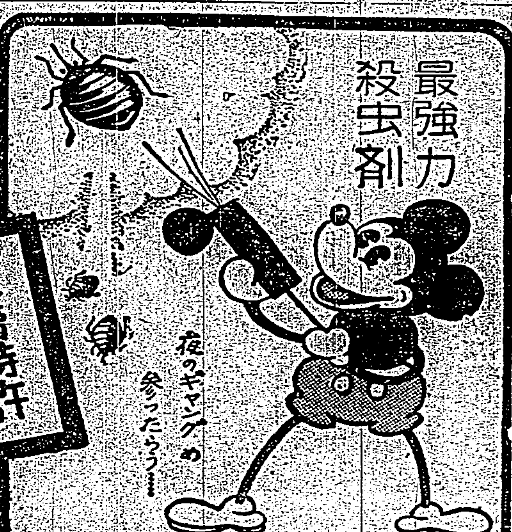


專賣特許　インピレス



專賣特許　インピレス

家庭害虫皆殺せ！
今の一匹に油斷すな！
最强力殺虫劑
專賣特許　インピレス
（蠅必立死）
すばらしい殺虫力
蠅、南京虫、蚤、蚊、油虫の成虫も卵も蛆も忽ち絶滅
人畜無害　芳香優雅　引火安全　汚染絶無
全國藥店　雜貨店　食料品店にあり
一手販賣元　合名會社　辰馬商會　臺北・臺中・臺南
（C2）　發賣元　長岡驅虫劑製造株式會社



專賣特許　インピレス

專賣特許　インピレス

十目の見る所第一位に評價さる
◎ミツワ石鹼
品質に比べて頗る廉價です
高級植物性油を配合
ミツワ化學研究所の研究による精選の原料と巧緻の操作と永年の尊い經驗から製造された
良質で至純此上ない
◎ミツワ石鹼
經濟無比の家庭實用品

緩和な作用と泡沫立ちの細く豐さ
滑かに美しく肌を整へる心地の良さ
中途に溶け崩れず終まで保つ德用さ
本舖　東京・兩國　◎丸見屋商店

無智な親の罪

放浪生活實に三十年 瞼の父いま何處

"無籍者"の悲哀に泣く男

「無籍者」と胸中深く秘めてゐる字だけに一層激しく響いてくる無籍の響におびえながら各地を轉々と放浪し、ただその日ぐくの寝食を求めて生きてゆかなければならない不幸な男、高雄築港出張所修理工場に臨時職工として働いてゐる池永福太郎君(三〇)が話の主人公である、一人前の腕を持ちながら無籍者なるが故に負はされる十字架、折角職を得ても常に臨時の二字を冠した、それに甘んじなければならないとは係りにも不遇な星の下に生まれた彼ではある

× ×

瞼の父を求めるほどの熱情も希望もすつかりすり減らした彼ではあるが夢の中でも忘れたことのないただ二つの願ひ、それは入籍の二字なのである、入籍しさへしてもらへばとの希望に立ち上つた彼は日の探話ひ出した所はからずも二十數年前に同君を一時世話した事のある父の友人木村徳治氏が市内三塊厝に住居をしてゐることがわかつた、その人に聞けば父の行方もわかるだらうと今まで味はつたことのない喜びに心をはずませて面會した、木村氏と彼が語る三十年前の哀話

× ×

下關の妓樓街に四つになる男の子を抱いて餅菓子屋をしてゐた池永菊吉(當時三十五、六)は「東京へ出て一仕事してくるからこの子を一時預かつてくれ」と隣家の木村徳治に福太郎を預けて街を去つたまゝ何の音沙汰もないのだ、人のいい木村は長吉の故郷も知らず立ちも知らなかつたが今更どうすることも出來ず、男手一人の不自由を喞ちながらも、どうにか育てあげた、その後彼福太郎は少年工見習ひとなり養父と共に川崎、神戸を轉々とした、同じ年頃の少年達が温かい家庭にあつてすくくと育つてゆくのを他所ながら眺めるにつけ兩親のない己が身の淋しさをしみじみと味ひいつしか荒んだ性格に陥つてゆくのだつた、かうして次第に少年福太郎は家庭の外に慰めを求める樣になつた、あたかも東京工業好況の波が押し寄せてきてゐた折柄年長の友に誘はれるがまゝ少年らしい希望を懐いて養父の許を出奔、長崎へ走つたのが十二の時だつた、それ以來養父との音信も絶え各地を職工見習ひとして渡り歩き青年期に達して始めて無籍者である自分を知つた彼はその後酒と女に憂さをまぎらすより途を知らない男となり流れくて大正十五年渡臺し基隆ドックに臨時職工として腰を落ちつけた、こんな生活をしてゐてはと人間本心の姿に立ち歸つた彼は基隆で一時妻帶したがそれも一年位しか續かなかつた

× ×

無籍者の悲哀を懐いて高雄に來たのが昭和七年十一月だつた、眞面目な職工として仕事に勵めば臨時の二字がとれる事を知つてはゐるが彼にはそれが又一つの恐怖でもあつた、正式に採用してもらふには戸籍謄本抄本が要る!!おれは無籍者だ、知れたら父誰か!!だがいつまでも臨時の二字を十字架の如く生涯負つて歩けるだらうか、いまのうちに瞼の父なり兩親を見つけ出して籍を入れてもらはなければ俺は一生浮かばれないのだ、かうした考へにやつと辿りついた彼は瞼の父を求めて更に懸命に捜査願ひを出したのだ

"ほんたうのお父さんであらうがなからうが今更わたくしにとつてはたいした問題ではありません、自分の子供として籍に入れてくれる人があつたらそれで私は滿足です、いま三塊厝の木村さんに親子にしてくれる樣にお願ひしてあります!!"と己が身の振り方について淋しく語る彼池永福太郎君である(寫眞は池永福太郎君)

勇士の鼻も高く 追懐談に花が咲く

臺中の日露會總會

【臺中電話】臺中州日露會第一回總會は二十一日午前十時半より臺中市民館に開催來賓には日下知事、清水大隊長、鶴丸長、郡守、警務部長、勝田市尹、大塚隊長等會員竹下各地より百二十餘名出席、會前一同臺中神社參拜を濟しそれより總會に移り日露戰役戰歿者に黙祷、會長の挨拶、實施事項及び決算報告、日下知事、勝田市尹の祝辭あり次いで追懐談に花を咲かせ午後一時頃散會した

花見客の走り 阿里山に向ふ

櫻はまだ笑はぬ

【嘉義電話】二十一、二の二日の祭日休暇を利用し二十一日朝阿里山行列車は五輛連結で團體、個人の約百五十名の觀光客に滿員となり二列車運轉を行つた、この中には嘉義からの觀櫻團體四十名あり今年の花見の走りだつたが生憎櫻は未だ蕾で四月上旬が花盛りだらう

との事、來る二十八、九兩日は嘉義就話會から約百名、四月七、八日、十一、二日には臺灣旅行クラブから各七十名の花見があり折柄く春氣分に人の心を浮き〳〵して來た

彼岸の中日 快晴で賑ふ

【嘉義電話】快晴の二十一日は春季皇靈祭で休みを利用し阿里山觀光に赴いた外郊子製山土の水源地等近郊日歸り、一泊の小旅行者も少くなく更に安平公園競馬場等には家族連れ友人連れ或は若いアベック等行樂の春を樂しむ人で賑はつてゐた

愛林日の廿二日 小公兒童らが植樹

八卦山遊覽道側に

【彰化電話】二十二日の愛林日を最も有意義たらしむべく記念植樹として八卦山遊覽道路に植樹を實施することになつた参加人員は市役所職員、商業學校生徒、青年團員、小公學校五年生以上約千名で場所は八卦山遊覽道入口より兩側約二千五百米の間で樟四千本、木麻黃六千本を植栽すると共に綠化の不毛地を一掃すると共に綠化し一大遊覽地となす計畫で各方面から期待されてゐる

合同の車庫を會社組織で新築か

自動車營業者らが集り 四時間に亙つて協議

【臺中電話】臺中州自動車車庫取締り規則は三月二十日より實施されたが、臺中市內車庫は新規則によると違反となつてゐるので過般臺中署にも實施延期方陳情したが車庫その他の善後策として臺中市內營業者が打つて一丸となり合資會社を組織し共同の車庫を三ヶ所建築すべく二十日午後一時より營業者二十餘名が臺中州自動車協會樓上に集合、合資會社設立に關し四時間に亙り種々協議を遂げた結果附帶條件で全部會社組織に賛成を申出た、その條件と云ふのは營業者代表者が警察當局と交渉し合資會社組織後は市內に於て新規營業者を許可せず增車の必要あれば同會社に於て增車させる事で

若し當局が容認すれば直ちに市內二十餘軒の營業者が合同して會社を組織するとのことであるが到底當局ではその條件を容れざる模樣である

臺中の中等校入學試驗

【臺中電話】受驗シーズンも目前に迫りつつある臺中州下中等學校では市立家政女學校(締切期日三十日)を除く外は來る二十五日より一齊に試驗を施行する事になつてゐるが入學志願者數は左の通りで志願者最高は臺中商業の六八七

	募集人員	應募者數
臺中一中	一五〇	八二四
臺中二中	一〇〇	二〇八
臺中商業	一〇〇	六七四
臺中高女	一〇〇	一九五
彰化高女	一五〇	四八〇
家政女學校	一五〇	一二六

分る

霧峰一新會

【臺中電話】大屯郡霧峰一新會四周年記念行事は十九日より三日間同地にて提灯行列、音樂、演劇會、映畫、講演、手藝展を行ひ二十一日盛況裡に終了した

臺中州產業道路の擴張工事完了近づく

關係街庄民の利便至大

【臺中電話】臺中州では總工費百八十萬圓(國庫補助三分の一)を以て三ヶ年計畫の產業道路擴張工事を行つて來たがその路線は東勢=豐原、臺中=埔里、臺中=集集、集集=埔里、員林=集集、北斗=沙山、彰化=鹿港、沙鹿=梧棲、沙鹿=土田の合計九路線で幅員は平地十一メートル、山手は六メートルに擴張せるもので、總て本年度末が三ヶ年計畫の最終年度に相當してゐるが道路の竣工に期待されて來る四月頃には大部分完成の見込みであり、關係街庄民に至大の利便を齎す事となつたが、州當局では更に州下產業道路の完成を期すべく十二年度から又復三ヶ年計畫を樹立すべく目下計畫を急いで居るが之は右九路線の外他の路線にも及ぶ計畫である

高雄の桃色爭議 藝娼側から條件提出

樓主側は善處方考慮中

【高雄電話】全國的に廢娼運動を提唱されてゐる折柄高雄市榮町遊廓花乃家の桃色爭議は藝娼妓側の態度硬化を傳へられ同業者並に一般より成行きを頗る注目されてゐたが二十日夜樓主側では堀井組合長、山口氏代理、武井弁護士、小松氏代理、柏原弁護士等關係者が同家に參集協議の上藝娼妓側の要求條件の提示を求めたが同夜は物別れとなり二十一日朝に至り武井弁護士が各個別に會見說得した結果前借金全額償却(六名)三分一減額及び三分二減額(各十名)の各要求條件を提示したので樓主側は右同合につき親族會議の決議を必要とする爲め十日間の猶豫を乞ひ藝娼妓側は之を諒とし同日より就業する事になり就業三日間にして休業狀態に入つた藝娼妓側にとつて右要求條件は相當苦痛であり一方藝娼妓側では要求の貫徹を伏つて飽く迄初志を貫徹すべく目論でゐる模樣で急速的に解決は困難視されてゐる右に就き藝娼妓側では自ら廢業しやうと云ふ考へから營業したのではなく組合や警察の顏も立てて穩便に解決したいと思ひますと語つてゐたが問題の人小松氏は世間をお騒がせして濟みません親族會議を開いて善處する心算ですが私達が小宮の家を乘取る樣に誤解されてゐる事が原因で全く面目ない次第です

物故警官の招魂祭

【屏東電話】州警務部長の物故警察官招魂祭は警務部長代理鈴木警務課長臨席、伊東警察署長を祭典委員長として各警察課長、物故者遺族等百餘名參列、二十一日午前十時から屏東公園内で嚴粛に擧行、終つて餘興として子供相撲、競馬等があつた

臺南驛落成式 廿二日擧行

【臺南電話】臺南驛落成式は二十

臺南高女の豐榮バザー

【臺南電話】臺南第二高女の第三回豐榮バザーは二十一日午前八時から同校にて擧行されたが即賣用の教材刺繍編物等一萬餘點の生徒製作品の外子供服音樂會あり種々の催しあり盛會であつた引續き二十二日も午前八時半から行はれる筈

貨物船が戎克と激突

【高雄電話】二十一日午前一時頃高雄倉庫會社所有汽船拔錨丸(二千五百噸)が高雄港を出港大阪方面に向ふ途中高雄港を隔たる約六浬の洋上にて濃霧の爲め見通しがつかず折柄航行中の船籍不明の戎克船と激突し右戎克船はその他に約二百五十圓の損害を蒙つたので直ちに高雄に引返し倉庫會社ドックに入渠したが幸ひ人命には別條なく目下取調べ中

運搬車に子供轢かる

【嘉義電話】嘉義市入船町砂利採取請負業黃萬金の次男黃水池(三)は二十日午後九時頃西方小屋前で同所の砂利運搬車に轢かれ死亡した

店舗改善の競技會

臺北州文山郡下の酒類、煙草、鹽、小賣人組合主催の店舗改善競技會は先日來各小賣人が大々的に獨特の意匠を凝らして店舗を飾り何れも必勝を期してゐるが愈々審査のため組合總會員約二百五十名が十九日午前八時來郡し新店庄新店街下の各所小賣店を嚴審査したが成績發表は來る四月中旬である

大湖小學卒業式

新竹州大湖小學校では去る十日午前九時より庄田郡守、井之前視學臨席の下に擧行され卒業生總代優良者は知事賞賜、郡守賞授與等あり盛會であつた

表彰の榮譽を荷ふ 產組の功勞者

二十一日屏東市に開催された全島產業組合大會に於て平塚會頭より產組功勞者として表彰された者左の如し

有限責任新竹信用組合長 新原龍太郎氏

有限責任清水購買組合主事 大森政吾氏

臺中州豐原信用組合長 劉泉[illegible]氏

高雄州旗山信用組合長 吳見草氏

南洋蘭の展覽會開かる

廿日から高雄に

【高雄電話】南洋蘭の開花期は變節のため例年よりも非常に遅れたが今年の開花期によりいよ〳〵咲き初めたので高雄市內における南洋蘭愛好者を以て組織せる高雄蘭會主催で二十日より十日間高雄州警察會館に於て各會員自慢のデンドロビウム、バンダ、ファレノプシス、シレリヤナ等各種南洋蘭及び新竹蘭の見事な展覽會を催す事となつた(寫眞は咲き初めた南洋蘭)

乳房で窒息

彰化郡鹿港街草中三三〇郭英氏の長女(二)は二月[illegible]

モルヒネ注射で治病の惡風流行

密醫も檢擧さる

[illegible]

彰化神社の春季大祭

[illegible]

埔街協 優良町村視察

臺中州能高郡では街庄吏員及び協議會員に優良街庄の視察を爲さしむる爲め內地優良町村視察に埔里街長、協議會員等三氏決定二十一日出發官廳方面に向ふ事となつた

臺南春季競馬

【臺南電話】臺南春季競馬第三日目は二十一日午前九時より臺南競馬場に於て開催されたが晴朗に恵まれた祭日とて大賑を呈した、第七回までの成績次の如し

◇內地競走千四百米 1マツカゼ(文村)1分54秒、2[illegible]

◇乙班競走速歩三千二百米 [illegible]

◇甲班速歩三千四百米 1和田メガネ(早分)6分54秒、2ミカヅキ、3イダテン、配當1圓40錢、複1、1圓20錢、2、1圓50錢、3、4圓50錢

仔豚育成の褒賞授與

臺中州農會彰化支會主催の第一回仔豚育成褒賞授與式は來る二十四日午後一時より郡二階會議室に於て擧行されるが當日は郡下各街庄長、助役、畜產技術員、區長、農家など百餘名が參集、農會より技師が講話する筈である

布袋、六脚、義竹の三庄へ方委設置

臺南州東石郡布袋、六脚、義竹の三庄は庄勢の進展と社會的情勢の推移に伴ひ郡當局は三庄下に方面委員の設置を實施し方面委員の任命を見る筈

地方近事

新高 ◇臺中州新高郡水裡坑莊林氏園は新高第一驛の工事場附近に青蕉園を所有して居るが工事關係のものに荒されて困つてゐる

◇水裡坑の流感も當局必死の防疫に依り愈よ終熄したので市況頗る活況を呈して來た

竹山 ◇臺中州竹山郡竹山中華會館の復活制定の總會は都合により來る四月五日に延期開催する由

東石 ◇臺南州布袋庄官有地膜耕入札で幸運の落札者部氏の入札價格は四千六百四十餘圓にして相手人李氏の入札額とはタッタ二十七圓の違ひで李氏が敗けた

北港 ◇臺南州北港小學校長蘇目益平氏は母堂死去の香奠返しに代へ去る二十日北港街方面委員助成會へ金一封寄附した

◇北港郡では來る二十五日午前九時より郡會議室に於て街庄財務係主任打合會を開く

萬なかだち

求職一件一回 其他一回 名倍

小店員 女中を求む 留守 結婚調 社員 下宿屋向 [illegible]

額椽

額椽仕組機械 裝飾用面金

敷地坪數 1100坪
建坪 600坪
從業員 90名
一日製產能力 4000本

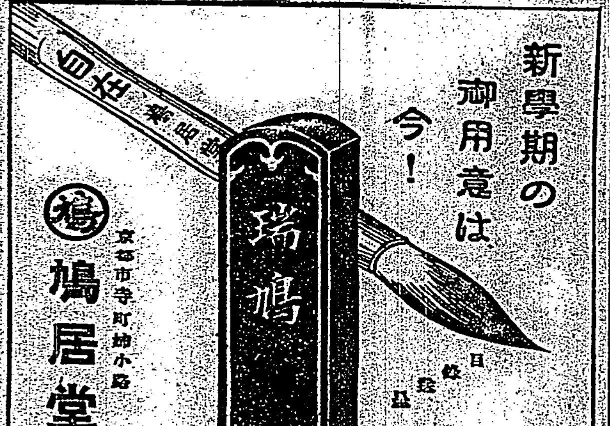
販路 日本全國 印度 アフリカ アメリカ 其他

本邦最大ノ額椽製造工場

高山額椽製造合資會社

名古屋市東區赤萩町
電話 東3079(工場) 東4285(自宅)

鐵道受驗就職



新學期の御用意は今!

鳩居堂 京都市寺町姉小路

アイスキャンデー 營業用原料
絕對經濟 宇治茶に優る甘綠茶
シロップの素 各種香料
總代理店 ヒカル本店冷凍工業所 臺北市榮町二丁目

サクラが咲けば はればれ

早〇男子へ急告
城東園藥品部

メリヤス オーミヤ本店

バイオリン 尺八

寫眞

優秀治淋藥 特製 ルーベリ
竹村製劑所 大阪市南久太郎町

各中等學校指定

大正堂靴店 加納屋靴店 內田靴店 小出商行 伊ケ崎商店

千代田橋製靴株式會社

志らが赤毛染

特徵 若々しく 美しく 生々として

フツクリした艶々しい漆黑の髮!(全國藥店にあり)

月經

高橋盛大堂藥局責任製劑

心臟強化と治病に

本劑の應用こそ最も適確！

注射同樣の效力ある ホルモン綜合救急藥

アポセーフ

強心・殺菌
解熱・消炎　内服劑

強化と治病！

本劑は弊室が創業以來百年且つ本邦最初の藥局開設五十年の最も權威ある歷史と絕大なる信用の下に諸醫大家より寄せられたる各種疾患に對する千數萬の處方箋を基礎とし多年苦心研鑽の結果創製せるものにして最も迅速に心臟の强化を計ると共に解熱、消炎、殺菌の綜合的效果を發揮し而かも絕對に何等の副作用なく奏效する眞に理想的の内服劑なり。而して其の適確なる治療的效果は諸醫大家より多大の賞讃を博し、又多數の實驗患者よりも均しく禮讃せらるる總ての實證により明かなり

醫學博士（小兒科）松尾勇先生
醫學博士（産婦人科）余田忠吾先生　實驗
醫學博士（小兒科）上村雄先生
醫學博士（内科）宮井茂吉先生　推奬

本劑の主なる治療效果

◎腦貧血、動悸、息切、疲勞等の如きは一回の服用にて沈靜す。
◎凡ての疾患による心臟衰弱は一回乃至二回の内服にて奏效し微弱に陥れる脈搏に對し直に活力を與ふ。
◎各種心臟病は……五日乃至七日
◎喘息、心臟性喘息は……五日乃至十日
◎急性肺炎は……二日乃至三日
◎疫痢、腸炎は……三日乃至五日
◎チフス、赤痢は……五日乃至十日

以上の内服に依り奏效す。其他猩紅熱、産褥熱、原因不明の高熱及惡性下痢患者等に用ひて其の解熱の本能を遺憾なく發揮奏效す。
本劑は乳兒小兒に適し、又他藥との併用も毫も差支なし。
故に最も憂慮すべき重患者に對しても躊躇なく本劑を應用せられたし。
尚心臟の保護と疾病豫防には本劑少量（[illegible]）宛を應用せられたし

製造元　大阪市　高橋盛大堂藥局製藥部

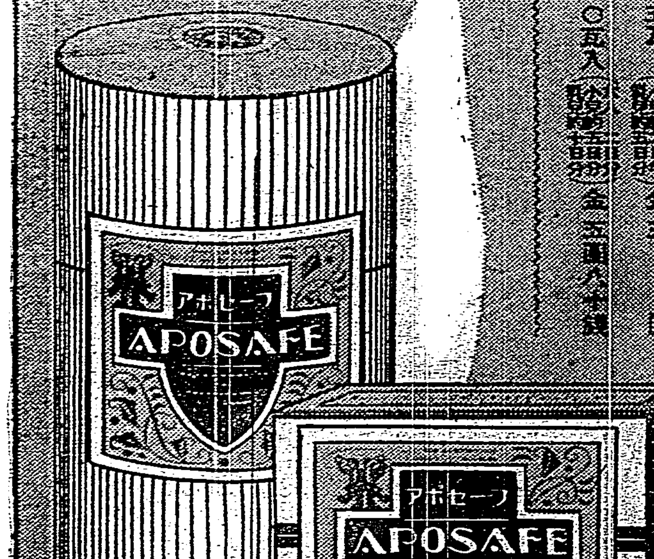
TRADE MARK

心臟の機能强化と疾患治療に對し
絕對自信を以て推奬

本劑は體内に入つて最も迅速に吸收分解し易き植物及動物ホルモン中最も稀有にして高貴なる藥劑數種の配合劑にして服用と共に體内總ての毛細血管に强力なる活動を與へ其機能を亢進せしむると共に配合藥の各有效成分が其の疾患に對し最も迅速に分解作用を發揮し血液中の毒素及體内組織中に侵入せる各種の有害菌及疲勞毒素を吸着殺菌し急速に尿と共に排泄す。又弛緩せる各器官に對しては大なる活力を與へ且つ内臟諸器官の炎症を消滅せしむるが故に慢性痼疾の心臟病は勿論各種の症狀より來たる心臟衰弱及び肺炎、チフス、疫痢、腸炎、赤痢の如き高熱又は傳染性腸疾患並に惡性下痢を持續する患者に用ひて注射同樣最も迅速に奏效す。

適應症
心臟疾患及衰弱
高熱性疾患
惡性腸疾患
乳兒小兒疾患
身心過勞・精力衰退
注意

藥價
一・五五入　金三圓
三・〇五入　金五圓八十錢



全國各藥店・百貨店に販賣す
大阪市　高橋盛大堂藥局製藥部
發賣元　臺灣總代理店　高橋盛大堂
島内主なる代理店

山陽堂藥舖　資生堂藥舖　廣生堂藥舖　京町藥局　臺北藥局　太和堂藥房　南門藥局　星光堂藥舖　今田商店　中央藥店　基隆藥局　福徳堂藥局　新原泰生堂　丸三大藥房　全安堂本店　資生堂藥局　佐藤濟生堂　十字堂藥局　近田藥局　中徳藥房　春記藥房　三光堂藥房　徳壽堂藥房　高壽堂藥房　丸三大藥房　松崎藥局　白井藥局　三輪養元堂　角谷愛國堂　佐野三省堂　林藥局　存仁堂藥房　蘇藥局　安藤藥局　ヒロセ藥局　中央藥局　大木藥局　石原至誠堂　愛徳堂藥房　信安藥房　阿緞藥局　松本藥房

日本を假想敵に 香港で攻防演習

英國が露骨にも陸海空軍を 大規模に活動さす

【香港二十日發本社特電】當地陸海空軍聯合攻防大演習は廿日より開始されたが今回の演習は日本を假想敵として當地空前の大規模なる計畫の下に廿二日迄連續三日間陸海空軍で數日來當港集中の英國駐支艦隊大部分と航空母艦は攻擊軍として二十日港外に出動したが第一日は空軍攻防演習となつてゐる

全艦隊に非常召集

米海軍史上初めての事

【サンディエゴ二十日發聯合】カリフォルニア州南部サンディエゴ及びサンピードロ兩港附近一帶に碇泊中のアメリカ艦隊主力部隊所屬全艦に對し二十日朝突如出動命令下り、戰鬪艦十一隻、大型巡洋艦十三隻、航空母艦一隻を含む全艦隊將兵は[illegible]する多數の[illegible]陸上陸中のものまで廿日午後九時以前に必ず部署に就くことを要求され、狼狽して飛行機で驅け付けるものもあり、[illegible]午後四時まで潮の如く夫々の持場に追りつき一齊に波を蹴つて出動を開始した、出港は幹部以外には秘密にされてゐるが斯の如き大規模な全艦隊の非常召集はアメリカ海軍史上始めてのことであり、右は新聯合艦隊司令官(ジブ・ベーン提督が將來起ることあるべき突然の海戰に對しアメリカ海軍が如何なる速度の適應力を有するかを試す爲行つたものと判明したが一時は沿岸住民はすわとばかり大騷ぎであつた

故北白川宮大妃殿下 墓所地鎭祭

きのふ嚴かに執行

【東京廿一日發】故北白川宮大妃富子殿下の御墓所は廿一日午前十時より[illegible]豐島ヶ岡御墓所で[illegible]嚴かな墓所地鎭祭を行はせられた

御喪儀日取と 各役員決定

【東京二十一日發】二十日薨去あらせられた故北白川宮大妃富子殿下の御喪儀日取並に場所、祭祀長及び喪儀委員長以下各係員は左の如く決定し二十一日午後八時二十分宮家から發表された

喪儀委員長　宮中顧問官　山邊知春
委員　式部官　山縣武夫
宮内事務官　土岐政夫
宮内技師　森　泰治
宮内事務官　高橋敏雄
掌典　星野輝興
陸軍騎兵大尉　大槻　章
司祭長　公爵　島津忠承
同副長　吉田　茂

御喪儀の次第は二十三日午後七時正式移柩の儀、二十五日午後五時墓所祓除の儀、同七時霊代安置の儀、二十六日午前七時斂葬當日柩前祭の儀、二十六日午前八時五十分發車霊柩の儀、同十時三十分斂葬の儀(御着の儀、墓所の儀)同十一時正墓所祓除の儀

羽黒艦載機 海に落つ

搭乘者は死亡

【長崎二十一日發】巡洋艦羽黒艦載機は二十日夕刻[illegible]操縱訓練飛行中港外の海上に墜落[illegible]機體と共に引揚げたが機體大破し操縱者は絶命となつた

ダグラス『富士號』が 晴れの處女飛行

操縱陣は空輸會社の最上級 廿八日福岡から臺北へ

【福岡電飛行便】過月大刀洗飛行隊の假りの宿から之に移されて已がねぐら雁ノ巣の福岡飛行場大格納庫に疲翼を休めてゐる空の豪華ダグラス機富士號は愈々來る二十八日の下り便から臺灣航空の處女飛行に就くので機上無電その他の整備を急いでゐたがこれも既に完成したので二十七日再び雁ノ巣から大刀洗に空輸され同夜は飛行隊の格納庫に一夜を明し翌二十八日午前七時晴れの臺灣定期飛行第一日を決行する事となつた　而して之れは單なる試驗飛行ではなく旅客をも搭乘せしめ本格飛行であるが初飛行の乘組員は既報の如く大森、操縱士に田代機關士、森通信士の最上級の編成となる模樣である猶太田町の中島飛行機製作所で試作を急いでゐる姉妹機新高號も本月末には完成するのでダグラス二機が一日置きの交互飛行で臺灣へ飛ぶのも遠い事ではない

福岡飛行場の 設計變へ

【福岡電飛行便】福岡飛行場の設計變更その他の要務を帶びて東上中であつた東後福岡縣都市計畫課長は十九日歸福したが語る　雁ノ巣の福岡飛行場はダグラスの如き大型飛行機使用の爲滑走路その他に多少設計變への必要を生じたので遞信省の認可を得て來た　之等の工事で多少時日を延引するかも知れぬが遲くも四月末日までには滞りなく完成する筈である　完成の上は現在大刀洗にある航空輸送支所及び日本航空支所は何れも新飛行場に移轉の筈で之等も四月末には決行される事とならう

沖繩那覇で 飛行場開き

【那覇二十一日發本社特電】内臺連絡の中繼地たる那覇飛行場は[illegible]二十一日午後一時半から[illegible]ダグラス機の飛來を[illegible]代表[illegible]の本格的運輸を祝福[illegible]

建成校の慰靈祭

きのふ盛大に執行

臺北市建成小學校では二十一日午後一時から物故職員三名、同兒童二十九名の慰靈祭を神式により執行、兒童、保護者、來賓等多數參列し官民代表の祭詞ありて[illegible]盛會を極め三時散會した

ク夫人がオペラ行脚の旅に出發　世界のプリマドンナ・マリア・クゾネツオヴァ夫人は暫らく日本に在る夫君の許にゐたが好きな日本[illegible]から譲り受けた衣裳を着けオペラ行脚に旅立つ事となり十九日午後三時東京驛發で多數わが崇拜者人に見送られ華やかに出發した(寫眞は車中より別れのクゾネツオヴァ夫人)—航空便—

どんな惡思想も 綺麗に洗ひ流す

花蓮港刑務支所には思想犯を收容 荒蕪地を開墾させる

去る十五月開所式を擧行した花蓮港刑務支所は受刑者を收容する舍房の建築が成らず[illegible]居た受刑者約一百名を昨年九月[illegible]收容して居るが[illegible]同舍房は所要工事、浴室、炊舍其の他と共に本年十月頃竣功の豫定である、それが竣功の上は北海道の網走や十勝のそれの如くに臨業刑務所となし、主として荒蕪地の開墾に從事せしむる爲め約百五十名の受刑者を收容し得べく、而も同地方は頗る健康地である上に山と海との風景に惠まれそれを親しみつつ農業勞務に服するに於ては、如何なる惡思想に感染した者でも思想と汗とに依つて健全思想に轉向し得るであらうとの見地の下に、同舍房に主として全島の思想犯關係の受刑者を收容することとなるらしい、尚本年一月末に於ける全島刑務所に收容されて居る者は總計四千百九十二名内三千五百二十四名は受刑者、二百七十八名は未決、罰金刑の代りに勞役場に留置さるゝ者二百九十名でその内の思想犯罪者は九十名である

蓬萊米も 高くならう

文箭取引所理事談

大和丸きのふ入港

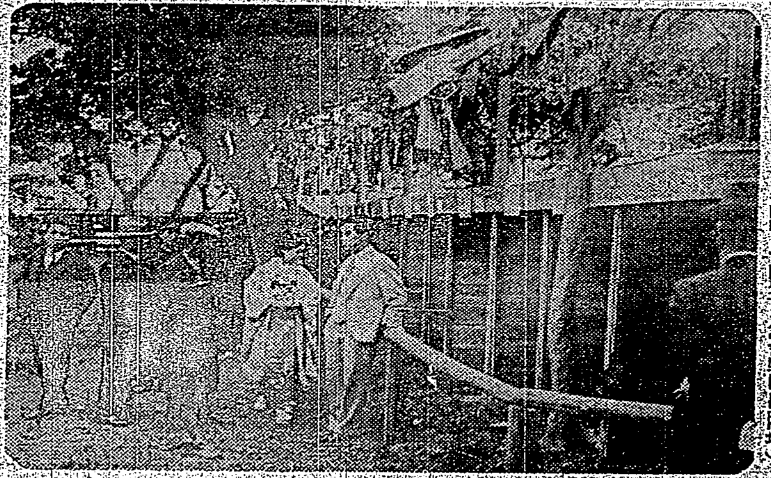
【基隆電話】郵船大和丸は二十一日午前十一時半基隆に入港[illegible]記錄を作つて吹き降りの基隆に入港したが乘客四百二十五名、知名者は[illegible]理事文箭郁次郎、合同製鐵重役星野直太郎三氏の外東京大相撲一行の先振れとして協會役員鏡島、二大夫、中川要次郎兩氏が乘込んで來た

文箭氏談　二・二六事件で新内閣の政策がどう云ふものであるか見方が思ひくで大體はまだ定まらないが[illegible]安定する所まで行つてゐない、併し大體國家統制を行ふと云ふ立場から見ると總ての商品は或程度まで高くなると云ふ見方が正しい、故に蓬萊米の如きも高くなると見て間違ないと思ふ、之に對し證券界の方は研究の餘地あり、時局株や重工業株は頭が上り惡い狀態である、低金利策ともなれば或程度のインフレで商品に伴ひ證券も弱くなる譯だが一部證券を除いては今公債に向つて買つくやうに仕向ける爲めに商品と證券とは相伴はない事になるが、現に内地では土地の思惑が行はれ土地がうんと高くなつてゐる、新内閣により一般の税制整理により增税断行は止むを得ないもの[illegible]

星野氏談　現場の設備完成[illegible]

軍用種犬展覽會開かる

【東京二十一日發】二十一日正午[illegible]山動物園で開かれた軍用種犬展覽會にはセパード、ドーベルマン、エアーデール、テリヤ種等約五十頭が陳列され午前と午後には一同[illegible]の實況を參觀に供したので多數の參觀者があつた同廿二日も同樣午前九時より午後四時まで陳列する(寫眞は出陳場)



西大將の容態

呼吸やや不整

【東京二十一日發】[illegible]西大將は正午依然重態を持續し呼吸稍々不整にして憂慮すべき容態と認められる

瑞穗丸滿員 神戸を出港

【神戸二十一日發本社特電】瑞穗丸は定時出港したが[illegible]外吉、[illegible]、[illegible]等[illegible]、二等[illegible]名、三等[illegible]名、都合滿員となつた形である

臺北軟式野球 春期大會

臺北軟式野球協會主催春季大會二十一日(祭)圓山球場東西兩球場で擧行されたスコアは左の如し

▲A組

貯蓄	000000000	0	
會計先	400012	7	7—0
北郵先	000000	0	
州	000000000	0	
	000000000	0	
專賣先	000000000	5	0—5
京	000001000	1	
圖南	100010	2	2A—1
鐵工先	000000000	0	
	000000000	0	
	000000000	3	3—0

▲B組

TC先	006000	6	
中市	403004	11	11A—6
元園	100004	5	
法曹先	012000	3	3—5A
大和星	010220	5	
三和先	100000	1	1—5A
メートル先	001100	2	
登	010100	1	1—3

森田警務課長【新竹電話】新竹州警務課長は二十一日[illegible]二十三日[illegible]山郡[illegible]

防空宣傳映畫大會

【新竹電話】[illegible]二十二日午後八時より[illegible]にて防空思想普及の爲め[illegible]映畫大會を催すと

福原夢樂一行が來北

臺灣興行界の[illegible]福原夢樂一行二十五名の會我廼家劇は二十一日夜榮座に於て初日を開演した

今日の天氣

▲臺北地方　南東の風[illegible]
▲北部地方　南東の和風[illegible]
▲昨日の最高氣溫[illegible]十二度七分(午前十一時)
(臺北觀測所發表)

けふの催し

▲刑務所製作品即賣會[illegible]

臺北內地郵便航空[illegible]
△上り[illegible]
△下り[illegible]

叛亂軍元將校の略歴

二・二六事件の叛亂軍元將校の略歴は今回戒嚴司令部より發表が許可になつた

安藤元大尉は 寡默の青年將校

岐阜縣揖斐郡の出身

【名古屋電話】今次事件の青年將校の一人安藤輝三大尉は岐阜縣揖斐郡揖斐町安藤榮次郎氏の三男で明治三十八年二月二十五日生れの當年三十二歳である、夫人ふさ子(二)との間に一男一女があり[illegible]年將校であつた、夫人は靜岡市[illegible]佐野力吉氏の長女で佐野氏は紙と茶の問屋を經營し相當手廣く商賣をしてゐる、安藤家は[illegible]東京市世田ヶ谷上馬町二丁目八六四で[illegible]家邸を作つてゐるが安藤家は五十年前迄は揖斐郡一の素封家であつたが大尉の曾祖父[illegible]氏の代になつて家運傾き[illegible]氏は郷里を出て金澤、長野、栃木、宮崎[illegible]下の中學校の英語教授をしてゐたが現在は世田ヶ谷の大尉宅に居るので揖斐町には戸籍はあるが親類縁者はない、尚安藤大尉實兄長男榮一(三)氏は[illegible]氏は東京の某會社に勤務してゐる

香田元大尉

元歩兵第一旅團副官歩兵大尉香田清貞(三)は東京市世田ヶ谷上馬町一ノ四九〇に本籍を有し現在は東京市外[illegible]に住んでゐるが出生地は佐賀縣[illegible]村大字久米三一七で、大正十四年七月士官學校卒業同年十月歩兵少尉に任ぜられ東京歩兵第一聯隊附となり同隊に於て歩兵中尉に進み昭和九年三月任歩兵大尉中隊長となり天津駐屯歩兵隊長として北支に駐在したこともある、昭和十年十二月歩兵第一旅團副官となつた

竹島元中尉

元豐橋陸軍教導學校附歩兵中尉竹島繼夫(三)は滋賀縣甲賀郡土山町字南土山二三三に生れ昭和二年七月陸軍士官學校卒業同年十月歩兵少尉に任ぜられ奈良歩兵第三十八聯隊附となり昭和六年十月任歩兵中尉、昭和九年八月豐橋教導學校歩兵學生隊附となつたものである

薩摩隼人らしく 膽力の据つた人物

海軍大佐を父にもつ 丹生元歩兵中尉

【鹿兒島電話】歩兵元中尉丹生誠忠(三)は鹿兒島市[illegible]退役海軍大佐丹生猛彦氏の長男で[illegible]

丹生中尉の一中時代の擔任教諭で目下鹿兒島市役所の社會課長である肝付兼式は語る

小學校四年の時一所に寢食に居りましたが非常に無口な男である、一中時代も膽力の据つた人物であつた

丹生は中學時代は非常に温順しい性質で頭腦明晰といふよりは膽力の据つた人物であつた

丹生の嚴父猛彦氏は退役後[illegible]熊毛郡屋久島其他に農業を經營して居たが昨年死去し遺族は目下鹿兒島縣揖宿郡指宿町に在つて農園を經營し兵營中尉の出世を樂しんで居たものである　丹生中尉と岡田首相とは姻戚關係に在る事は興味ある奇緣とされて居る

栗原元中尉

栗原安秀元中尉は去る大正十[illegible]年四月から同十二年八月迄二年[illegible]三重縣立津中學に在學して居たことがある、[illegible]中尉は佐賀[illegible]の出身で[illegible]

田中元中尉

元砲兵中尉田中勝(二)は下關市外長府町字才川田中富作氏の次男で豐浦小學校から縣立豐浦中學、熊本幼年學校、陸軍士官學校を經て見習士官として下關重砲兵聯隊に勤務し任官と共に千葉野戰重砲第七聯隊附となり今日に至つたもので實兄眞苗氏は現在下關市西部尋常小學校の訓導である

高橋元中尉

三聯隊の旗手をした

元少尉高橋太郎は本年二十四歳、本籍は埼玉縣浦和市一二三二、父金男は昭和七年死亡し高橋太郎が戸主である、太郎の實父は元日本銀行[illegible]で東京市[illegible]に轉勤[illegible]ヶ谷出張所長になつた關係上同人は[illegible]中學に入り二年から東京府立成城中學に轉校、四年から陸軍士官學校に入學卒業後麻布歩兵第三聯隊に入隊少尉に任官聯隊旗手となる、同人は二人兄弟で[illegible]

中橋元中尉

[illegible]

坂井元中尉

新妻を迎へたばかり

元陸軍歩兵中尉坂井直氏は三重縣三重郡[illegible]村坂井兵吉氏(三)の次男で、父中將は曾つて[illegible]に參加して勇名を馳せた人、直氏は[illegible]を出て陸軍幼年學校を經て士官學校を昭和六年卒業、その後少尉に任官し北京駐屯中尉となり○○聯隊に轉じたもので、同二月九日宇治山田市から新妻孝子さんを迎へたばかりの新婚早々である、中將の宅を訪ふと父中將は床上し留守、夫人は[illegible]であるが夫女のふ子(二)さん四男男(?)の[illegible]は交々語る

兄さんからも叔父さんからも何の便りもなく何のことか少しも解りません

と淚ぐんで居る。[illegible]には直さんは小さい時から[illegible]したことは知りません[illegible]

清原元少尉

柔道が得意

清原康平歩兵少尉(二)は熊本縣宇土郡三角町御町、長舊原[illegible]氏(現住所福岡市)の五男で千里眼の元祖として明治末期世間に騷がれ後發死した不思議な女史の甥にあたり昭和六年熊本縣立中學濟々黌を卒業昭和六年東上陸軍士官學校に入學同十年卒業少尉任官東京麻布歩兵第三聯隊第三中隊附兵第十八聯隊附になつた

平素は[illegible]な態度だつた

中島元少尉

中島莞爾少尉は佐賀縣小城郡小城町大字[illegible]中島[illegible]氏(三)の二男で本年二十五歳、大正元年一月十九日生れ、小城中學一年終了後幼年學校を經て陸軍士官學校に入學昭和九年同校を卒業(第四十六期生)同年十月[illegible]兵少尉に任官したもので、[illegible]

三十一聯隊で かつては旗手

對馬元歩兵中尉

【青森電話】元陸軍歩兵中尉對馬勝雄(二)氏は青森市大字[illegible]打五八、三[illegible]長男で青森中學一年から仙臺幼年學校に入學し士官學校を經て[illegible]

安田元少尉

[illegible]

鈴木元少尉

元陸軍歩兵少尉鈴木金次郎(三)は茨城縣新治郡[illegible]村[illegible]氏の次男で[illegible]卒業すると叔父に當る[illegible]石の名家縣立中學[illegible]に寄寓しながら同校に通學、四年修業で陸軍士官學校に入學し、昨年十月一日少尉に任官した、中學時代は常にクラスの一二番を爭ひ非常な秀才であつた[illegible]

常盤元少尉

[illegible]

麥屋元少尉

麥屋清濟元少尉は本年二十七歳本籍[illegible]

滿員御禮
全世界を震駭せしめた六社超大作
十字軍
國際館

◉陽春の豪華陣◉待望久しき…
會我廼家家庭劇　福原夢樂一行
廿一日より廿八日迄七日間
榮座

會葬御禮
内園伊久夫

父臺北州農會技手[illegible]
[illegible]
臺北市[illegible]
親族總代　徳[illegible]雄
友人代表　山田[illegible]
[illegible]

荊妻美代[illegible]
親戚總代　植村照夫
植村信男
佐々木次郎
友人代表　柏木寛

專任文相銓選艱難
首相方與藏相拓相兩人
協議但爲商相養病遷延

【東京二十一日電】廣田首相。於專任文相之決定。頗費焦慮。日前在閣議席上。求來閣僚。推薦適當候補者。其銓選艱難內面事情如左。

一、文相負有教學刷新之重大責任。必明國體觀念之人。學識兼備。高邁練達之士。

二、文相須改革學校制度。解決義務教育問題。能揮行政的敏腕之人物。必欲起用。

以上二點。伏有從來所無難事。鑑之現下時局。有材文相就任後。已之立場。或多困難之人。畏縮不前。致使決定延遲。最爲有力原因。然廣田首相。欲排萬難。從速決定。方與組閣以來爲參謀役之馬場藏相。永田拓相等。協議銓選。然因川崎商相之病。決定一層遲延云。

海軍當局實行豫算
決定追加要求多額

【東京二十一日電】海軍當局。於實行豫算編成之際。包括新充實計畫一部。以對現下之國際情勢。意就追加要求相當多額。然新充實計畫。擬自十二年度豫算入其一部。實行豫算總額。於不成立豫算。比前年度物價等。不得不增額。究增百七十餘萬圓。爲五億五千三百五十六萬圓云。

法相司法改善鐵案
舉十項目俾知遵向
以保持國憲國法之尊嚴

【東京二十一日電】廣田內閣十七日所發表之政綱政策中。其關於司法部事項。暫不待論。林法相。有保持國憲國法之尊嚴云。爲欲打破司法部所醞積沈久文字。是爲使司法權之獨立確保。依所有方法。奮重有光輝之傳統。相與戒濫之舊慣。就上下一致協力之途。特揭左記十項目。以爲司法部改善鐵案。努力實現。訂來二十三、四兩日全國控訴院長。檢事長會同席上。提示該案。

一、基於整國憲國法動機之犯罪。今後以重罰臨之。
二、選舉違犯徹底的檢舉。
三、右翼團體之犯罪。其手段方法。非合法時。不論其動機理由如何。斷乎加以排擊强壓。
四、暴力團之檢舉。照從來勵行。期其全滅。
五、瀆職罪可憎者。固不待論。依各種之檢察。而摘發之。
六、特考慮于裁判手續合理的促進方法。
七、行刑部分改善。
八、設如高等司法會議之人事委員會。廣大臣諮問而答申之。以開拓人材爲拔主義之途。
九、司法省內。設常設一般法律改正機關。適應社會。改正法條。
十、首腦部會同。頻繁行之。一致協力。以涵養努力司法部再備之觀念。

合農商工爲產業省
農會及農省皆反對

【東京二十一日電】合併農林。商工兩省。設爲產業省之問題一作。帝國農會。率先號呼反對。製絲聯合會亦表賛意。即農村關係。大起波瀾。農林省首腦部。亦示絕對反對意向。理由如左。

一、合併農林商工兩省。其政策勢爲大資本本位。而輕視農村方面之利益。農商務省時代。會見其例。

二、如必大資本本位之政策。必然爲產業組合所壓迫。農村經濟之運轉。立缺圓滑。然農林省自體。爲除從來各部局割據主義之弊。宜全廢現在之一部大局而分生產。販賣。總務三部門。以行合理的農村行政。現內閣行政機構改革斷行。農林省內部改革。亦成事實問題云。

聯盟理事會
加德國代表
議處提案

【倫敦二十日電】聯盟理事會。二十日午後五時十分加德國代表。開非公開會議。協議英法意比羅加諾條約四國協定案。所含致理事會諸提案辦法。大體決定審議順序。命事務總長。再作細目。來週月曜。開始討議。同六時二十五分散會云。

法國海軍
建造計畫
大多數可決

【巴里二十日電】法國上院。千九百三十六年度海軍建造計畫案。以二十日晚本會議。表決結果。以二百七十七對十六票壓倒的多數可決確定云。

スポーツ
若原は好調だが打力はやや低下
◇…早大の巻…◇

春は野球から…と櫻の花の訪れよりも野球の方がピンと來る樣になつてゐる帝都のファン達の間には六大學野球リーグ春の嘩がぼつぼつ話題となり出した、今年からは恐ろしい勢で擡頭し始めた職業野球團の對立に影響されて各方面から心配された學生野球と云ふものもはつきり區劃されて來るだらうし早大の米國遠征に一抹の淋しさを與へるのは止むを得ないことである、さて目前に迫つたリーグ戰に臨む六大學の陣容は如何に?例年のこと乍ら出る者入る者各大學ともメンバーに異變は免れぬとしてもそこに多少のある限り惠まれるものもあり、惠まれないものもありさて蓋を開けて見て惠まれたもの必ず强からず、惠まれないもの必ず弱からずそれでこそその興味である、六大學は帝大の除外例は別として規定によつて新入學生は秋のシーズンからでなくては使へないのだから昨秋のメンバーから卒業生を除いた人達でメンバーが構成される、以下從來の成績冬季練習の調子を主題として早立明慶法帝と昨秋の順位を順に檢討して行かう

昨秋一〇シーズン振りに優勝の榮冠を得た早大は第一線の猛士が殆ど卒業する先づトップ打者の竹谷二番吉川三番高須四番小島六番永澤七番呉、監督にこれに藤田主將、横山、今木、手島、山田、桑原等其數二十餘名に及ぶと云ふから如何に百名からの部員を擁する早大と雖も大打擊である然し中堅選手たる既に門部卒業の高須、監督、呉、白川が學部入試を受けるのでパスすれば大した影響はあるまい

×　×　×

とらぬ狸の皮のやうだが以上四君の學部入學確實と見て小島、竹谷、永澤の後釜を誰が襲ふだらうか、守備の中心をなす若原投手にかけられた唯一の責任だつた昨秋早慶戰に受けた負傷も去る事日野の冬季練習では元氣を恢復して來たから六大學隨一の折紙通りオーバーザウンドを守つて行けるやうである、それにリーグ戰二度目の新人選手近藤が相當に試合度胸がつき正月の對臘大戰にはうまい味のあるピッチングを示してゐたから若原に配するに兩君の適時のリリーフが得られることになり先づ六大學中での最强強力なスタッフだ、加ふるに捕手の題銘、監督は服部、好捕、打擊二拍手揃つた名手、このバッテリーこそ天下一品と云つてよからう

×　×　×

早大の穴は何と云つても一塁の小島の後釜であるが冬季練習には努力の好打者佐武が一塁に配されてゐた、佐武は名手小島と比較すれば劣ず共に新たになつても一塁は佐武、二塁吉川、遊擊に南口と並んだところは[illegible]、早大の看手とするところはむしろ外野陣にある、監督竹谷、吉川、永澤の後には新入三好永田を入れて埋める積りである、實點に遜んでの戰力は多少ながら低下しよう

が、然し永田、三好も打擊には冴えた目と强い腕を持ち、シュアーな點では永澤、竹谷に優るとも劣るものでないから定評ある長野を中堅として三好を左翼に永田を右翼に配する外野陣は久し振りに强敵を揃へて鋭氣溌剌たるプレーを展開するだらう

×　×　×

では打擊陣はどうか、昭和七年秋の初陣に三割七分五厘を打つて以來十年秋の四割七分四厘を打ち納め、唯八年度に二割六分強を見せた以外シーズン打率三割以上を打つた小島、シュア打者六大學中の優秀トップ打者竹谷、強いミート力を持つ永澤の三選手が打擊陣から姿を消して行くから確かに力の低下を示さう、新メンバーの努力一番打擊王國早大の名聲維持に全力を集中せねばならない所だ、豫想される早大のメンバー

(投)若原、近藤、大河　(捕)(一)(二)(三)(遊)(左)(中)(右) [illegible]

首尾功成り名遂げて學窓を去る選手の確定した就職先は

(藤田)日立製作所(小島、横山)三菱鑛業(六日)住友信託(永澤)(今木)函館(桑原)満洲電信

×　×　×

先づ投手陣は既に圓熟の域に達せる藤田あり、昨秋出來だつた桃木となることは云へまだ桃木となるものではない、小さいモーションからのスイフト、同じモーションからのアウトドロップはまだ〳〵衰威を感じさせたら、それに左腕有村ミラクル投手として[illegible]

新銳の活舞臺
景浦プロに轉向
◇…立教の巻…◇

立教は昨秋強い打擊と守備で第二位を獲得し冬季練習をかつて實戰から冬季練習を猛烈に戰へ全部の成績を收めると云ふ元氣さである、監督部を新しくして以來久保田監督の熱心的努力によつて選手一同はよく練習的に熱心しその現はすところのものは何等も實力以上となるチームのことであり、殊に今春は各大學に比し卒業に選手の少い、[illegible]

の一つとして、ダークホース以上に買ひたい

×　×　×

[illegible]

女房役の捕手は興味のある成田が第一線に活躍することにならう彼の體躯は依然大なる期待はかけられないが、栃木中出の强肩町田はまだ若さから脫け切れず、このところ立教も悩みが多く

×　×　×

次に內野陣では立教唯一の名手たる二塁手藤田の卒業の後は栃木村田の一塁手の士があり、一塁には定評ある藤田、高野の交互に死守、三塁は堅實さを守つ[illegible]、遊擊に堅實な高田、名手な北原と[illegible]

新人選手が選入るので大試合に於いて實力を充分發揮するかどうかはあやぶまれるが、或意味では新鋭味の横溢で消極的な立教氣分を一新して積極的な打擊を示す事となら、要するに今春の立教に望む所は投手陣の整備に待つて心憎いまでにまとまつた戰振りを示してくれる事だ豫想されるメンバーは左の如くである

[illegible]

花蓮港鐵道出張所
明年將開交通展
以祝臺東線克服缺損

花蓮港臺東間鐵道。延長百七哩。自大正十五年三月全通以來經滿十年。每年缺損三十萬圓。第近來貨客漸次增加。營業狀態好轉。昭和十年度末。收支純得相償。本十一年度。料得克服缺損。故花蓮港鐵道出張所。對此躍進。爲欲祝賀及記念。訂明年四、五月頃。盛開交通展覽會。或建立鐵道殉職者記念碑。經由和田前所長立案。谷口新所長。亦將承繼該案。更樹立具體計畫。以期實現云。

新營驛改築
落成祝賀

新營郡新營驛。自客秋改築。因工事順調。照期限竣工。訂來二十六日正午。在新營郡公會堂。舉行落成式。併祝賀會。

新竹市方委
將增人員

新竹市方面委員數。現在僅十五名。爲全島各都市中之最少數者。於方面委員事業遂行上。難期萬全。故市當局。將使之增至二十名。按四月初旬任命云。

學級增加
當局快諾
因父兄懇願

初等學校入學難。乃本島特有現象。固已數見不鮮。故父兄對其子弟入學。頗爲介介。至此保護者。懇願當局增加學級。遂至認可。如臺中市曉公。新學期收容數二百三十名。而希望者。多至四百二十三名。竟爲父兄問題。爲是保護者會。于去十九日午後四時。假櫻町林澄堂氏宅上。林和彰氏外數名會集。鳩首協議後。除新學期二學級正式增加外。以部落振興會名義。非公式增加一學級。其所要費用。同敎員配置。悉歸市當局負擔。將情對當局懇願。而當局亦快諾。該變態的學級。于再來年度。正式編入云。

宮中皇靈祭
至尊御親拜

【東京二十一日電】二十一日。爲春季皇靈祭。同神殿祭日。午前十時。天皇陛下。在宮中賢所皇靈殿。神殿。御親祭皇祖皇宗諸神靈。在京皇族殿下暨廣田首相以下。勅任官以上。文武參列。天皇陛下。服黃櫨染御袍出御。親捧玉串。御禮拜。三條掌典長以下奉仕。次皇后陛下御代拜木村女官。各皇族殿下順拜。諸員拜禮御儀告終云。

故大妃殿下
御墓地鎮祭

【東京二十一日電】故北白川宮大妃富子殿下。小石川豐島岡御葬所。二十一日午前十一時。經諸陵寮技師等。關係員參列。在品川日枝神社彌宜奉仕之下。舉行地鎮祭云。

西大將
容態堪憂

【東京二十一日電】二十一日正午敎育總監部發表。西大將。其後依然重態。呼吸稍不整。容態堪憂。

全島產業組合大會
第一日說明議案內容

既報全島產業組合大會第一日。去二十一日午前九時半。開於屏東高等女學校講堂。由全島各地參列者多至千五百名。淹至場外。宮大妃殿下薨去。於是全員。默禱一分間後。乃入大會順序。即奉唱國歌。奉讀戊申詔書。平塚會頭敍禮。總督告示(代讀)。來賓內海知事。及伊藤屏東市尹。宮城指導部長。阿久澤屏東商工會長等諸氏祝辭。次由山岸幹事。披露河村本社長外內臺各地祝電。一旦休憩。十時半再開。中瀨副會頭爲議長。要求實行委員銀屋臺北信組長。報告前大會決議事項。於是銀屋氏登壇詳細報告。次由中瀨議長朗讀各議案。並由各提案者。說明議案內容。正午暫餐休憩。

主催者一邊。平塚會頭。暨中瀨副會頭。山岸幹事加藤主事。外各州支會幹事等出席。來賓一邊。即內海高雄州知事。下重飛行第八聯隊長。伊藤屏東市尹。松尾高雄市尹。阿久澤屏東商工會長。平山臺糖專務。產業組合中央會當域主事。池田三井臺北支店長。井原臺銀調查課長。貝山正米市場常務理事。毛里勸業主事等。

販賣所招宴
茶業官民
同集蓬萊閣

既報臺灣茶共同販賣所。去二十日。總會開後。同午後七時。在蓬萊閣大餐廳。大設盛筵。招待北部茶業重要官民。凡二百餘名出席。鈴木常務理事。敍禮。並報告最近一二年均佳之成績。三輪臺北州內務部長。代諸來賓道謝。並有所激勵。旣開暢飲。同九時頃。盡歡而散云。

鹿港築港
派陳情委員

鹿港街漁港築港問題。自街民大會決議後。再於去十八日下後七時半起。在街會議室。開漁港期成同盟會委員會。選郭乞。桂武雄。林錫金。吉田街長諸氏爲陳情委員。於二十

大直農民鑿埤圳成
聞當局決定不許可
一同大驚陳情于市當局

[illegible]

北港元長庄瑪珠案
檢舉十數名更詳查中

北港郡元長庄下。最近閒有以瑪珠治病者。去十八日夕刻。客子厝派出所中田莊爾巡查。通行管內龍岩厝鎮路時。會同庄頂寮一八三番地許文章。年三十四有前科數犯。認其舉動可異。即拘之到郡。一面託郡警察課秋葉黃兩刑事出張。協力開始搜查結果。知文章有密打瑪珠針。其他所判明的關係者。即元長庄頂寮一八六吳語年四十四。同庄一八四吳挑。四三(有前科)。同庄三二一吳朵年同。同庄龍岩厝一三四吳蔡氏双。年三十九。(有前科)同庄一三四吳得令。年三十五(有前犯)嘉義市榮町人蔡氏寶年四十七(前科九犯)北港街北港八癸世華年六九(有前科)同所一六九王壽年五十五。皆係瑪珠中毒者。常向文章。密購瑪珠或阿片煙膏。以爲病疾。而當局料想以外尚有關係者。目下由高司須法官指揮秋葉黃兩刑事偕關係派出所員極力細查中云。

林揚川氏三子
及第一高

[illegible]

新婚未久
夫妻服毒
幸不至于死

臺北市永樂町五丁目。郭氏阿候之養女阿囝。年十八。于二月前。招新莊郡鷺洲庄三重埔字菜竂人林大平。年二十。爲婚。去十七日。林之生母忌日欲年妻歸。養母不肯。双人攜手走歸。至晚被養母責罵一場。悲觀前途。去十九夜十時服毒。至二十日午前六時。被家人發見急延醫治療。始漸蘇生云。

北港清潔日程

北港街訂本月中依左記順序。施行春季大清潔法。雨天順延。

▲二十二日　北港一、二區後溝子一區。好收一區共朝家一區。
▲二十四日　北港三、四區新街一區。溝皂一區。
▲二十五日　北港五、六區新街二區。番子溝一區。
▲二十六日　北港七、八區後溝子二、三區。樹子腳一區。
▲二十七日　草湖區。好收二區。樹子腳二區。

鐵道省・遞信省・陸海軍御指定品
特許　商甲乾電池
台北市北門町十二
合資會社永淵商會電氣部

竹市畜產組
開總會後
續開業佃會

新竹市畜產組合。去十九日午後二時。在市公會堂開第三回通常總會。組合員五十六名中。四十九名出席。報告昭和九年度收支決算後。附議昭和十一年度豫算案。各熱心審議終可決原案。續開業佃會附議諸議案。亦照原案可決。至四時議畢。

東石郡三庄
方委制度

臺南州東石郡當局。以管內布袋。六腳。義竹三庄。庄勢之進展。並社會的狀況。亟要實施方委制度。而且前記三庄長。亦爲熱心申請。故當局按來四月一日。一齊實施。又朴子街亦再增三名。郡當局欲圖實現準備中。

稻江信組
商業夜學
招募新入生

稻江信用組合。爲組合員子弟。晝間從事于業務。而無修業餘暇之男子。乃利用夜間。課以產業組合性質。商業上智識技能。並施以爲國民必要高等普通敎育。自昭和八年四月開設商業夜學會以來。成績良好。頗得一般好評。又同夜學會卒業生數。昭和九年第一回四十名。同十年第二回四十八名。本年第三回。豫定四十八名云。最近復募集會員。其募集要項大體如左。

一、定員　五十名(按收容六十名至七十名)
一、費用　授業料一切不徵收。
一、敎科書及學用品。由本會給與。
一、資格　小公學校卒業程度以上(十二歲至二十歲)。
一、期間　一箇年。
一、科目　公民科。產業組合科。商事要項。商業法規。商業算術。簿記。珠算。國文(以外特聘名士爲課外講演)。
一、講師　一、公民科本田臺北倉庫利用組合主事。一、產業組合科眞室州勸業課長。一、商事要項。大口臺北商業學校敎諭。一、商業算術珠算岡村同上。一、商業法規。柿崎高等法院判官。一、商品學田中高商敎授。一、簿記。石橋高商師。一、國文及作文。松尾博物館主事。
一、期限　應募期限。至來三十一日截收。

本期卒業式。訂來三十日午後一時。舉于組合樓上。

嘉義二組合
同時總會

嘉義郡農事組合聯合會。及愛林組合。畜產組合。開昭和十一年度。收支豫算及事業計畫其他。定來二十三日午前九時起。三組合同在郡會議室。開總會。將是日農事組合聯合會。表彰優良耕作人云。

元水產係長
懲役年半
追徵金二千圓

獎勵全島觀聽之元水產係長井上常吉。及高山彥六郞。魚塭不正拂下。詐欺事件。去二十日午前十時。在臺中地方法院第一法廷公判。由二反田裁判長。宣告判決如左。

懲役一年六箇月(追徵金二千百十九圓五十錢)(照求刑)　井上常吉
懲役二年六箇月(求刑四年)　高田彥次郞

襲鄭肇基氏家犯人
貼揭帖于法院宿舍
云欲促反省非有意殺之

既報新竹市北門町二百四十三番地。州協議會員鄭肇基氏。及其妾林氏創花年二十四兩名。本月四日午前二時。于寢室被人襲擊。各負輕重傷。犯人由現場逃走。不知去向。由新竹署檢擧多數嫌疑者。從嚴究辨。皆證據不十分釋放。事件已在五里霧中。去二十朝。臺北地方法院新竹支部職員宿舍。即新竹市表町二丁目墻圍。貼有美濃紙。上面寫號外二大字。其下署名採花郞。該文如左。鄭肇基。及其使用人。從來虐待佃人。且用苦力。不肯給與工資。故以一刀傷及其愛妾。唯促其反省而已。非欲殺害之也。右揭帖。被新竹署水刑事發見。乃剪取歸署。爲搜查材料。又署及州刑事課幹部。密議結果。以鄭氏爲鑑定人。召其到署。然後樹立搜查方針云。

臺中
歡迎司令

臺灣守備隊司令官。爲初度巡視。于來二十四日。將蒞中。日州知事外五氏爲發起人。擬于同日午後六時。假富貴亭。開歡迎會。會費金六圓。參加者限至二十三日。通報市役所文書係。

師範卒業

臺中師範學校。于去十八日。舉行卒業式。其生徒種別。內地人二百名。本島人九十九名。出身地方別。新竹州六名。臺南州八名。高雄州二名。臺東廳一名。澎湖廳三名。其他皆係臺中州。而以臺中市五十七名爲最多。大甲郡二十九。彰化郡十三名。[illegible]

彰化
春季大祭

彰化神社。去二十一日午前八時。在神殿舉行春季大祭。小山市尹。柴山助役。鈴木高女校長。淺野署長。拔井郡守。李府評議員。諸官紳。多數參拜。福川市郡國防。學校生徒兒童等。隊伍整然參拜。

油繪展覽

彰化市小公學校長主催。十人展覽會。去二十一二兩日。開于市會議室。出品點數四十餘。係諸作家之所得意作。頗盛況。

蹂傷幼女

[illegible]十九日午前九時。彰化郡花壇庄白沙坑六番地。住于同庄櫃子頭一二七番地李恭。年二[illegible]。疾走中。忽見同地十一番地李子之孫阿月年甫八歲。[illegible]一時不能制止。遂被躁倒。大腿部等受傷。全治要三箇月重傷。當局接報。目黑司法主任。會同公醫齊赴現場。實地檢證。並查究原因。女因已醫。會又遭此禍。頗引附近同情云。

競技授賞

臺中州農會彰化支會主催第一回[illegible]競技會授賞式。訂二十四日午後一時。在郡二階會議室舉行。是日參列者。各街庄長。助役。畜產技術員。農業者百二名。州則佐藤勸業課長。[illegible]

嘉義
交通安全

二十日。爲交通安全之第二日。午後一時半。伊東署長。及各幹部。自動車營業者。交通關係者等。分乘十餘臺自動車。[illegible]

北港
綠肥競作

北港郡農會小組合聯合會。訂月二十三日午前九時半起。在北港公會堂。舉行第三回綠肥競作會表彰式。並授與賞品。行小組合長員表彰式。

財務磋商

北港郡。訂來二十五日于郡會議室。開街庄財務係主任磋商會。

[illegible]

新營
盜取貨錄

新營郡柳營庄五軍營人鄭由。去二十六日午前二時。由嘉義新營糖廍修繕工場倉庫盜取貨錄約八十圓。于同日午後十時頃。自宅被捕。新營署目下嚴重究問。

竊自轉車

新營郡柳營庄八老爺八〇字相中三一。自去年十一月十九日。至本年三月上旬。由鹽水糖廠新營工場附近竊盜自轉車六台。價值一五〇圓。日昨在鹽水糖廠新營工場附近徘徊時。被憲兵及黃兩刑事檢舉。現被留置。究問餘罪。

人事

▲臺北市大龍峒町保正王炎起氏。去十九日去世。享年五十九。告別式在宅。葬期未定。

詩壇

夢蝶園懐李茂春先生　高文淵

三百年前事。遙遙一夢收。江山羈國改。花草故園秋。魁斗門遺址。竹溪寺亦幽。乾坤多浩劫。人世總蜉蝣。高岡來孤島。逃禪學僧流。木魚讀經卷。蝴蝶傍莊周。我來尋遺跡。天籟鳴松楸。鐘鼓動蕭寺。斜陽無限愁。

烏龍茶　李逢初

奇岩嫩葉培成茶。不耕香高味自嘉。鬱々松風泉可品。團々鳳餅恨休誇。劇憐嬌小嘉花女。來摘青蒼雨露芽。傳語文園消渴者。瓊漿一飲思無邪。

同題　陳根泉

當酒來宵客到家。詩脾沁欲改奢華。也應消渴可爲藥。自得生香不用花。七椀人思雀舌。一方山竟出龍芽。年來我有盧同癖。合汲清泉烹好茶。

臺灣日日新報　號外

（第三種郵便物認可）
昭和十一年三月二十二日
發行兼編輯人　前野碩若
發行所　臺北市榮町四丁目　臺灣日日新報社

本號外は本紙に再錄せず

二・二六事件―各重臣邸の襲擊狀況

寢床の上に端坐して從容死に就いた藏相
小間使のしらせにも驚かず　叱咤の聲を聞いた家人

【東京二十一日發】去る二月二十六日突如帝都に勃發した未曾有の叛亂事件については事件の重大性に鑑み當局關係者以外の報道を禁ぜられてゐたが二十一日を以て報道禁止が緩和されるに至つた、左は全部戒嚴司令部の檢閲濟みである

赤坂表町三ノ一〇の前藏相高橋是清翁邸には赤坂署勤務玉置巡査が詰めてゐたが、同巡査は（削除）邸の門に迫つた時初めて怪しいと直感し直ちに邸內巡邏中の同僚赤坂署勤務の佐々木巡査に警をかけて置いて、未明の闖入者を門口に遮つた、一方、佐々木巡査は裏口へ廻つて戶を叩き、家人に急を告げた、その時邸內に居たのは二階に就寢中の高橋老藏相、三階に病臥中のしな夫人、末の令孃榮子さん（二）、養女水間眞喜さん（二）夫妻を始め書生二人、小間使、女中等七人、護衛警官一人だつたが、佐々木巡査から **急を聞** いてみんな眼を跳ね上り、眞喜さんが表町署に電話をかける一方、書生が玄關脇の警察電話に飛びついたがその時（削除）書生君の受話器を取上げ土足のまゝドヤ〳〵と上り込み（削除）表口から初まつたこの騷ぎに小間使の一人が二階十二疊の老藏相の寢室に驅け上り急を報した、朝の早い老藏相は既に眼ざめてゐたが危急の報らせにも愕かなかつた、周章てる小間使に床の中で「雪ずれの音だらう」と靜かに云つたきりだつた、常々前藏相邸の人達から「何か事件が起つてもあのオヤヂ逃げまいから担ぎ出さうぢやないか」と相談されてゐたほど **死を恐** れない藏相だつた、「愈々最期か」――老翁の心境は水のやうに澄んでゐた、逃げ出す心は毛頭ない、從容と死を待つばかりだ、小間使も手を空しくして下へ降りた、そして邸內の各角毎に數名づつ張番の兵を置くと○○中尉○○少尉の二名が數名の兵を引きつれて戶口から階段を二階へ上つて行つた、身には寸鐵を帶びず、十二疊の寢室で寢卷のまゝ唯ひとり端坐してゐる老藏相の身の上がどうなるか階下で魂も消えんばかりにオロ〳〵してゐる眞喜さんの耳に聞えたものは「何をするか、何をするか」と云ふ老藏相の臆する色もない **叱咤の** 聲と（削除）家人が寢室へ驅けつけた時、老藏相は朱に染まつて寢床の上に横向きに倒れてゐた、まるで眠れるが如き姿そしてその溫顏には八十三ケ年の生涯に滿足したやうな微な笑みの影さへ泛んでゐた、そして「國家の至寶」の遺骸を守る悲しみの邸に雪が淡々と舞ひ落ちた

（寫眞は高橋前藏相）

弔問客になり濟まし　マスクをかけて脱出
九死に一生の岡田前首相（福田前祕書官語る）

私があの事件を知り更に岡田首相が遭難されたことを知つたのは、事件當日の朝九時半頃だつた、私の官舍は總理官邸のすぐ隣りだ私は時を移さず總理官邸へ驅けつけやうとしたが官舍の前に兵が六名銃劍をきらめかせてゐて出られない、仕方がないから私は行動隊の將校に交渉した「私は祕書官だ、總理が亡くなられて祕書官が線香一本あげることが出來ないと云ふ心を察してくれ」と武士道精神に訴へたのだ、その結果許されて私は總理官邸へ赴き中の日本間へ入つて行つた、總理の寢室の寢床の上に總理のらしい **遺骸が** 白布に蔽はれて橫たへられてあつた、そしてその傍らに、叛亂當時の青年將校等の寫眞が投げ出されてあつた「總理をやつたのだな」と私は直感した悲しみに打ちひしがれながら私は線香をあげ「お別れをしたい」と言ふと兵が遺骸の白布を除いてくれた、その瞬間私はハッとした、顏色も變つたに違ひない、それは總理ではなくて意外松尾大佐だつたのだ、その時兵が「總理に相違ないか」と訊ねたので「相違ない」と答へて、甚だソハ〳〵し始めた自分をつくろつた、その時官邸には兵が三十人と女中が二人居た、指揮者は八阪曹長、青柳軍曹、小倉伍長の三人だつた それに **女中の** 秋本さく（二〇）さんと府川きぬえ（二〇）さんの二人も居た、みんな總理が生存されてゐることを知つてゐる模樣だつた、間もなく私は自分の官舍へ歸つたが官邸の中に隱れてゐられる總理をどうして重圍の中から救ひ出したものかと煩悶を續けた、色々な方法を考へてはみた、然しどうしてもそのチャンスが無かつた、私はその日まんぢりともせず憔悴に一夜を明かした、秋本、府川二人の女中も偉い奴だつた「女風情の居る場所でない」と叛兵が立退きを命じたが、二人は遂に立退かず身を以て總理をかばつた、明けて二十七日、私の所へ兵が三名來て女中を連れ出すやうにと要求した 女中が居なくなれば世話する人のない總理は一體どうなるか、私は **心配だ** つたが仕方がないので連出しに行つた、すると女中は「總理の遺骸のある間は此室を動きたくない」と最後まで頑張り通したのは、私も感服した、それから暫らく經つて栗原中尉の使者が私の所へ「總理の遺骸を引取れ」と命令して來た、然し遺骸を引取つてしまつては總理救出の手がかりを無くするので「一存では出來ない」と斷つたところ「相談して早く引取れ」と言ふことだつた 私は「故犬養首相と同樣の最期だつたから此處で葬式をやらせて貰ひたい」と頼んだが「今度の事件が解決するかわからない」との返事であつた、で暫らく待つて貰ふことにした、その日の午後私はいよ〳〵 **救出を** 決心して福田三憲兵と共に「弔問客も相當に集まつてゐるからもう今になつたら弔問客ぐらゐ官邸へ入れてはどうか、又日本間丈は我々に任せて貰ひたい」と談判した、その結果、弔問客だけ任せて貰ふ許可を得た、私は天にも昇る心地だつた、直ちに三憲兵と打合せてから各方面の知人に向つて「老人の男はモーニングで來て貰ひたい」と電話をかけた、之に集まつたのは十二人であつた、之を私の官舍の應接間で纏めて私共共十三人が弔問に行つた、そして出て來る時私は一人の老紳士と一番先頭に立つた、その紳士はモーニングの上に外套を纏ひ帽子を目深に被り、マスクをかけてゐた、之こそ岡田總理其の人だつた、若し「今ここで發見されては」と生きた心地もなかつたが幸ひ發見されず無事 **難關を** 通り日本間の玄關から官邸の裏門を出、私の官舍の前を通つて溜池の電車通りまで脱出、ここから自動車を飛ばして下落合の佐々木久二氏の家へ逃げ込んだのだつた、あの不安と混亂の最中これは總て私一人の責任に於て企てたことだつたが然し機智と宣傳に富んだ三憲兵の同情的援助と最後まで總理生存の祕密を死守し通した二人の女中の細やかな心遣ひがなかつたら、總理救出は成功しなかつたゞらう

（寫眞は岡田前首相）

用意周到だつた園公身邊の警戒
船にまで待機命令　坐漁莊脱出の前後

【清水電話】二十六日早朝、東京から事件突發の電話が興津の西園寺公別邸坐漁莊にあつた、偶然前日の二十五日興津に來て同夜水口屋旅館に投宿してゐた祕書の中川小十郎氏は靜岡からの之を報ずる急電話に逸早く坐漁莊に驅けつけた、此の時既に坐漁莊の內外は清水署の非常召集により武裝警官で嚴重に固められてゐたが、[illegible]避難の準備を整へさせた所へ阿部靜岡縣知事が橋本同縣警察部長と共に自動車を飛ばせて馳せつけ西園寺公に避難を勸めた、雪もよひの空、殊に明方のことゝて寒氣は嚴しかつた併し非常の場合猶豫ならず阿部知事の勸めに避難と決した、[illegible]運轉臺には八尾運轉手に並んで警察部特務吉村警部補が決死の覺悟で乘込んだ、かくて公の自動車は知事の自動車を先頭に警衞の私服警官隊の自動車を殿に三臺連つて京華國道をまつしぐらに西に向つた

×

[illegible]

なく靜岡市城內の縣知事官舍に移つた、然し此處も新聞記者連にかぎつけられてしまつた、さうして警戒が手薄なのと暖房設備が不完全なため日暮を待ち二十六日午後八時二十分自動車で部長官舍をひそかに拔け出した、車內は老公を中央に中川祕書とお綾さんが左右に並び運轉臺には八尾運轉手と並んで吉村警部補が前と同じく頑張つて居た、自動車は態々道を變へて屈折して尾行を誤魔化す事に力めた上、車は部長官舍とは目と鼻の間の知事官舍に吸ひ込まれた、固く門を閉ざした知事官舍內には忽ち非常召集された警官二十餘名によつて固められたが、邸內には何時でも飛び出せる樣自動車はチャンと用意されて居た

×

逃避の公はいつも乍らの和服に茶のソフト帽、例によつて黑竹の宗匠杖をついてゐた、帝都の情勢稍好轉の報に二十七日午後三時阿部知事、橋本警察部長以下警官隊の分乘する六臺の自動車に前後を守られて自動車で午後三時二十分公は興津坐漁莊に歸つた、その時公の愛用車はカーテンを下し車尾のナンバー1は變更されてゐた

×

老公を迎へた坐漁莊は二十七日午後から八十餘名の武裝警官により物々しい警戒が敷けられた、坐漁莊の內外は言ふに及ばず附近東西約十丁の間は私服、制服の警官が二、三人宛巡邏して嚴重な警戒である、東京の情勢惡化により警戒の狀況も猫の目の如く變化した、二十七日午後六時には原田男、八時には西園寺八郎氏、愛孫公一君も見舞に驅け付けた、二十八日朝八時頃カーキー服七、八名の一團が自動車で西に向ひつゝあるとの飛電に坐漁莊の內外は俄に緊張し午前十一時海岸通りの交通を遮斷して氷雨の降る中を極祕に老公は警官の護衞に從へられて別邸から約一丁西の[illegible]に運び込まれた、老公が避難のデマが飛んだのは此の時である、小路の入口には自動車を用意し萬一の時には何時でも飛ばされる準備が整へられた、一方清水港巴川口に碇泊中の靜岡縣沿岸警備船天城丸（六〇トン）には何時でも出動出來る樣待機の命が發せられた、萬一の場合自動車で逃げ出した公は清水港から天城丸で海上に逃れ伊豆海岸に隱れる計畫であつた、然し人騷がせのカーキー色の一團は[illegible]と判り公も同時に又復避難先から坐漁莊へもどつた

×

騷ぎは鎭つて老公の上京となつたがそれまで坐漁莊沖合には清水水上署のランチ安保丸が徹宵警備をつゞけ、[illegible]小舟は避難用として何時でも出される樣準備してあつた、小舟には[illegible]により安保丸へ安保丸は清水港の天城丸へ――天城丸は[illegible]老公を運び去る手筈であつたのである

（寫眞は西園寺公）

渡邊大將は枕頭のピストルで應戰
夫人は闖入者を阻止したが　つひに突き倒さる

二十六日午前六時頃杉並區荻窪の渡邊大將邸では早起きのすゞ子夫人（五〇）が家人を指圖して朝食の用意に掛つてゐた際一團の闖入者が表門より現はれた、はつとした夫人はこれを喰止めんと正面に立ちはだかり「主人を撃つなら私から殺して下さい」と叫んだが「女に用はない」と突き倒された、愛嬢和子（?）と寢てゐた將軍は唯ならぬ物音に枕頭に用意のピストルを取り上げ和子を机の下に押し隱した瞬間襲擊を受けよろ〳〵と渡邊大將は倒れかかり「何をツ」と立ち直らうとしたが深手に堪へ兼ねて其の儘襖に寄つてぐつたり崩れ倒れて了つた、總監は彈丸全部を打ち盡したピストルを右手に握りしめた儘無念げに息絕えた、氣丈な夫人は早速自身電話口に出て中野憲兵隊と荻窪署に「只今主人が暗殺されました」と訴へたが其の聲は落着き拂つてゐた、檢視の結果總監は右腳部に二發腹に二發その他に傷を受けてゐた

（寫眞は渡邊大將）

侍從長夫人の詰問に流石、暗然となる
丁寧な言葉で答へて

二・二六事件の朝宮城外濠、千鳥ケ淵にのぞんだ麹町三番町の、屋敷町の玉砂利を踏んでそれからあの事件が起きたのだ

執事淺田久三郎氏の語るところによるとその朝の怪劇の模樣は次のやうだ

鈴木侍從長は、玄關から細長い渡り廊下を隔てた日本間――この建物は眞四角で十疊二、八疊二計四間に襖で仕切られてゐる――南西の十疊の座敷を寢室に充て、まだ就寢中だつた、侍從長夫妻は女中の小野寺やの（二〇）さんから突然「旦那樣、奧樣、兵隊が――」といふドタドタと駈けつける叫び聲で眼をさました、女中の聲と共に侍從長はガバと床の上に立ちあがり咄嗟に納戶に藏つておいた **日本刀** を探した、然し日本刀は一向にありかがわからないうち（削除）大音聲がもう寢室の中にあつた、「納戶にかくれてゐると思はれては殘念だ――」と納戶から寢室に引返し（削除）寢室の中に投げた照明の眼の前に立たれた（削除）侍從長は靜に「突然のことでどうしたといふのだ、わけがあるだらうから話を聞かう」と強く無禮をたしなめると（削除）夫人は「あなた方は何を亂暴するのです、陛下の侍從長ですよ」と鋭く詰問した、この侍從長の毅然とした態度といひ、孝子夫人の健氣な振舞といひ、いづれも立派なものだつた、その時闖入者の部屋にも **煌々** と灯が入つた、女中のやのさんが大膽にも電燈のスイッチをひねつたのだつた、同時に侍從長の臍部を強く射たのは（削除）闖入者でまのあたり夫君受難の慘劇を見せられた夫人は「それだけは止して下さい」（削除）然し[illegible]侍從長を殺すつもりで[illegible]しておられるさうです、狙擊が終ると銃劍の林の中にゐる夫人は「何の理由で侍從長を殺すのです――」と詰問する（削除）と（削除）さすがに暗然となつたと云ふ、更に夫人は「あなた方は（削除）」との詰問に「歩兵（削除）」そのすぐ後に湯淺宮相（當時）が第一番に見舞に來られましたが、重傷の侍從長は起き上らうとした程で **元氣** でゐました、遭難の報は宮內省を經て鹽田博士に通じられたので遭難後約三十分で國手の應急手當が行はれ、また[illegible]長與又郎、飯島兩博士も大森から急遽駈けつけ都合よく輸血も手際よく運んだので目下の經過は非常によく、奉仕の日も遠くあるまいと思ひます

（寫眞は鈴木侍從長）

ドアの所まで出て來たところを
齋藤前內府の最期

二十六日未だ明け切らぬ早曉午前五時過ぎ四谷仲町の齋藤內府邸をまもつてゐた護衞巡査は追ひ散らされ表門を烈しく叩く物音に何心なく戶を開けた女中はワツと腰を拔かし表の書生部屋まで逃つて急を告げたが、此時既に表門も破られてゐた、物音のたゞならぬ氣色を察して起ち上つた春子夫人（六〇）は二階八疊の間に就寢中の夫君の寢臺を身を挺して驅け上り夫君の寢臺を背後に庇つて血の出る樣な必死の聲を張り上げて、「齋藤の命は國家に捧げたもので來る時が來れば差し上げますが未だ死ぬ時ではありません、齋藤を撃つなら私を殺して下さい」と叫び立てたが、春子夫人は其の場に[illegible]退けられ此の時何事かとドアの所まで出て來た齋藤子も身をかはす遑もあらばこそ無殘の姿となつて遂に果てたのであつた

牧野元內府は風呂場から脱出
夫人の羽織を冠つて

神奈川縣湯河原溫泉伊藤屋旅館別館に靜養中の牧野伯は襲擊を受くるや玄關三疊に寢てゐた警衞の警視廳巡査皆川義孝氏（三〇）はただならぬ氣配に早くもそれと察知し用意の拳銃で身構へをした、そこへ嚴しく姿を現はした伯爵夫人を襲擊隊がとらへ「伯爵は居るか」と訊いた、夫人は咄嗟の間に「主人は昨日上京して不在です」と答へると「嘘を言ふな」と一喝を浴せ矢庭に奧へ闖入せんとしたので皆川巡査は「中に入ると射つぞ」と拳銃を襲擊隊に擬した、皆川巡査の發射が早かつたか襲擊隊が日本刀を仕込んだ軍刀の鞘を拂つて斬り付けたのが早かつたか、[illegible]の靜寂を破つて驅けさまに銃聲を交へた、（削除）すべてが瞬間の凄まじい出來事であつた、牧野伯はその間に夫人の着物を着せかけられ頭から夫人の羽織をかぶつて看護婦森たつさん（三〇）及夫人女中等に護られて奧手風呂場の窓から脱出し裏の崖にうづくまつてゐた、息絕え〳〵の皆川巡査は看護婦森が抱き起して連れ出さうとしたが「僕はこの重傷では所詮助かりません僕に構はず逃げて下さい」と遂に死んでしまつたのである、（削除）同邸內に飛び込んだ消防手伊藤虎吉（三）同岩本[illegible]の二君が裏手風呂場と[illegible]の間に身を潛めてゐる牧野伯を發見して[illegible]裏山に逃がした、[illegible]元消防部頭の湯河原町岩本龜二氏（?）であつた、その時にはそこらには兵の姿は見えなかつたが銃聲が飛來して岩本氏は左足の踵に（削除）牧野伯に附添つてゐた看護婦森たつさんは右腕に貫通銃創を受けたが牧野伯は辛うじて無事に裏山に逃げ込む事が出來た

（寫眞は牧野伯）

事變が鎭靜した日

聯隊長の情の訓示に 叛軍の兵士ら男泣き

營門に待受けた父兄達も 感極つて雪道に泣き崩る

[illegible]つたが二十九日の帝都は近々の銃後に砲聲と機關銃に守られて無氣味な死の沈默だ、宮城を取圍む街々は人子一人通らぬ ×

新橋、數寄屋橋、日比谷、鍛冶橋、吳服橋と都心に向ふ橋と云ふ橋、九段から市電通りを經て溜池、虎の門新[illegible]に出る辻と云ふ辻小路と云ふ小路にまで[illegible]機關銃の[illegible]な防禦で十重二十重に固められてゐる、タンクの機體には一間四方位の大きな紙を貼りつけ「[illegible]勅命に從へ、然らずば我方に來れ」と黑々と書き付けてあるのも叛亂兵士に最後の勸告をしようと云ふ皇軍の厚い親心だ ×

包圍軍の嚴然たる決意は益々最後の發火點へと迫つた午前九時赤坂見附局前を折れ乃木坂から溜池の根據山王下方面には步兵工兵の部隊が長々と連なる戰車の包圍陣は全線に亘つてジリジリと包圍線を狹めて行く、兩軍の沈默に息つまる瞬時、街の避難民は早朝から續々と附近の小學校に收容され、その間の街々は憲兵と防護團に保護されるのみだ、僅かな風呂敷包をさげた老若男女が[illegible]講堂に[illegible]身を寄せ合つてゐるが、流石に天災地變に[illegible]れた市民は平靜だし防護團のため[illegible]出も手に入つたものだ

十時過ぎ飛行機一機が帝都の空中心高く城永田町上空に飛來し盛に宣傳ビラを撒布する、叛亂兵士に對する戒嚴司令部の勸告だ

一、今からでも遲くないから原隊へ歸れ

二、抵抗する者は全部逆賊であるから射殺する

三、お前達の父兄兄弟は國賊となるので皆泣いてをるぞ

と諭したる勅告に流石の叛亂兵も心が動いたであらう、○○○○○に向つた田町の松の湯の煙突にも「步三歸れ」と言ふ大旗が叛亂兵士達に泣く呼びかけてゐる ×

然しこの頃から次第に軟化し出し歸順部隊が出る、空氣も次第に明るくなつたやうだ—と見る間に正午のサイレンを期として首相官邸の[illegible]がスルスルと引き降され○○○○○の屋上からも兵士の姿を消した、完全な降伏が出來たのだ ×

斯くて投降部隊は二十六日夜兵營を出たそのままの姿で下士官に引率され[illegible]、溜池から六本木を通つて原隊へと急ぐ步三の一箇中隊は蒼白な顏に不眠三日の疲勞を見せ乍ら流石に最後の頑張りを示して元氣な足取りだ、罪のない兵隊達の頭と顏、警戒の街路に並んだ補助憲兵も思はず眼をそむける情景だ、時に相擁[illegible]んとした友軍に迎へられ今、聯隊に歸つた兵士達は聯隊長の厚い情の訓示にワツと計り男泣きに泣いてゐる、叛軍の惡名を受けた我子の歸還を營門に待ち受けた父兄達も感極つて雪道に崩れてゐる、歷史的事件の悲痛なる終末だ

嚴重な警戒の跡

土嚢やバリケードで

二十九日午前十一時半永田町首相官邸附近の三百名足らずを除けて其他は既に歸順したとの報の傳はつた直後、日比谷より警視廳方面へ向つて自動車で進む、拓務省前をはじめ近くに材木、車馬、トラツク、土嚢等で道路一ぱいにふさいだバリケードは堀中と防禦衣に身をかためた戒嚴兵士に依つて漸く自動車一台の通過出來る丈け殘り順次に大急ぎで取拂はれてゐる所だ、武裝解除された歸順兵數百名を次々に假收容してゐた拓務省構內からは今や最後の數十名が戒嚴兵に守られながら三宅坂方面へ立去らうとしてゐる、何れも嚴肅で默々として隊伍は進んでのもの、

行く、辺りは全く靜寂、時々走り去る戒嚴部隊の連絡自動車以外には何一つ音もしない × ×

警視廳前、まだ警官の姿は一人二人しか見えない、前も横も大鐵扉を嚴重に閉ざして死んだやうなその巨大な建物の前に、戒嚴部隊の二小隊ばかりが休めの姿勢で整列してゐる、その前では分隊長が兵の手から所持彈丸を集めて數へてゐる、この邊り既に何らの異狀なし、二列に整列した戒嚴部隊の將士達も既に任務終り、その面上にやや緊張が解かれてゐるのを見受けられる × ×

お隣の內務省は警衞の兵隊一人前に立つてゐない、完全に大扉を下してゐる、この邊りの路上一帶に十間置き位に太い針金が街路樹から街路樹へと道を横斷して張り廻らされて居り、嚴重な警戒の跡がしのばれる × ×

陸軍省で嚴重にかためた海軍省前を過ぎて議會裏から虎の門へ出る議會の塀の中から協同自動車會社の屋上にまで一帶は日の丸の國旗に赤色の布を付けた戒嚴部隊の旗が數本ひるがへり、永田町へ向けた機關銃が數門その下の土嚢の間に數十名兵士が嚴重に陣地を張つてゐる、議事堂と海軍省間の路上にも虎の門交叉點前の路上にも未だ嚴重に材木や車や[illegible]で作つたバリケードが撤去されずに殘されてゐる、その時首相官邸方面で急にワーツと云ふ悲壯などきの聲が數回に亘つて叫んで來た

丸腰の歸順兵

重々しい足並

寂然たる山王下通り

自動車の通行禁止解除直後四谷見附から警戒線を突破し人影一つ見えぬ赤坂見附から虎の門への電車通りを西から東へ叛軍の立籠つたといふ○○から○○○○○前に車を走らせる、○○の方は既に[illegible]に歸したものの如くピタリと閉ぢた大門の外部を腕に白布を巻いた警備の勇士が三名[illegible]した銃を[illegible]

[illegible]つて來た、外務省南門に築かれた[illegible]

戰車 が續々と進んで行く後からつづくのに丸腰の歸順兵の一隊である、四日三夜の汗と埃と雪どけの泥に十字に結んだ白だすきもうこれ果て、しかもその間の不眠不休に泥の樣に疲れ切つて居る姿である、悲しき足並は[illegible]

[illegible]トラツクに次いで[illegible]

官邸から洩れる

悲壯な萬歲の聲

嵐は去つた首相官邸附近

二十九日正午、ラヂオは次々[illegible]に放送せられる、叛軍の大部分は崩れる砂のやうに歸順し、此の朝來今にも皇軍互ひに干戈を交へ、永田町を中心とする一帶は一瞬にして兵火の巷と化するかと思はれた身も凍るやうな不安も刻々と薄らぎ、次第に和かな空氣が盛り返つて來た、外務省南門に築かれた高さ一丈近いバリケードもその固めを解き初め、道の兩側に首相官邸に向けて銃口を揃へた討伐軍の[illegible]

するのが聞え、それに和して、天皇陛下の萬歲を絶叫する兵士等の嵐のやうな聲が聞える、[illegible]る將校の中一名は既に捕へられ、他は早くも此の時間內へ姿を晦したと云ふから殘された下士官か[illegible]

警戒 に當つてゐるのみで[illegible]

[illegible]の沈默に迎へられて原隊の營門に入つて行つた

引きつゞき重々しいが默々として溜池から六本木を經て麻布區民[illegible]

事件直後の外紙の批評

今回の事件に關する海外各地の反響は二十七日各地在外使臣より外務省に報告があつたが何れも事件の內容を大々的に報道し其原因は國內問題にあるけれども此結果日本の對ソ對支政策は硬化するであらうと興味を以て成行を注視してゐる模樣であるが主なる論旨は左の如くである

英國 上海發ルーター電報を掲載し軍隊の一部にクーデター勃發し政府の顯官數名殺害された事實を報道したが次で我がシンガポール總領事館の得たる公報を簡單に正確な記事を掲げてゐる、又事件の原因については「軍部が軍部の對支對ソ政策を抑制した為青年將校が反撥的行動に出たものである」と報道し今後軍部が政局に勢力を得れば日本の對支對ソ政策は益々強化するであらうと觀測してゐる

佛國 二十六日の「パリ・ソワール」(夕刊紙)は逸早く事件內容を報道し「其目的は極東に於いてヒトラー制度を模倣せんとするものである」と批評し「アントランシジャン」は「形勢頗る重大にして日本に危機到來せる事を示すものである、軍隊は政治家に牛耳をとられたる事に慣感を懷き議會制度に反抗すると言明してゐる、其原因は不明であるが今回の事件により日本の征服慾は增大するであらう」と論じてゐる

獨逸 獨逸の半官通信(ナハリヒテン・ビユロー)は上海及びロンドン發のルーターに基き「其原因は對內問題に起因する對外問題では政府の對ソ對支政策の軟弱なるに不滿を持つてゐるのであるから形勢の發展如何によつては日ソ日支關係に重要影響を及ぼすであらう

蘭領印度 バタヴイア・ニユース「今回の事件は突發的でなく漸次醱釀された空氣が勃發したものである、過大なる人口增大に惱みつゝある日本の人口問題は滿洲國の獨立により解決出來ぬのみならず財政的にも大なる負擔を與へ國際關係を益々切迫し一方部品に對する壓迫も次第に強化されて來たので膨脹政策をとる軍部と平和政策をとる政府とを離間させる結果となつた、而して直接の原因は軍部豫算に對し消極的態度をとる岡田內閣の地步が總選擧により強化されたことと永田事件の公判が相澤中佐に不利なるによるものである」

陸相官邸の危機を救ふ

沈勇なる三憲兵

麹町憲兵分隊附岩田清治郎軍曹、有貝隆伍長及齋藤末松伍長はかねて陸軍大臣官邸に出張して大臣の護衛勤務に當つてゐたが二月二十六日(削除)齋藤伍長は徒らに問答を交はし彼等を刺戟せしめてはと一瞬「お取次ぎ致します、大臣は病臥中のことですから此方でお待ち願ひ度い」と必死となつていきり立つ將校達を說諭室に誘導し次で睡眠中の岩田軍曹、有貝伍長と連絡を取り自らは私邸に赴き大臣夫人に萬一の場合の處置を依賴し、更に別室より密に麹町分隊長に狀況を急報した、一方同伍長の急報に接した岩田軍曹は有貝伍長をして小松秘書官舍に走らせ官に報告、秘書官を裏庭より官邸に導いた、この間岩田軍曹はしきりに大臣に面會を催促いきり立つ叛亂將校に應接してその氣勢を和らげ、無事小松秘書官をして大臣に取次ぎを依賴した、その後更に嚴重なる叛亂軍の監視をのがれて逐一分隊長に官邸の情況報告の任を果した、斯くて二十八日愈々事態急迫するや昂奮せる叛軍の重圍の下に陸軍省構內居住の家族九名を救出して九段方面に避難せしめた、之等は全く右三憲兵の沈勇にして機宜に適した處置によるものであり而も三憲兵は「後で思へば處置に多々遺憾な點がありましたが職責に任じただけ」と謙遜に[illegible]つて居る事が賞讚されて居る

歩一の岡部軍曹が

ピストルで自殺

叛亂軍の舊上官討伐に 恩と公務の板挾みから

【東京二十一日發】叛亂部隊附兵に最後の歸順勸告が試みられつつあつた二月二十九日午前十時麻布市兵衞町二ノ三六長谷川方庭園で突如一發の銃聲が聞えたので附近警戒中の兵士及び警官が現場に駈けつけた所[illegible]一人の軍人がピストルを片手に握り咽喉部より後頭部を貫く銃創を負ひ[illegible]してゐた、取調べの結果同兵士は赤坂步兵第一聯隊の岡部金吾軍曹(二七)と判明したが同軍曹が自殺を決するまでには師の恩と公務との板挾みになつて寂くましい理由があつたものである、即ち逆賊の汚名を受けた舊つての上官を、戒嚴司令部、麾下の兵士として討伐することに苦惱した結果遂に自殺を遂げたものであつた、家族は軍曹の悲壯なる死に悲嘆に暮れてゐる

銃口に立つて

俳句を吟ず

二十六日午前六時半「湯河原に靜養中の牧野伯を襲擊した陸軍軍人が熱海に向つた」といふ小田原署からの警報に接した熱海署では直ちに消防組の出動を求め警戒中伊豆山莊所西鄉寮作巡査が[illegible]と降り歸る事を衝いて(削除)火藥を切らんとしてゐるのだ、[illegible]として知られてゐる同巡査はその危急の際にも

銃口の梅の花にも似たるかな

と一句を詠じたといふ、その心のゆとりが同巡査をして機敏な行動を取らしめ直ちに附近の[illegible]タクシー運轉手[illegible]君を叩き起して[illegible]を乘せた自動車の追跡となり本署に報告して警備の任に就いた、青木熱海署長は[illegible]巡査が手出しをして却つて重大な事態を惹起せん事を考慮し熱海町に靜養中の[illegible]中將に急報を乞うたので同中將は直ちに熱海分院に駈けつけた、青木署長及び西鄉巡査の執つた處置は機宜に適するものとして警察部長、[illegible]から表彰された

白根前翰長の籠城實話

白根前內閣書記官長は二・二六事件のために首相官邸官舍に閉ぢ籠められて家族十數名と共に二間數の一間に互に手をとり合つて食ふものも食はず、飲むものも飲まず恐怖と戰慄の間に一晝夜を送つた劇的の主人公である、此間罷居たけは辛うじて外部と通じたのであるがそれも木に竹をついだ話より出來なかつた、左の一篇は白根前書記官長の遭難實話である

今でも代々木演兵場からの銃聲を聞くとハツと當時の氣持に返つてゾクリとします、丁度五時でした何か物騒がしい樣子と唯ならぬ物音に目を覺ますと、家內(未齋枝夫人四六歲)も既に起上つて事件を直感して居た風でした、外は未だ眞暗だし薄暗いでもと思つて窓からそーつと外の樣子を窺いて見ると、丁度一杯の人だかりでどうもカビカ光つて居る、日本間の方が心配でならないがこれではどうすることも出來ない

―◇―

左根目を醒まして十五分も經つた頃でしたが、その時の氣持は何と言つてよいか、ただもう何とも情無い思ひで一杯でした、昨夜一緒に飮んだ岡田さんがと思ふと居ても立つても居られない—それでどうにも出來ないのです「子供を起してはいけない」さう言つて小さい子達には蒲團を頭までかぶらせてじーつとさせて置いてから玄關に下りて見ました、子供等はぐつすり寢て居たので[illegible]と聲言を言つて居たきりで後になつてもその事は何も覺えて居ない樣です、女隣に出て見ると兵卒が戶の外に居て、「出てはいけない」と云ふ、さうかうする中にすつかり朝になつてしまひました

―◇―

兎に角隊の所に知らせねばならないと思つて事件で目を覺ますとすぐ電話をしましたが、その時はもう大方家には居られなかつた樣です、福田君や迫水君に電話したが一向に樣子が判らない

―◇―

その中、外から電話で問合せがどんどんかかつて來るが、目の前に居りながら首相官邸の樣子はさつぱり判らないのです、家には家內の他未の方の子供、五男潤介(一七)六男重男(一三)七男昌七郎(一)八男幸八郎(一)の四人の他書生二人女中三人が居り都合十人で家內と子供らは二階に居ましたが、午後には書生や女中も心配さうにして居るのでみんな狹い二階の殿廊に集りました、外に出ては危いと言ふ上に「今に何か起ると危險だから番をして居る」と言つて(削除)ので家族は萬一の時は下のお隣に逃げることにして馬鹿を引かない樣に二階に集つてジーツとして居ました

―◇―

初發の方に配してある家族や親戚から「早く出たらいいではないか」と電話がかかるんですが仕方がない、そんな事でたうとう夜になつてしまひました、その日は女中が[illegible]で「お握り」を作つて呉れたがそれも喉に通らず、みんな一日の中一つ半か位のお握りを食べたかしらん。夜は電氣をつけるも怖しく眞の中に蠟燭を一本だけ[illegible]にして寢ました。それで愈々第二日の朝を迎へた譯ですが何時までこんな事が續くのかさつぱり見當がつかない

―◇―

それで兵隊に交涉して子供だけは是非學校にやつて欲しいと頼んでどうにか學校を[illegible]ひました、お晝頃になつて何か話しがついた樣らしく外出を許すと云ふことになつたので始めて岡田さんの所にも[illegible]

岡田さんの遺骸が四谷に歸つたので夕方四谷にお尋ねして始めて生きて居られたのを聞いた時は何だかほーつとして無闇に淚が出ました、私が後程此の事を發表した時誰も一度は本當と思はなかつた樣でした、私共の心配をあの事件に對する岡田總理の心配に比べればその萬分の一にも當らない、本當に岡田さんが危機を免れたことは日本の爲にもどんなにか幸ひな事かと思つてゐます、あの事件の中にもこんな明るいニュースがあつたことは私にも一番嬉しいことです(寫眞は白根前書記官長)

氣の毒なほど

沈痛な表情

前首相を匿まつた 佐々木久二氏の話

岡田前首相が叛亂部隊の首相官邸を脫出して先づ逃避第一夜を過した佐々木久二氏邸は淀橋區下落合三ノ一二四六、閑靜そのもののやうな住宅街の中に在る佐々木氏は前首相と同郷の福井縣人で岡田前首相とは年來の知友且つ前首相とは[illegible]縁にも當り岡田內閣成立に際しては[illegible]氏と共に岡田氏の支柱となつて[illegible]でつたなど[illegible]因果關係をもつ[illegible]、京成電車社長中央電力その他三、三の會社の

重役 を兼ねてゐる佐々木氏(五十二)は二日夜岡田前首相が同氏邸で送つたミステリーな一夜について次の如く語る

岡田さんがおいでになつた時刻はどうも明瞭に記憶してゐません、私も家內も共に外出してゐて私は午後八時頃歸宅して岡田さんが來て居られることを知つて一時は非常に驚きました、困死と公表された人が生存してゐるのを眼でたしかめた瞬間の驚きは御想像に任せます、恐らく午後六時頃來られたのでせう、私は岡田さんの憔悴衰弱された模樣を見て[illegible]ーミング[illegible]すすめしたのですが「いや、[illegible]」と云つて午後十時頃二階の[illegible]八疊に臥床され

[illegible]外出を禁じ且つ前首相の來訪してゐることについて一切の口止めをしました、福田君は電話で宮內省その他の關係方面と連絡をとつてゐたやうです、二十八日朝早く起きた岡田さんは「一刻も早く參內しなければ陛下に對し申譯がない」とこのことばかり心痛して居られ「かくの如き大事件を惹起したことは不德の致す所で責任を如何にして明かにしたらいいか判らん位だ」と云はれ、その沈痛な表情は全く氣の毒な程でした、又高橋藏相、齋藤內府等重臣の訃報も福田君から知らされたものと見え「高橋さんや齋藤さんには全く申譯なく思ふ」と感慨を洩らしてゐましたが、一體に無口な人の上に事件の重大性を

痛感 されたと見え、私が承つた言葉は極く僅かでした、二十八日は午後四時頃まで一室で靜かに參內の時刻を待つて居られ、夕刻福田君と共に自動車で宮內省へ赴かれました、二十四時間だけお匿ひしましたが實に沈着で平常と更に變らぬ擧措言動には敬服しました

割に痛くないと

頸部を切る

河野元大尉の最期

熱海町[illegible]第一衛戍病院熱海分院に收容された河野元大尉は重傷ではあつたが床に横になつたまま默々として瞑想の底に落ち込んでゐた、その夜東京から面會に來た令兄河野司郎氏及び令姉夫妻に對し「軍人として恥かしからぬ處置を取ります」といひ「私達も夫を望んでゐます」といはれ「有難う御座います」と心から感謝の意を表し最後の別れを告げ別盃をくみ交して心靜かに去り行く兄姉を目で見送つた、翌五日午後三時半附添ひの「おばさん」に用事を頼んで病室を去らしめたあとで自ら用便を足し得ぬ身で病室を拔け出し裏手の石段をよぢて竹籔の中に入り東方皇居の方を向いて端坐し果實ナイフで一文字に割腹した上頸部動脈を目がけて二、三回突き刺した、衛戍分院長その他が駈けつけた時には殆ど人事不省であつたが抱き上げられて我にかへると「まだ脈は斷れて居ませんか」といひさま更に三、四回頸部を突き從容として「割に痛くはありません苦痛を感じません」といひながら[illegible](削除)玉の緒は僅かに保つてゐたが翌日午前六時四十分絶命した、衛戍分院長に宛てた辭世の俳句は

青嵐過ぎて靜けき日和かな

又同分院で療養中の將校に宛てた辭世は

ますらをの道と[illegible]盛り上げし ひるげの味のいとど身にしむ

とあつた、外に半紙二枚に細々と認めた遺書があつた